



WOOD DESIGN
CONCEPT BOOK
2017

ウッドデザイン コンセプトブック 2017

日本の木の文化、優れた製品・技術を世界に広める「ウッドデザイン賞」 〜コンセプトブック発刊によって〜

「ウッドデザイン賞」は、木材・木製品を利用する消費者が木の良さや価値を再発見できる製品・取組を顕彰し、森林・林業の活性化や木のある豊かな暮らしの実現を図る取組として、2015年度から始まりました。三年目となる今年度も、幅広い業種・業態の方々から多くの応募を頂きましたことに厚く御礼申し上げます。

今年度の最優秀賞は、秋田杉など地域の木材を活用した秋田駅周辺施設のリニューアルプロジェクトでした。駅は、地域住民が日常利用する公共空間であり、また観光客を迎えるエントランスでもあります。民間事業者、行政、大学が地域と連携して、県産材のスギなどを使った「秋田らしさ」や、デザイン力で木の持つ「親しみやすさ」「心地よさ」などの特性を上手に引き出している取組であると思います。

このほかの受賞作品では、商業施設、金融施設や教育施設等において、木の持つ「高級感」、「格好良さ」、「癒やし」などの特性を引き出して、利用したくなる空間づくり、商品づくりを行っている取組や、木造の床遮音技術の開発など、今後の木材利用の拡大につながる技術・研究も多くみられました。

木の特性や効能を生かしたデザインや木材利用に関する技術開発・研究等は、多様な領域の事業者、設計者、デザイナー、研究機関、地域、生活者などが参画して、質や価格の面を含めて、消費者が現代のライフスタイルの中で期待することは何かを考えて形にしていくことが望まれます。また、2020年には東京オリンピック競技大会が開催され、訪日外国人の更なる増加が見込まれます。農林水産省は、日本が培ってきた木の文化や優れた技術を活かした最新の木材利用を、国内だけでなく、世界に発信していきます。

最後になりますが、ウッドデザイン賞を通じて様々な連携が実現し、国内そして世界の人々の暮らしの中に木が当たり前に使われることを通じて、森林の整備・保全や森林資源の循環利用が促進され、林業の成長産業化と独自性のある地方創生が実現されることを期待しています。

平成29年12月
農林水産大臣 齋藤 健



はじめに

このたび、「ウッドデザインコンセプトブック2017」を刊行する運びとなりました。第3回の開催となった今回は、さらに多様な視点、取組が見られ、素晴らしい作品が多かったように思います。

消費者目線での新たな木づかいの先進例が広がっていることを実感しています。

本誌ではウッドデザイン賞2017の受賞作品を全点収録するほか、審査委員のメッセージや広報活動のレポートなどを掲載しました。

受賞作品に秘められた開発者の思い、地域内の連携、木材の機能・効能を健康や癒しに活用するアイデアは、今後の木材利用において貴重なヒントになるものです。2017ではさらに、小売・流通からの木質化に対する付加価値の提案、SNSや情報ネットワークから消費者と森や木材との接点をつくる取組が増えてきたことも特徴です。

本誌に収録された多くの企業、組織、団体やデザイナー、クリエイター、技術者、そして地域が再び連携して、新たなウッドデザイン賞が生まれることを期待しています。

2	日本の木の文化、優れた製品・技術を世界に広める「ウッドデザイン賞」
4	審査委員からのメッセージ
6	ウッドデザイン賞2017実施概要
7	最優秀賞、優秀賞、奨励賞
21	入賞
62	索引
66	受賞後の展開：広報活動報告
68	過去のウッドデザイン賞の紹介
76	ウッドデザインサポート連絡会のご紹介
80	ウッドデザイン・パートナー・マークについて

審査委員からのメッセージ

審査委員長

赤池 学
(プロジェクトデザイナー、
科学技術ジャーナリスト)

ウッドデザイン賞も3回を迎え、各部門のデザインクオリティは各段に上がったと感じている。さらなるレベルの向上を期待して今回はやや厳しめの評価を行なった。木の特性を活かした製品、家具・玩具や、木の特質や工法を適所に活かした建築、ライフスタイルを先取りした間取り提案のある木造住宅など、木材との相乗効果が高く、生活者視点を持つ作品は高く評価された。今後は、技術・研究でもウッドデザイン賞を契機にして、研究者間での情報の共有やネットワークづくりにも期待したい。



建築・空間・建材・部材分野 分野長

隈 研吾
(建築家、東京大学 教授)

建築空間分野においても、単に木を使ったということではなく、生活提案や地域の特徴を活かした作品が増え、おり、ウッドデザイン賞の趣旨が理解されてきたと嬉しく感じている。これからは人を生かすための木材利用がさらに求められる時代なので、この視点からみれば新しい建築も可能になると思う。2020年に向けて、日本の木材を使う技術も国際的な注目を集めている。先進的な取組がウッドデザイン賞へもつと応募されることを願っている。



The Courier

コミュニケーション分野 分野長

日比野 克彦
(アーティスト、東京芸術大学 教授)

日常には多くの木があり、私たちは知らず知らずのうちに木を通じてコミュニケーションを伝えている。ごく当たり前にあるその世界から見れば、まだまだ応募数が少ないと思う。日常・無意識に木と触れ合っている人たちに改めて木を使ってコミュニケーションしていることを意識してもらい、木の魅力を再認識してもらいたいという行為を呼びかけることがコミュニケーション分野の役割だと思う。ささいな木の魅力こそが木ならではの特長。当たり前のことを当たり前のまま、応募して欲しい。



木製品分野 分野長

益田 文和
(プロダクトデザイナー)

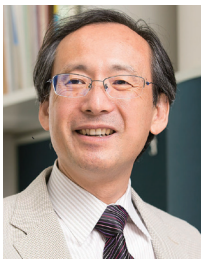
ウッドデザイン賞としてあるべき作品の趣旨が固まってきた感があり、良い意味で地盤ができてきた。個々のデザインのグレードも上がり、その分、応募者のハードルも上がっている。そのなかでも、これまでの木の概念を超え新しいマテリアルをつくらうという取組がいくつもあり興味深かった。経済性や合理性の面から、木から別の素材に置き換わったものはたくさんあるが、それは進歩や発展でない場合が多い。これらる木を使う流れに引き戻すことで、より素晴らしい製品もたくさんあるはずである。



技術・研究分野 分野長

伊香賀 俊治
(慶應義塾大学大学院 教授)

調査・研究では、木の健康効果や快適性に着目した取組が増えた点がとても良かった。木をうまく使った建築物や家具などの製品は多く出てきているが、その裏付けになるエビデンスの補強が重要だ。これまで他の研究者がやっていたことを踏まえて、自分たちのオリジナリティや先進性を明確にし、もっと多くの人に応募して欲しい。学校・公共施設、商業施設などにどのような木の効用があるのか、それを調べさらに広げる提案が増えることを望んでいる。



建築・空間・建材・部材分野

腰原 幹雄
(東京大学 生産技術研究所 教授)

伝統工法や在来軸組工法など従来の木造工法の作品にも、デザインが重視されるようになってきた。一方で、CLTなど新たな建築材料の活用は、いまひとつこなれていない感があった。長い時間をかけて成熟した木造の歴史の中で、新しい価値観や現代生活での木の使い方をデザインを通じて変えるように考えていきたい。山には様々な木があり、その活用をもっと考え、と新しい空間が生まれるに違いない。



建築・空間・建材・部材分野

鈴木 恵千代
(空間デザイナー)

今年の審査では、大きなインパクトのある作品はあまり見当たらなかった。細かい部分を読み取れば工夫があると思うのだが、奇をてらつたものより実質的なものが多かった印象。例えばCLTという新技術は、まだ日本の伝統的スタイルの中で使い切れておらず、日本独自のCLTの使い方を考える必要がある。そこにウッドデザインとしてチャレンジする価値があるし、楽しみもある。



建築・空間・建材・部材分野

手塚 由比
(建築家)

木を使って多様な空間をつくらうという動きが世の中に広まっていると実感できてよかった。駅などの公共空間で大々的に木を使っている事例などは非常に良い取組だと思う。これまで木を使うことがなかった空間に木が使われることで、街も人にとって親しみやすくなっていく。一方で、木を使うことでその空間をどのように暮らしや社会に活かすのか、その答えを出しているものはまだ少ない。その良い例が増えてくることを期待する。



木製品分野

三谷 龍二
(木工デザイナー)

審査を通じて、日本には本当に多くの人が様々な木の事を考えていると思った。地域ならではの作品も多く、日本人は身近な素材を生活に活かしてきた歴史があつて、それを現代でも実践していると感じた。作品を作る時には、材料をどう使うかを考えるが、その先には「使う人の暮らし」が存在する。全体として、そのリアリティがまだ薄い。材料からの発想ではなく、製品の向こうにどのような暮らしがあったのか、を突き詰めて欲しい。



コミュニケーション分野

戸村 亜紀
(クリエイティブディレクター)

デザインや言葉を伝えるという部分はとても進化したと思う。ひとことで伝えるためにはどう表現すればよいかに注力すると良い。コミュニケーション分野は「人」の部分を見ていく分野なので、人と人を結ぶ取組が印象に残った。受賞者同士が組み、新たなプロジェクトにつながった例も素晴らしい。人が多く関わっている作品が力強い取組になる。個人や個社は交流会などを通じて、多くの場所に足を運び仲間を増やして欲しい。



コミュニケーション分野

山崎 亮
(コミュニティデザイナー、東北芸術工科大学 教授)

まず審査を通じて、取組の複雑さが増していると感じた。デザインの先に木材の利用がどのくらい増えるのか、何を目的にして開発に取り組んでいるか、を重視した。木を使った空間の居住性、心地よさなどの数値化が進められれば、内装や造作用途の木材利用が増えるだろう。研究者も使い手の意見を聞いたり、試作を試してもらったりして、その反応をまた研究に活かすことも大切だと思う。



技術・研究分野

青木 謙治
(東京大学大学院 講師)

技術や研究の目的、理由などの意味付けを付加して応募された作品が増えた。審査の視点として、その技術・研究の先に木材の利用がどのくらい増えるのか、何を目的にして開発に取り組んでいるか、を重視した。木を使った空間の居住性、心地よさなどの数値化が進められれば、内装や造作用途の木材利用が増えるだろう。研究者も使い手の意見を聞いたり、試作を試してもらったりして、その反応をまた研究に活かすことも大切だと思う。



木製品分野

高橋 正実
(デザイナー、コンセプター)

回を重ねるごとにウッドデザイン賞の趣旨に沿った作品が増え、この賞を皆さんと一緒を作り上げていると感じられ、審査も楽しみである。多くの人が新しい木の使い方に取り組んでいるが、ウッドデザイン賞という考え方やそのものが文化になり得る。そこに循環性や多様性、自由な創造が集積していく。応募者でなくとも、ウッドデザイン賞に共感し賛同する人がもっと増えて欲しいと思うし、それを通じてさらなる活性化を目指したい。



木製品分野

末吉 里花
(一般社団法人エシカル協会代表理事)

審査会場では、木の持つパワーとそれを作っている方々の熱い思いに圧倒された。一見ただけでは木材を使ったとわからない製品、例えば寝具に木材チップを入れたり、木糸のドレスなどは面白い発想。木も形態を変えて私たち生活者の手に届けば、暮らしにも楽しくなり、木の可能性を広げていくことにつながる。木の良さを感ずるためには、まず製品を手にとること。これからの木を使った製品にインベションが起ることを期待したい。



コミュニケーション分野

古田 秘馬
(プロジェクトデザイナー)

今年は応募作品の取組の質が変わってきた。これまでは木や森に触れましようという一次のものが多かったが、しっかりとした仕組みを持ち、企業自治体などのステークホルダーを巻き込んだ取組が増えた。CSV(社会貢献)からCSV(社会共創造)に変わっていく流れの中で森を守りつつも、それを仕組み化して地域の事業にしてい、収益を上げ森へ再投資していく、という循環を構築しなければならぬ。こうした取組を待っている。



技術・研究分野

相茶 正彦
(木材バイオマス利用コンサルタント)

今回バイオマス利用やそのシステムなどの応募が見られ、審査対象の広がりを感じられた。従来の木造建築や製品よりも、こうした分野の新規性、提案性に注目した。今後は木そのものではなく、木が持つ構造を特化させた形のもの、例えば機能性素材などの作品が出てくること、さらにこうした成分を工夫し、変化させた新素材の登場を期待したい。



技術・研究分野

恒次 祐子
(東京大学大学院 農学生命科学研究科 准教授)

今年は作品レベルが上がリ、すそ野も広がってきた。システムや仕組みづくり、川上から川下をつなぐ取組もあり、面白く、自身の勉強にもなった。審査では科学的検証を重視している。売りとなるポイントが何かとそのエビデンスも重要である。研究者もこうした賞への応募を良い機会と捉え、これまで表に出てこなかった良い試みを積極的に発掘し、研究者や事業者同士のコラボレーションができるとさらに良くなる。



ウッドデザイン賞 2017

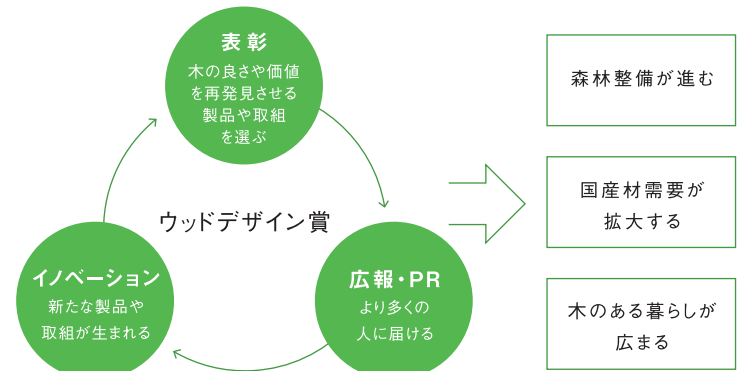
最優秀賞（農林水産大臣賞）

優秀賞（林野庁長官賞）

奨励賞（審査委員長賞）

ウッドデザイン賞とは

ウッドデザイン賞は、「木」に関するあらゆるモノ・コトを対象に、暮らしを豊かにする、人を健やかにする、社会を豊かにするという3つの消費者視点から、優れた製品・取組等を表彰するものです。



ウッドデザイン賞2017実施概要

- 主催:ウッドデザイン賞運営事務局((特)活木活木森ネットワーク、(公社)国土緑化推進機構、(株)ユニバーサルデザイン総合研究所)
- 林野庁補助事業
- 募集期間:2017年6月20日(火)ー7月28日(金)

●応募対象分野

① 建築・空間・建材・部材分野	店舗、施設、オフィス、住宅、建材、部材等
② 木製品分野	家具、インテリア、食器、日用品、雑貨、文具、遊具等
③ コミュニケーション分野	ワークショップ、プロモーション、人材育成、ビジネスモデル等
④ 技術・研究分野	技術、研究・調査、試作品等

●表彰部門

ライフスタイル デザイン部門

木を使って
暮らしの質を
高めているもの

木を使うことで機能性や利便性を高めている、新しい領域で木の活用が提案されている、消費者に木のある豊かな暮らしを提案している、建築、空間、木製品、取組、技術・研究など。

ハートフル デザイン部門

木を使って
人の心を豊かにし、
身体を健やかにしているもの

木を使うことで快適性を高めたり、五感や感性に働きかける、リラックス効果や健康増進効果がある、作り手や担い手のストーリー性を伝えている、建築、空間、木製品、取組、技術・研究など。

ソーシャル デザイン部門

木を使って
地域や社会を
活性化しているもの

木を使うことで地域や森林の活性化に貢献している、持続可能な森林利用の仕組みを生み出している、木材利用の意味を啓発したり、人材育成をしている、建築、空間、木製品、取組、技術・研究など。

●応募～発表・PRまでの主な流れ

応募受付期間(2017年6月20日～7月28日) ▶ 第一次審査(書類・資料) ▶ 第二次審査(現物・映像を含む審査) ▶ ウッドデザイン賞(入賞)結果通知・発表 10月25日 ▶ 最終審査 ▶ 最優秀賞、優秀賞、奨励賞発表 11月20日 ▶ 表彰式(「エコプロ2017」)12月7日(木) ▶ 展示・セミナー(「エコプロ2017」)12月7日～9日 ▶ ブックレット、展示会等でのPR

●ウッドデザイン賞2017結果

総応募数453点 入賞250点(入賞のうち)最優秀賞1点 優秀賞9点 奨励賞15点

●公式ウェブサイト

<https://www.wooddesign.jp/>

ウッドデザイン賞に関する最新のイベント・展示情報や次回開催のお知らせなどを随時、更新しています。最新情報をお届けしますので、メールアドレス登録をお願いします。

●公式フェイスブック

ウッドデザイン賞
@wooddesignaward

受賞者作品や審査員メッセージ、各種イベントなどのニュースをタイムリーにお届けします。

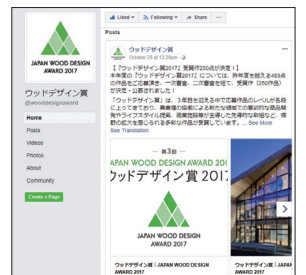




Photo by Satoshi Asakawa

最優秀賞（農林水産大臣賞）

ソーシャルデザイン部門 | 建築・空間分野 | 公共施設

ノーザンステーションゲート 秋田プロジェクト／秋田県

東日本旅客鉄道（株）（秋田）、秋田公立美術大学（秋田）、
（有）萩原製作所（秋田）、（株）ジェイアール東日本建築設計事務所（東京）、
第一建設工業（株）（新潟）、鉄建建設（株）（東京）

概要

JR秋田駅を中心とした中心市街地において、周辺施設の木材活用の動きに協調し、行政・大学・地元企業が連携して、駅、自由通路、待合ラウンジ等を県産材による統一したデザインで木質化した。観光客の方には林業県の秋田らしさを体感して頂き、地元の方には、居心地の良さから訪れたい場所の創出を目指した。

評価ポイント

民間事業者、行政、大学が連携し、地域材活用を軸にした多面的な取組を実施しながら、木に囲まれ、木を楽しみ、木に癒される場づくりを高いレベルで実現しており、集客効果にも寄与している。これら取組を消費者視点による木づかいというウッドデザイン賞の趣旨に最も適うものと認め、最優秀賞とした。利便性と快適さを備えた待合ラウンジ、地域の材と技を駆使した美しく機能的な家具群、工事段階から木質化の魅力を見える化した学生のアートプログラムなど、各プログラムが細部にわたって綿密にデザインされている点が秀逸である。

【連絡先】JR秋田駅



コミュニケーション分野 | イベント・ワークショップ(定期開催)
優秀賞(林野庁長官賞)

優秀賞3

木と住まいの大博覧会／神奈川県

ナイス(株)(神奈川)、(一社)木と住まい研究協会(東京)、
(一財)木構造建築研究所(東京)

概要

木を活用した住宅や建築物、暮らしに関する最新情報や多彩な提案を、幅広い分野の事業者や団体、自治体、学術機関などが連携して発信する木材総合展示会。全国5都市で開催し、年間の来場者は一般からプロユーザーまで約15万名に及び、会場では五感で体感しながら木について学び楽しめる。

【費用(参加費・入場料など)】入場無料
【体験・入手方法(連絡先)】2017年開催／東京:2月3・4・5日、名古屋:6月24・25日、仙台:7月8・9日、福岡:9月16・17日、京都:9月30日・10月1日
主催者事務局 045-503-0176

評価ポイント 住宅や建材など暮らしを取り巻く木材利用を多面的に見せ、生活と木材のつながりをさまざまな形で感じることができる。民間事業者のみならず自治体、大学、各種団体など多様なステークホルダーの参画があり、規模も非常に大きい点も評価できる。



コミュニケーション分野 | ビジネスモデル
優秀賞(林野庁長官賞)

優秀賞4

地域の森とつながる

「薪ストーブのある家」づくり／北海道

(有)北清建設(北海道)、恵庭ふるさと100年の森(北海道)

概要

道産材等を使用し、地元恵庭市内の里山の薪を使った「薪ストーブ」のある暮らしをシンボルにした「提案型の家づくり」を実施。クライアントも参加できる「薪割りの会」を設置したり、社有林「北清の森」を地元幼稚園にも開放、自然のある暮らしや森づくりの循環を体感・学習できる場を提供。
【連絡先】北清建設

評価ポイント 薪ストーブを軸に、木育や林業体験といったソフトプログラムにつなげた広がりを評価した。家に住みながら地域の森へ思いを巡らせる、地元ビルダーが取り組むユニークな取組である。



木製品分野 | 家具(ベッド含む)
優秀賞(林野庁長官賞)

優秀賞1

CJシリーズ／奈良県

studioJig(奈良)

概要

特殊な成形技術を使い、家具用材としては不向きとされてきた針葉樹(吉野杉)を利活用した家具シリーズ。その特殊な形状は、美しさと強度を兼ね揃え、家具としての実用性を持たせつつ、宿泊施設や公共施設などの非日常感を演出する事が可能。

【仕様・価格】(CJ2 legless chair)600×440×340/4,000g/75,000円(今後、価格変更の可能性あり)
【入手方法(連絡先)】<https://www.studiojig.com/>

評価ポイント 高度な技術を活用した曲線を持つ意匠性が美しく、座った際の心地よさ、安定感も素晴らしい。家庭以外にも旅館、各種施設などで利用が見込まれる。木の造形の美しさの可能性を引き出している。



建築・空間分野 | 店舗・商業施設
優秀賞(林野庁長官賞)

優秀賞2

宿毛商銀信用組合本店／高知県

(有)艸建築工房(高知)、宿毛商銀信用組合(高知)、(株)山幸建設(高知)

概要

国内初のCLTを主要構造部に使用した木造の銀行である。田園風景の中、大胆な木造片流れ屋根の印象的な外観は地域の象徴として視線を集める。軸組+CLTによる線材と面材の適材適所バランスに配慮しながら、来館者に木材の利用方法・効能をやさしく訴えかける空間を意識した。中でも、ロビー・営業室の11.4mスパンに浮遊する2F床はCLT+張弦材のみで無柱空間を実現させている。

【連絡先】設計監理:艸建築工房
sou@ace.odn.ne.jp 088-824-0177

評価ポイント 来客や利用者に木材を使っていることを見える化した空間構成になっており、適材適所の工夫が凝らされている。地域の金融機関として市民の暮らしと密着した空間であり、CLTの良さを活かした意匠性の高いデザインを取り込んでいる。CLTを用いた建築は多数あるが、中でもCLTの特徴、良さを理解した設計になっており地域モデルの模範例となり得る。



建築・空間分野 | 店舗・商業施設
優秀賞（林野庁長官賞）

優秀賞7

Gビル自由が丘01 B館／東京都

日本リテールファンド投資法人（東京）、クライン ダイサム アーキテクツ（東京）、（株）フジタ（東京）、（株）シェルター（山形）

評価ポイント インパクトのある外観、構造材まで木を使った商業ビルという独自性を評価した。木質化で空間の価値を高め、消費者には木質空間の魅力を、テナントにも空間の付加価値のメリットを提供している。リテール業態による木質化推進の好例である。

概要

木質耐火部材「COOL WOOD」を採用した1時間耐火建築物。「家」というコンセプトで人々を優しく受け入れ、訪れたい居心地の良さを持った商業建築。温かみと力強さを持つ耐火木構造の3階建て建築は、構造自体が空間デザインとなり、店舗は木の空間をリスペクトしながら什器と商品によってさらなる魅力と楽しさを作り出す。

【入手方法（連絡先）】シェルター <http://www.shelter.jp/>



建築・空間分野 | 店舗・商業施設
優秀賞（林野庁長官賞）

優秀賞5

木の室内創造あそび場「感性の森」／宮城県

錦エステート（株）（宮城）、（株）プロジェクト（東京）、赤川デザイン事務所（東京）、（株）北樹（北海道）

評価ポイント 木の魅力と楽しさを身体と五感で感じることができる、徹底した木へのこだわりが見て取れる空間構成がとても良い。商業施設内でのこうした体験を得て、日常でも木の良さに気づきかけを与えてくれるだろう。

概要

自然から遠ざかってしまった子どもたちに贈る、木の室内創造あそび場。現代のプラスチックや機械仕掛けのおもちゃなどは一切ない。すべてが木でできた広い空間には、30万個の木玉プールや自然の樹木を活かした多様な積み木など、本来子供に備わっている感性を引き出すための遊びが思う存分体験できる施設となっている。

【入手方法（連絡先）】錦ヶ丘ヒルサイドモール <http://hillside-mall.com/>



技術・研究分野 | その他の技術
優秀賞（林野庁長官賞）

優秀賞8

ドローン(UAV)を使用した 院庄林業新立木購入システム／岡山県

院庄林業（株）（岡山）

評価ポイント 最新テクノロジーを活用した、立木購入時における作業の省力化と見積りの精度の確保は、安定した木材供給につながり、多様な木材利用の出発点でもある。本システムを利用している自治体等もあり実用性がある。

概要

立木購入時に、GISとドローンによる3D写真を活用することにより、対象の土地の境界とその土地にある樹種の明確化が可能。より精度の高い見積りを短期間で作成可能とし、山林所有者が代替わり又は高齢化により現場把握困難な問題を解決する。

この分野の先端的な取り組み。精度の高い見積りを短期間で作成可能とし、山林所有者が代替わり又は高齢化により現場把握困難な問題を解決。土地の境界をすぐに明示できるシステムがなく、境界を確定するために測量を依頼すると費用が掛かりすぎるという課題を解決できる。

【閲覧・入手、技術提供の方法】山林保有者は院庄林業のHPから見積り依頼が可能。innosho.co.jp



木製品分野 | 雑貨・日用品/文具
優秀賞（林野庁長官賞）

優秀賞6

曲げ木バネのマウスパッド／ 曲げ木の万年筆ケース／新潟県

ストーリー（株）（新潟）

評価ポイント 独自の曲げ木技術を活かし、美しい仕上がりとともに実用性も兼ね備え、シンプルで長く愛着を持てる製品と考えられる。共通の技術を活用した文具として、2点合わせての受賞とした。

【入手方法（連絡先）】（マウスパッド）<http://storio.shop-pro.jp/>、GINZA SIX、代官山蔦屋書店、二子玉川蔦屋電気、新潟伊勢丹、東急ハンズ名古屋店（男の書斎）（万年筆ケース）<http://storio.shop-pro.jp/>、銀座伊東屋、GINZA SIX、代官山蔦屋書店、二子玉川蔦屋電気、新潟伊勢丹、東急ハンズ名古屋店（男の書斎）

概要

（マウスパッド）クッション性を持たせたパームレストのバネが、手首の上げ下げを積極的に補助。疲れにくく、サラッとした木の質感で、快適なマウス操作を可能にする。マウスを多用するオフィスワーカー、細かい作業を必要とするデザイナーやエンジニアに最適。耐久性を付加したバネと広葉樹の小径曲げ技術は、当社の独自技術。

（万年筆ケース）カエデ無垢材ならではの木目の美しさと手触りのよさが際立つ、強くて軽い万年筆ケース。独自の加工技術から生み出された曲げ木と本革製のインナーが、大切な万年筆を包み込むように守る。万年筆をスマートに取り出せる、ミニマルで美しいデザインに仕上げた。

【仕様・価格】（マウスパッド）130×240×35/100g/8,800円、（万年筆ケース2本差し）160×45×25/55g/12,500円



建築・空間分野 | 学校 | 奨励賞

奨励賞1

名古屋大学 音楽練習共用施設～宇宙線望遠鏡実験施設改修／愛知県
名古屋大学施設・環境計画推進室(愛知)、長大 アルコム建築部(東京)、名古屋大学施設管理部(愛知)、中田捷夫研究室(東京)、明野設備研究所(東京)、(株)竹中工務店(愛知)

概要

1958年に建設された大学実験施設を音楽系サークルの練習施設に改修した計画。音響的に不利な円形・ドームだが、鉄骨下地の屋根に荷重を架けないように、自立式登り梁形式の木造架構を組み、16角錐の木造天井に吸音・遮音材を嵌めた。既存の床レベルを活かし、中央のホール床を階段状にして練習の場とした。
【入手方法(連絡先)】名古屋大学施設管理部

評価ポイント 大型望遠鏡実験施設を音楽系サークルの練習施設にコンバージョンした作品。木の質感を感じさせる空間で、中央はさながらメインステージのような趣になっている。ドーム形状であることから音響効果の面ではまだ検討すべき課題はあると考えられるが、大学施設にこうしたアプローチが増えてきたことは素晴らしい。



建築・空間分野 | オフィス・会議施設 | 奨励賞

奨励賞2

ヒュッテナナナ／福井県
吉村正照(福井)、(株)ヒヤッカ(福井)、山崎建設(株)(福井)

概要

ウェブ制作会社を営む施主によるセカンドハウス(オフィス)。木材の特性を最大限に活かしつつ他の材料も適材適所で使い、素のもので出来た演出性のない建築とした。現しで使われている建築材料は、見た目の美しさではなく、モノの道理を通すことを意匠設計の拠り所とした。自然との一体感がある居心地の良い建物で、浮遊感のある高床も気持ち良い。
【入手方法(連絡先)】ヒヤッカ(旧 丸山晴之建築事務所)

評価ポイント 山小屋を表すヒュッテの名の通り、シンプルで機能的な空間構成が印象的である。高床や梁など日本家屋の特徴を取り入れながらも、現代的なセカンドハウスらしい軽やかさを持っている。適材適所に応じて広範囲から材を調達している点もよい。



木製品分野 | 雑貨・日用品 | 奨励賞

奨励賞3

木のヘッドホン Konohazuk H3／福井県
(合同)コノハズク(東京)、山越木工房(栃木)、武山木工所(静岡)、アツデン(株)(東京)、藤田木型製作所(東京)

概要

岩手県産のブナをつかって作られた木のヘッドホン。木は音の減衰率や反射率に優れるため、木ならではの音楽的な響きと柔らかい装着感、美しいデザインが特徴。木を一部に加飾的につけたヘッドホンは数多くあるが、ボディ全体に主材として木を用いたヘッドホンは他にない。売上げの一部は森林保全団体のmore treesに寄付される。
【仕様・価格】192×192×71/120g/27,800円
【入手方法(連絡先)】
公式オンラインストア <http://www.konohazuk.com/>
蔦屋家電(二子玉川)、蔦屋書店(代官山)、ビックカメラ都内旗艦店、bouncy store、Amazon

評価ポイント 木を使うことによる音質的なメリットと加工技術が融合したユニークな製品。音のある暮らしに木材を持ち込み、デザインも美しい。



技術・研究分野 | 新たな工法・素材活用の技術
優秀賞(林野庁長官賞)

優秀賞9

**木造建築用高性能床遮音仕様
「Mute床遮音システム」／東京都**
三井ホーム(株)(東京)

概要

木造は軽量であるため、床遮音性能に課題があった。一方、建物の床遮音性能に対するニーズが高いという調査結果がある。そこで、極めて高い床遮音性能L-45の「Mute床遮音システム」を開発したことで、建築事業者にとって木造の新たな規模・用途の道を拓き、建物使用者にとって快適な室内環境が得られた。
【閲覧・入手、技術提供の方法】三井ホームが施工する建物で提供、三井ホーム以外で設計・施工する建物については、三井ホームコンポーネントがシステム提供を行う。弊社ホームページで本システムの情報が閲覧可能。
<http://www.mitsuihome.co.jp/company/news/2017/0309/.html>

評価ポイント 子育て層など階下への音を気にする世帯は多く、集合住宅では床遮音機能のニーズが高い。木質化と関連した音の問題が軽減されることで、室内木質化やフローリング等の導入に拍車がかかる可能性を秘めている。



建築・空間分野 | オフィスのリノベーション | 奨励賞 奨励賞4

Design LAB Tsukishima(デザイン・ラボ・月島)／東京都 (株)イトーキ(東京)

概要

開発(デザイン)を中心に連動する”つくる””ためす””みせる”を一つの空間で繰り返す事ができるLAB空間。床・壁・家具に廃材を含めたラフな仕上の木材をふんだんに活用し心地よく、来たくなる、試したくなる気持ちを想起させ、異なる領域の人材の交流を促しつつ、今までなかった新しい商品づくりにつながっている。

【入手方法(連絡先)】<https://www.itoki.jp/>

評価ポイント オフィス空間の木質化の効果によって、クリエイティブ性の発揮や人的交流を促す試みという新規性を評価した。利用者に対する意識調査などエビデンス収集・分析も実施しており、木材利用とオフィス空間づくりの今後の展開可能性を感じさせる。



木製品分野 | 雑貨・日用品 | 奨励賞 奨励賞8

うふっ湯桶／長野県

産湯桶でウッドファースト協議会(長野)、志水木材産業(株)(長野)、(一社)森のマルシェ(神奈川)

概要

おしゃれなママ、パパのライフスタイルも考えた木製のベビーバス。使い勝手を考えて、キッチンのシンクにも合うよう考えた。サワラ材の香りやアトピー予防等のエビデンスに着目し、職人さんの手作りで、今までにないこだわりのデザイン。沐浴卒業後も、末永く使って欲しくて、普段の暮らし使いのアイデアも紹介。

【仕様・価格】700×400×300/5,000g/50,000円

【入手方法(連絡先)】

志水木材産業 <http://shimizumokuzai.jp/ufuyuoke>、

ダニエル元町店 <http://www.daniel.co.jp/>

評価ポイント 現在の暮らし方にもマッチするデザインを有し、木の効能や香りにも着目した新世代ベビーバスで子育てに優しい。足湯やおもちゃ箱など沐浴の時期が終了後の利用についても気配りがある。



木製品分野 | 楽器 | 奨励賞 奨励賞9

GALA(ガラ)／神奈川県

山麓社(神奈川)

概要

振るだけで世界の様々な民族楽器の音を奏でる楽器玩具。無垢の木できていて手触りも滑らか。電源ボタンは無く、音を奏でたいと思ったらただ振るだけで、12種類の楽器から100以上の音色が溢れだす。電子機器とは思えないアナログな使用感で、1歳に満たない子供でも親の手助けなしに簡単に楽しめる。

【仕様・価格】39×39×130/76g/18,000円

【入手方法(連絡先)】<https://sanrokusha.theshop.jp/>(直販サイト)、www.sanrokusha.com 050-5243-9708

評価ポイント 電子機器と木の組み合わせで、デジタル民族楽器という新ジャンルを拓いた。手に持った感触は優しく心地よい一方、音色のバリエーションは豊富で高機能。



木製品分野 | 雑貨・日用品 | 奨励賞 奨励賞4

LIFE&ShinePiece／広島県

LIFE&ShinePiece(広島)(株)SweetD(広島)、松原産業(株)(北海道)

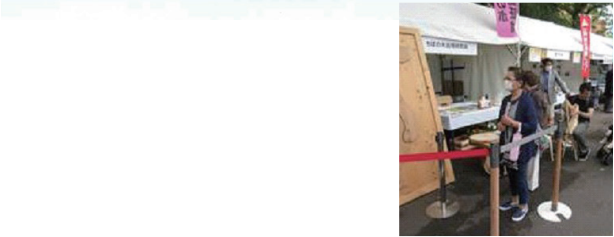
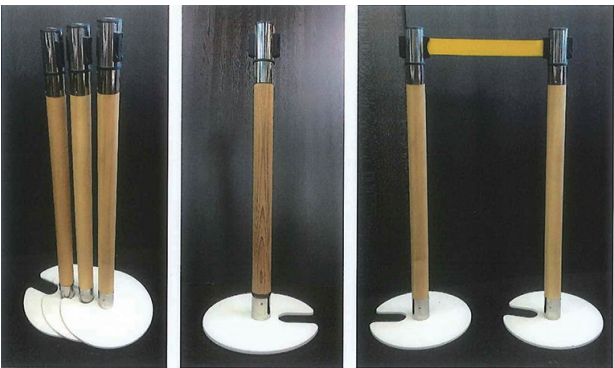
概要

広島在住の作家2名がフルハンドメイドで製作販売しているLIFEと木工加工業の際に発生する廃棄端材を身近なものに生まれ変わらせるShinePieceがコラボした、モミの木(榎松)素材の作品。身近に携帯するお菓子のケースや文具などを木製雑貨で表現した。誰もが持つ【遊び心】をくすぐるお洒落なアイテム。対象は20代から40代。

【仕様・価格】(Lolipop専用モミの木ケース)40×40×40/14g/4,000円

【入手方法(連絡先)】<http://www.sweetd-life.com>

評価ポイント 木を取り入れたライフスタイル提案という点でユニークかつ楽しい試み。こうした身近で小さなところから木材利用が広がっていくことを期待する。



木製品分野 | オフィス・施設用設備 | 奨励賞 奨励賞5

ちばの木・木製ポールパーテーション／千葉県

(株)山二建具(千葉)

概要

地域資源を活用した新たな木製のポールパーテーション。2020年の東京オリンピック・パラリンピックでの会場整備や各種イベント、空港施設等に国産材・県産材の利用促進を行える商品。国産材利用商品として、また一般消費者に触れて頂く身近なアイテムとして、需要の拡大が見込める製品である。

【仕様・価格】(ちばの木・サンブスギ・ラインポール)

60×360×860/3,600g/48,000円

【入手方法(連絡先)】山二建具 <https://www.yamanitategu.com>

評価ポイント 意匠と機能はシンプルながら、それゆえ用途の幅が広い。2020年開催の東京オリンピック・パラリンピック等、各種イベントや公共の場での活用が見込める。



建築・空間分野 | 学校 | 奨励賞 奨励賞6

つくばみらい市立陽光台小学校／茨城県

(株)梓設計(東京)、つくばみらい市(茨城)、西松・谷原特定建設工事共同企業体

概要

つくばEX「みらい平」駅近郊に建つ、1学年4CL+予備1CL、計30CLの小学校。光や風、アクティビティはオープンにし、音や目線はクローズにする「ハーフオープン」と名付けた新たな空間構成を用いた。木造の香りや手触り、自然な色彩の優しさが心地よい、まったく新しいタイプの学校建築となっている。

【入手方法(連絡先)】

<http://blog.city.tsukubamirai.lg.jp/blog/youkoudai/>

評価ポイント 閉じながら開く、という斬新なコンセプトを見事に形にした空間デザインが良い。木材の表情が小学校を小さな森のように見せ、機能性や安全性への配慮も併せ持つ。本作品の特徴、評価の内容から本部門での受賞がふさわしいと判断した。



コミュニケーション分野 | その他 | 奨励賞

奨励賞13

木製電動自動車 ECO-杉十／福岡県

木彩工房 (福岡)

概要

電動カーをベースに、内外装を木質化、フレームとの固定部以外は極力、ビス等使わず製作している。地域でのイベント、展示会に出し、メディア等の注目があり、集客と会場の賑わいの一助になっており、家具以外の物でも木で作れる事へのアピールを進めている。
【体験・入手方法(連絡先)】地域団体、組合等へ無償貸し出し

評価ポイント 小型EVと木材の融合によるチャーム的な外観が目を引く。存在そのものにインパクトがあり、地域イベント等の活性化や集客効果につながりつつ、新たな木材利用の訴求力も持つ。

技術・研究分野 | 新たな工法・素材活用の技術 | 奨励賞 奨励賞14

次世代の新小屋組柱梁ユニット／岩手県

木楽創研(株)(岩手)

概要

今までにない小屋構築体。材料を大幅に削減でき、加工の小力化、部品点数が少なく、誰でも簡単に組み立て可能かつ材木が腐れにくい。木材価値の低迷により、森林放置が進行しているが、間伐材特に不適格材(B材C材)の利用拡大の手段のひとつとして提案する。
【閲覧・入手、技術提供の方法】弊社へ問い合わせにて対応
<http://kirakusoken.jp/>

評価ポイント 地域の第一次産業と地域材活用を結び付け、加工の容易さや省力化によって利用の可能性を広げている点を評価した。二酸化炭素の固定化効果や木材の機能を活かしたハウスのメリットなど今後の研究開発にも期待する。



技術・研究分野 | 木材利用の機能や快適性を高める調査・研究 | 奨励賞 奨励賞15

健康・快適に暮らすための木造民家改修活動／愛知県

(株)新和建設(愛知)

概要

木造民家を改修する動機である「寒い」の解消が不明確であったため、現状の住まいで血圧等の健康調査、サーモカメラによる室内外表面温度と温湿度計による室内外の温度・相対湿度の測定を行い、改修後も同様に測定した。これが改修工事品質と住まい手の健康のエビデンスとなり、健康・快適に暮らすための木造民家改修活動を推進している。
【閲覧・入手、技術提供の方法】新和建設本社・名古屋本店:愛知県北名古屋市野崎山神15番地および美濃加茂支店:岐阜県美濃加茂市本郷町9丁目15番60号で資料の閲覧、入手可能

評価ポイント 古民家再生プロジェクトでウッドデザイン賞を受賞した企業が寒さの要因分析、および木質化の健康効果について検証し、エビデンスを収集した。継続的な活動であるとともに、スマートウェルネスの流れと木質化効果の検証の点でも社会性がある。



技術・研究分野 | 木材の流通や販売促進に寄与する調査・研究 | 奨励賞 奨励賞10

地域産広葉樹材のトーンウッド適性の評価方法の開発／京都府

京都大学大学院農学研究科森林科学専攻生物材料設計学分野(京都)

概要

地域産広葉樹材のトーンウッド適性を評価するために、楽器用材として実績のある輸入広葉樹材で基準化したデータを表示し比較することで、音色に関連した木材の特徴を視覚的に評価できる手法を開発した。実績のない広葉樹材を解析し、音色の構成要素と関係する振動特性パラメータを選択してレーダーチャートを作成した。
【閲覧・入手、技術提供の方法】第67回木材学会の講演要旨集、京都大学HP研究成果

評価ポイント 未利用または薪炭材・パルプ材などの安価な原料として利用されてきた樹種に注目し、楽器用材としての高付加価値利用による高収益林業の実現、地域振興に貢献する意義は大きい。ギター試作によって、実用化に向けたメーカーとの交渉に至っている点も評価できる。感性を育てる木材利用の面から本部門での受賞とした。



建築・空間分野 | 集合住宅 | 奨励賞

奨励賞11

復興公営住宅(城北団地)～応急仮設住宅の木材を再利用した復興公営住宅～／福島県

福島県会津若松建設事務所(福島)、(有)荒川建築設計事務所(福島)、会津土建(株)(福島)、(株)光電設(福島)、ハッ橋設備(株)(福島)

概要

東日本大震災に伴う原子力災害により避難の継続を余儀なくされている避難者の居住の安定の確保を目的に、木造22棟30戸(集会所1棟含む)の復興公営住宅を整備したもの。22棟の内、17棟は既存の応急仮設住宅を解体した木材や屋根材等を一時保管・再利用して再構築するという、県内初の取り組みを実施した。
【入手方法(連絡先)】福島県復興公営住宅入居支援センター(入居者募集) npj-junkan.jp/fukkou/

評価ポイント 応急仮設住宅は板倉工法による釘の省略、引き抜きを可能とするビスの採用など、解体した際に再利用が容易となる工夫を施しており、社会的意義ある取組の先行例と言える。



コミュニケーション分野 | ビジネスモデル | 奨励賞

奨励賞12

しろう杉の家・播磨地域における里山の循環型住居システム／兵庫県

(株)山弘(兵庫)、(株)しろうの森の木(兵庫)

概要

兵庫県播磨地域に伝承されてきた地産地消の技術を、現代人の暮らしに合うように再認識・再評価することで実現した里山循環型の住居システムである。林業との連携、木材の品質管理、地域に根ざした住宅デザイン、外構の緑化計画、町並みに対する配慮、地域循環型の生産システムに至るまでの一貫した取り組みを行っている。
【参加内容】山の産地見学会、お客様との部活動、木工教室、メンテナンス講座、完成見学会、社員大工の育成、構造材の番付け確認
【体験・入手方法(連絡先)】はりまの杜住宅展示場、「はりまの杜しろう杉の家」五軒邸モデルハウス、横須モデルハウス、プレカット工場、Facebook、Instagram、アプリ、<http://www.yamahiro.org>

評価ポイント 地域の地理的条件を調査・分析し、現代の家づくりに活かした提案性に富む取組である。地域材やパッシブエネルギーの利用により地域での暮らしを快適にすると同時に、地元林業の再興等に寄与している。

ウッドデザイン賞 2017

入 賞

ライフスタイル | モデルハウス・ショールーム

入賞4

現代数寄屋の住まい 松戸展示場モデル／千葉県

菊池建設(株)(神奈川)



概要 世界に誇る日本の建築様式の一つ、数寄屋建築を形作る日本固有の伝統工法・技術を次世代へ継承するとともに、日本建築のために木材生産者が丹精込めて育ててきた銘木材の需要確保に少しでも寄与していくため、実際に茶事も催せるモデルハウスを建築し、見学、体験によって来場者が日本の伝統文化に触れられる場とした。

評価ポイント 数寄屋建築で用いられる磨き丸太の需要拡大や、日本の伝統的の家屋の持つ特性や魅力を伝承するため、実際に茶事もできる体験空間として建築された。現代の暮らしに合わせ、家屋の一部、一部屋だけでも取り入れられるよう見せ方の工夫もある。

【入手方法(連絡先)】菊池建設本社・営業本部
045-503-0303 <http://www.kikuchi-kensetsu.co.jp/>

ライフスタイル | 店舗・商業施設

入賞1

コエドビールブースキット／埼玉県

コエドブルワリー(埼玉)、KAICHI DESIGN(神奈川)、(株)エイトブランディングデザイン(東京)、萌工房(埼玉)



概要 川越のクラフトビールCOEDOがイベントで用いるブースキットである。小江戸蔵の街並みを想起させるデザインでCOEDOらしさを表現。2人で容易に組立・解体し、コンパクトに運搬・収納できる。屋根を外してテントや屋内用でも利用可能。地域の西川材のヒノキを用いて軽量化し飯能の木工作家が試作を重ねて製作した。

評価ポイント 西川材の良さと飯能地域の木工技術の高さを形にしたと同時に、手作りビールを表現するアイテムとしてうまく木材を活用している点がユニークである。川越の小江戸蔵の街並みを彷彿とさせる屋台のモチーフが親しみやすい。

【入手方法(連絡先)】使用はコエドビール取り扱い業者に限る

ライフスタイル | 戸建・注文住宅

入賞5

ご近所広場のある家／兵庫県

二川徹(兵庫)、グートンライフ(兵庫)、吾川森林(高知)



概要 「ご近所広場」として、木の香りの溢れた、森林浴のように気持ちの良い「杉」と「ヒノキ」の室内広縁と、靴のままでくつろげるリビング土間を作り、近所の人が自分の家のようにリラックスしてコミュニケーションをとれる空間を家の中に作り、寒い冬には「薪ストーブの炎」を介して心開ける空間を設えた。

評価ポイント かつて縁側や軒先が地域の交流の場になっていたと同様、家の中に広場をつくるという逆転の発想が独創的かつ強いメッセージ性を持つ。土足のまま入れる空間、桧の広縁や杉の格子戸、薪ストーブといった木の香りと温もりがコミュニティの復活に寄与するに違いない。

【入手方法(連絡先)】tf@futagawa.asia www.futagawa.asia

ライフスタイル | 店舗・商業施設

入賞2

下関ゴルフ倶楽部クラブハウス／山口県

清水建設(株)(東京)、(株)キーテック(東京)



概要 日本でも数少ないシーサイドリンクスで、過去に2度の日本オープンが開催されている名門ゴルフ倶楽部のクラブハウス建替え計画。プレーヤーの社交の場としてラウンドの前後、昼食時に利用され、レストランやラウンジ、ロッカー浴室などが整備されている。日本海を望むことができる屋外テラスも計画されている。

評価ポイント LVLのストレートスキャンパネル工法を改良利用し、意匠性にこだわり、時間が経っても色あせない空間デザインとなっている。ユニット化の効果でコストの抑制にもつながっている点も重要である。

【入手方法(連絡先)】<http://shimonoseki-gc.or.jp/>

ライフスタイル | 戸建・注文住宅

入賞6

現代数寄屋の家／三重県

創家(株)(三重)



概要 安土桃山時代からの歴史ある数寄屋造りを、現代の若い家族に住みやすくアレンジした、現代版の数寄屋である。気密断熱や耐震等級などは現代の最新基準のスペックだが、花鳥風月を感じる回廊の中庭などで、茶人のもてなしの心を表すなど、古き良き日本の文化は残すよう心がけた。

評価ポイント 数寄屋造り特有の木材の持つ優しさと美しさを随所に感じさせつつ、省エネルギー性やユニバーサルデザイン、家事動線の工夫など現在のライフスタイルに適合した機能性も備える。伝統的文化を味わいながら、求められる住宅性能をも満たす懐かしくも新しい家。

【入手方法(連絡先)】059-399-2033

ライフスタイル | オフィス・会議施設

入賞3

国分寺フレイバーライフ社本社ビル／東京都

(株)フレイバーライフ社(東京)、(株)スタジオ・クハラ・ヤギ(東京)、住友林業(株)(東京)



概要 国内初の7階建て木質ハイブリッド造。1階はアロマショップ、4階はスクール、7階はイベントスペース。下層階の多摩産材杉ルーバーが街並みを彩り、4～7階のカーテンウォール越しに見える木質ハイブリッド架構は、執務空間にも潤いを与える。都市部や狭小地、地方都市において、中高層の木造ビルが建て易くなり、木造の普及を目指した。

評価ポイント 中高層木造建築に普及型プロトタイプを広めることを目的に開発され、コストダウンと施工性にまでアプローチすることで新たな都市木造の形を提案した。施工プロセスを多様な事業者、関係者へ公開しており、都市部の木造ビル化促進につなげている。

【入手方法(連絡先)】<http://www.s-k-y.jp/>

ハートフル | 店舗・商業施設

入賞10

三川観光きのこ園 散策通路沿いにある菌床倉庫／新潟県
桜井木材建築(株)(新潟)、三川観光きのこ園(新潟)



概要 この建物は、すべて国産材を使用したきのこ菌床倉庫であると共に、この先のきのこ採取へ誘う回廊の性格も合わせ持つものである。阿賀野川の清冽な河畔に立地しており、深い森林を吹き抜ける爽やかな風を取り入れる湿潤効果、更に周囲の立木と溶け合うように、一体感を醸し出す太い樫の柱で連続性を楽しむ空間である。

評価ポイント 厳しい自然条件と菌床というデリケートな環境をクリアしつつ、来訪者に重厚さと居心地の良さを提供するために多様な顔を持つ木材の使い方の工夫を施している。周囲の景観にも溶け込んでおり、自然と親しみ、恵みを味わう空間として印象深い。

【入手方法(連絡先)】<http://kanerisakurai.sakura.ne.jp>

ライフスタイル | 戸建・注文住宅

入賞7

棟匠の家～無垢の木でつくる健康住宅～／茨城県
(株)棟匠(茨城)、(株)林産(茨城)、もっくりん協同組合(茨城)



概要 「健康を願う家族のために」をテーマにした空気環境・温熱環境にこだわった木造住宅。茨城県産の無垢材をはじめとし、室内の空気をきれいに保ち、温度差のない健康的な住環境を保つ工法と素材を採用。無垢材が持つ温もりや心地よさに、性能を加えることで、住まう家族が一年中健康で快適に暮らせる木の家を目指した。

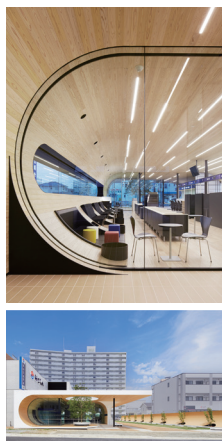
評価ポイント 輻射熱冷暖房の採用などで多世代にとって健康や快適な暮らしをもたらす。木材利用による健康住宅の先駆的例として、施工実績も多い。無垢材にこだわり、国産木材のPRに長年寄与している点も評価に値する。

【入手方法(連絡先)】
【水戸展示場】水戸市河和田1-1814-6 【つくば展示場】つくば市学園の森1-30-2
【ひたちなかモデルハウス】ひたちなか市高場2-5-17 <http://www.kk-tosho.co.jp/>

ハートフル | 店舗・商業施設

入賞11

浜松信用金庫駅南支店／静岡県
(株)日建設計名古屋オフィス(愛知)、浜松信用金庫(静岡)、アサヒハウス工業(株)(静岡)



概要 街区の魅力向上を通じた地域への貢献を意図し、南北2つの道路を結び「つながり」を意識させるとともに、施設全体のインパクトを高めた。天井・壁には地場産材の天竜杉を用いることで金融機関の堅苦しい雰囲気や抑圧感、店舗に入った瞬間から木の香りを感ずることができ、非常にリラックスできる空間となった。

評価ポイント インパクトある弧を描くような外観に、天竜杉の意匠性が柔らかさを加えている。金融機関という地域に根差した業態を象徴するかのよう、木に囲まれた和やかな空間を演出することに成功している。

【入手方法(連絡先)】http://www.hamamatsu-shinkin.jp/office/naka/post_42.html

ライフスタイル | 集合住宅

入賞8

西参道テラス／東京都
(株)石川素樹建築設計事務所(東京)、(株)渡辺富工務店(東京)、(株)オカベ(東京)



概要 都心に程近く大ぶりな集合住宅の建ち並ぶ環境において、スケールを抑えた3階建て戸建住宅ボリュームを4棟連ねた分棟長屋形式の集合住宅である。都市の集合住宅群の中において、褪せる杉の表情や抑制されたプロポーションにより、刻々と変化する街並みに溶け込みながらも有機的にあり続けることを期待している。

評価ポイント 法制度に対する材料の選定に工夫をこらし、都市部にありながらも外観の木質化を実現した、ひと目で木とわかるインパクトに魅力がある。分棟をつなぐ共用部や緑の多い専用庭が集合住宅でありながら、戸建てに住まうような感覚をもたらす充足感がある。

【入手方法(連絡先)】
石川素樹建築設計事務所
東京都渋谷区代々木4-28-7西参道テラスW1
03-6300-5530(電話) info@motokiishikawa.com <http://www.motokiishikawa.com>

ハートフル | 店舗・商業施設

入賞12

ITOYA荒町ラウンジ／新潟県
(有)神田陸建築設計事務所(新潟)、(株)ピーエム企画(新潟)、(株)シェルター(山形)



概要 コンセプトは『入ってみたいくなる。座ってみたいくなる。』。サンゴに群がる魚たち、木の枝のこかげで羽を休める小鳥たち、そんなイメージのカフェ。飛躍的に進歩したプレカットと接合金物工法が木造化を実現し、部分的に建物が一体化する形状となった。床に高低差をつけ空間がゆるやかに仕切られており、居心地が良い空間を生み出す。

評価ポイント 複数の建物が寄り添うような形で構成されたカフェで、安らぎや休息といった穏やかな雰囲気や癒しを出している。周囲の緑にも溶け込み、高低差をうまく活用した空間づくりが秀逸である。

【入手方法(連絡先)】シェルター <http://www.shelter.jp/>

ライフスタイル | 住宅のリノベーション(古民家再生含む)

入賞9

吉井の家／岡山県
神家昭雄建築研究室(岡山)、(株)タブチ(岡山)



概要 薪をストックする小木屋を住宅に再生。再生を躊躇するような建物であったが、建物の潜在的な可能性を引き出し、豊かな空間に生まれ変わっている。柱・梁などの構造を現わしとし、古い架構に新しい架構を加え、古い材と新材を対比させることで時間のデザインを考えた。

評価ポイント 古民家再生で実績ある建築家チームが挑んだ薪小屋リノベーション物件である。木材の経年変化を新旧の材の比較で味わったり、漆喰の壁や開口から見える煙や石垣がさらに木の良さを際立たせる。空き家住宅対策の新たな可能性を感じさせる。

【入手方法(連絡先)】なし

ハートフル | 保育園・幼稚園

入賞16

わらしべの里共同保育所／埼玉県

アトリエフルカワ(東京)、(福) わらしべ会(埼玉)、守屋八潮建設(株)(埼玉)、金子製材(株)(埼玉)、協和木材(株)(福島)、(株)柳川製材所(静岡)



概要 埼玉県熊谷市で埼玉県産材利用率84%で作った木の保育園。埼玉の杉材で囲まれた空間で子どもたちが走り回る。保育園の職員さんと議論を重ね、子どもたちの発育と保育にとって、もっとも良い環境として考えた、木の家。保育の現場からは子どもたちが木に触れることでのびのびすると言う声が多くある。

評価ポイント 子どもたちに木材の魅力を全身で感じて、理解をして欲しいという考えから、できるだけ木を見て、木に触れる場所を多くつくりたいという開発者の思いが読み取れる。幼少期の経験や体験は成長に伴い、それが後にも製品や暮らしの選択眼に大きな影響を与えるに違いない。

【入手方法(連絡先)】アトリエフルカワ 級建築士事務所

ハートフル | オフィス・会議施設

入賞13

フクラシア八重洲／東京都

(株)フィールドフォー・デザインオフィス(東京)、清水建設(株)東京支店東京工場(東京)



概要 設計空間は貸会議室のホワイエ空間となっており、会議室内にはないアンフォーマルなコミュニケーションを促したり、疲れを癒す機能が求められる。木を効果的に空間に取り込むべく、自然をイメージした有機的なプランニングとした。目地の間隔に粗密を付けることで、R壁に追従する機能と視覚効果が強調される設計とした。

評価ポイント ビジネスの現場で使われる空間に、緊張感をほぐすような木質感あるテイストをうまくデザインしている。都心部における閉鎖的オフィス空間における木材利用の可能性を追求している。

【入手方法(連絡先)】下記にて受賞の会議室が予約可能
<https://www.fukuracia.jp/yaesu/>

ハートフル | 保育園・幼稚園

入賞17

ST Nursery／埼玉県

(株)日比野設計+幼児の城(神奈川)、(株)シェルター(山形)、(福)弥十郎愛育会(埼玉)



概要 埼玉県越谷市における、老朽化した旧木造園舎の建て替え。どの世代にも親しみのある木を随所に使用し、木に溢れた環境を通して自然に交流が生まれる空間をデザインした。木を現しにすることでぬくもりに溢れ、大空間でもやすらぎが損なわれることなく、親密性が増し、良いコミュニケーションにつながっている。

評価ポイント 木材利用と交流促進を狙いとした徹底した設計に好感が持てる。食を重要視する保育姿勢に合わせ木をふんだんに用いたダイニング、現しの大空間に子どもの声がこだまする風景が浮かぶ。

【入手方法(連絡先)】社会福祉法人弥十郎愛育会しらとり保育園

ハートフル | ホテル・旅館

入賞14

山荘・天の里／和歌山県

(株)アーキヴィジョン広谷スタジオ(東京)、島和代(和歌山)、(株)浅川組(和歌山)



概要 和歌山県の静かな山間の村に建つリゾートホテルである。すべての建物を平屋建とし、また一つの大きな建築とせず、風景の中に分散するように配置することで、風景に溶け込むように計画した。紀州の杉や桧を用いた建物、緑と水でランドスケープが施され、自然の中にゆったりと配置される。

評価ポイント 自然素材である木の良さをふんだんに活かした建築が豊かな自然風景と一体化し、癒しの空間を演出している。地元間伐材など小径の木材を有効活用できる工夫が意匠の面でも効果を発揮している。

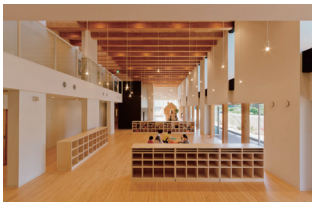
【入手方法(連絡先)】<http://archivision-hs.co.jp/amanosato/>

ハートフル | 保育園・幼稚園

入賞18

TY Nursery／三重県

(株)日比野設計+幼児の城(神奈川)、(株)シェルター(山形)、(福)洗心福祉会(三重)



概要 築40年経つ保育園の老朽化による建替えプロジェクト。一つ一つの木目の違いや香り、季節による木の変化などを感じながら生活することで、木の性質を知り、様々な刺激を受けながら成長できる園舎とした。遊んでいる時、寝ている時、ご飯を食べている時でも借景や光、風や匂いなどの自然環境が建物内部に浸透し感性を刺激する。

評価ポイント 自然豊かな環境と光、風、匂いなど五感を使って季節や生命を感じることができる開放的な空間が素晴らしい。木の質感を大切に室内と周囲の景観が高次元で融合した、まさにハートフルな空間である。

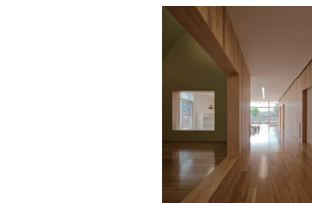
【入手方法(連絡先)】<http://www.sensin.or.jp/child/%E8%B1%8A%E9%87%8E%E4%BF%9D%E8%82%B2%E5%9C%92/>

ハートフル | 保育園・幼稚園

入賞15

レイモンド向日保育園／京都府

(株)アーキヴィジョン広谷スタジオ(東京)、(福)檸檬会(和歌山)、辻虎建設(株)(滋賀)



概要 都市型保育園の「多層の園舎に残った土地の園庭」という従来の構図ではなく、「平屋の保育空間と屋上園庭」で構成し、ひろがりのある保育空間と空に開かれた明るく広い園庭を実現した。保育室の「光の家」は屋上にも現れ小さな家が芝生の上の並ぶ小さな村をイメージする園庭となる。

評価ポイント 屋内では採光を、屋上では小屋風のイメージを与える「空の家」をモチーフとした特徴的な空間づくりが目を引く。木材の多用は経年変化も含め、園の設計コンセプトと巧みに融合している。現在においてはこの規模であれば木造で実現できることを示した。

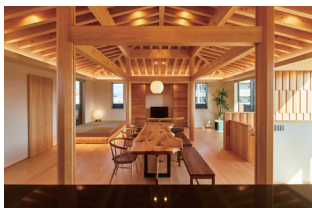
【入手方法(連絡先)】<http://archivision-hs.co.jp/leimondmukou/>

ハートフル | モデルハウス・ショールーム

入賞22

NEXT WOOD 小牧展示場／愛知県

桑原木材(株)(愛知)



概要 地域材を使い、新築・リフォームにかかわらずユーザーの方に広く木の良さを感じて頂けるモデルハウス。NEXT WOODというネーミングには、自社工場でオリジナルの製品を加工できる特色を活かして、木材の新しい使い方の提案や見せ方の工夫等、木材の次の可能性をコンセプトとした建物という意味を込めた。

評価ポイント ささまざまな木材利用のバリエーションを実際に見て感じることができるショールーム機能は木の魅力を伝えるのに十分な説得力がある。ワークショップの開催を通じ、直近で建築計画のない層にも訴求している点も良い。

【入手方法(連絡先)】小牧展示場 小牧市大字北外山字市場1352 0568-72-8833

ハートフル | 保育園・幼稚園

入賞19

どんぐりけんだいまえ保育園／滋賀県

Studio In's Factory(大阪)、滋賀県立大学生生活デザイン学科佐々木研究室(滋賀)、滋賀県立大学環境科学部環境建築デザイン学科高田研究室(滋賀)、ケイツー建築設計事務所(大阪)、(株)ヤマタケ創建(滋賀)



概要 滋賀県彦根市に位置する小規模の保育園の計画である。建物は半屋外の「いえそと」の中廊下と、「いえ」のような入れ子状になった保育室の空間を、木箱のような外壁でつみこみ構成である。木質系素材ならではのシンプル、またリジットではない空間によって、園児も保育士も様々な使い方ができることを狙っている。

評価ポイント 木そのものを感じさせる柱を主役として用い、木や家を感じさせつつ、快適で安全な保育環境を実現している。フレキシブルな活用が見込める空間づくりは、子どもの感性や好奇心に合わせ多様な使い方を創発するだろう。

【入手方法(連絡先)】社会福祉法人どんぐり会、どんぐりけんだいまえ保育園

ソーシャル | 店舗・商業施設

入賞23

男鹿総合観光案内所 内装木質化／秋田県

(株)kiki(秋田)、一級建築士事務所HUG(東京)、高橋リエ子建築設計事務所(秋田)、コマド意匠設計室(秋田)



概要 県内外から男鹿に遊びにくる家族連れやグループが楽しくくつろげるような木質の空間をデザインした。Jパネル製の木のベンチはレイアウトが自在で、イベント等にも対応できる。秋田杉の間伐材を使った美しい構造用合板や、秋田県がこれから推していこうとしている県産材CLTを内装材として使用している。

評価ポイント 県産材をふんだんに活用した居心地のよい木質空間、レイアウト自在で季節ごとの利用方法をフレキシブルに展開できるアイデアなど、杉材の魅力を伝えるための細部にわたる工夫に好感が持てる。

【入手方法(連絡先)】設計に関する問い合わせ:kiki 018-827-3063

ハートフル | 寺社仏閣

入賞20

蓬萊山永国寺本堂／熊本県

(株)飛鳥社寺(福岡)、蓬萊山永国寺(熊本)



概要 寺宝に幽霊の掛軸が伝わることから、親しみを込めて「幽霊寺」と呼ばれ、県内外より多くの参詣者が訪れる名刹の本堂である。木造伝統建築でありながら、現代の生活様式に即した空間を構成。自然景観と歴史景観を調和させ、風土醸成及び景観形成に寄与することを目的とし、熊本県産の良質な地域材のみを用いて建立している。

評価ポイント 120年ぶりの本堂再建にあたり、熊本県産の良質な木材を選び抜き、地元事業者との連携によって調達している。社寺と地域の関係をより緊密かつ親しみのあるものに昇華させた、木材利用のひとつの形を示した。

【入手方法(連絡先)】飛鳥社寺 <http://www.asukashaji.co.jp>

ソーシャル | オフィス・会議施設

入賞24

掛川市森林組合新事務所／静岡県

(有)村松篤設計事務所(静岡)、掛川市森林組合(静岡)、(株)エフエフ住宅(静岡)、コンセプト(株)(静岡)、掛川木材協同組合(静岡)



概要 森林組合事務所を使用する職員や組合員にとって、木の芳香に包まれた明るく開放的な空間に日常扱っている地元の木材が多用されていることは、士気が上がり愛着が湧くものである。ここを訪れる方にとっても、木組みの美しさや新しい技術による木の可能性を感じ取り、国産材への興味を抱くものと確信している。

評価ポイント 地場産の木材を美しく、無垢材による安心感をもたらす場所としてデザインされた良質なオフィス空間。執務のしやすさに留まらず、新たな木材利用の見える化を表現した情報発信拠点としても有効である。

【入手方法(連絡先)】<http://muratoku.com> <http://kakemori.seesaa.net/>

ハートフル | 寺社仏閣

入賞21

日光山輪王寺千手堂復元計画／栃木県

大成建設(株)、日光山輪王寺(栃木)、(株)金剛組(埼玉)



概要 中禅寺湖一帯には霊場としていくつかのお堂が建てられていた。その1つが西岸の千手ヶ浜の千手堂で、戦後に老朽化により失われていた。失われてからも年中行事である船禅頂では多くの方々に参拝していただいており、今回、悲願であった建物の復元を行った。普段も湖畔を訪れる観光客の目的の1つとなっている。

評価ポイント 地域のシンボルの存在のひとつとして復元に至った建物で、厳しい自然環境に合わせ耐久性の良い桧材を使ったり、板壁は二重構造、床下は夏季には通気できるように格子戸にするなど工夫を施している。木空間ならではの読経の響きなどの効果も見られる。

【入手方法(連絡先)】<http://www.taisei.co.jp/>

ソーシャル | 保育園・幼稚園

入賞28

訓子府町幼保連携型認定こども園 わくわく園／北海道

(株)久米設計(東京)、訓子府町(北海道)、北成・久島・丸建特定建設工事共同企業体(北海道)



【入手方法(連絡先)】
訓子府町幼保連携型認定こども園 わくわく園
<http://www.town.kunneppu.hokkaido.jp/life/kodomoen/ninteikodomoen.html>

概要 町産材カラマツ集成材を構造体とし、準耐火建築物とすることで材積量とコストを抑えながら、木の露出面積が大きく構造を際立たせた木質空間を実現した。多様化する保育ニーズに対応すると共に、隣接する役場庁舎・子育て支援センターとの連携を図りながら子どもに関わる相談・支援を担う施設として整備され、約200名の子とも達が通う。

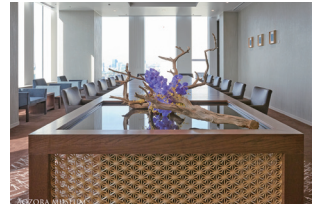
評価ポイント 園舎の構造材には町有林の伐期を迎えた約2千本のカラマツを使用するなど、地域経済や木材産業の発展に寄与するとともに、地域のシンボリック施設として移住やUターン層の増加にもつながっている。姉妹町との木材交流も見逃せない。

ソーシャル | オフィス・会議施設

入賞25

AOZORA MUSEUM -あおぞら銀行新本社- /東京都

(株)あおぞら銀行(東京)、(株)乃村工藝社(東京)、(株)岡村製作所(東京)



【入手方法(連絡先)】乃村工藝社 クリエイティブセンター、岡村製作所 金融法人営業部

概要 都心の樺の森の一角にある銀行本社オフィス。青と空を散りばめたデザインの中、日本各地の木材と全国の家具製作者が共演。様々な木の姿を通して、日本を旅し、日本を応援していく。木の有するメッセージや温もりを、お客様や社員に伝えたい。

評価ポイント さながら全国各地の木材の顔を見せるショーケースのようである。各地の家具メーカーが地域材で製作したテーブル、伝統工芸の技による青をテーマにしたアートワーク、国産材家具の端材を使用した額縁など、木の多様性を十分に感じる空間構成である。

ソーシャル | 保育園・幼稚園

入賞29

こじまこども園／愛知県

(福)こじま福祉会こじまこども園(愛知)、(株)エムアーキ(埼玉)、トヨタT&S・神谷建設共同企業体(愛知)



【入手方法(連絡先)】こじまこども園 0565-32-2281

概要 自由な活動形態を大切に、伝統である「はだしの生活」の中で、先生や地域の人々と共に自然な街を作り上げていくことを期待した。木のやさしさや温かさを感じることができるデザインを施し、こどもの深層心理に残るサステナブルデザインで保育園を建て替えた。こじまこども園は地域と支えあいながらこどもを育てている。

評価ポイント 園舎の杉材は自社所有の杉を自社で製材、地元産の杉とあわせて使用している。同園の伝統であるはだしの生活やマーチング活動を実践する芝生広場を囲み、保育室は自然の光を取り入れながら、木目が活き温かさを感じることができる。

ソーシャル | 子育て・学習施設

入賞26

日南市子育て支援センター「ことこと」／宮崎県

日南市(宮崎)、パワープレイス(株)(東京)、(株)産研設計(宮崎)、(有)入中建設(宮崎)



【入手方法(連絡先)】日南市子育て支援センター「ことこと」 宮崎県日南市岩崎3丁目4番1-1号 Ittenほりかわ1F 0987-27-3808

概要 市や地域の方々とともに、子育て家庭の親と子ども、多世代の市民が集い、相互に交流し、子どもたちの成長を喜び合える保育推進型の子育て支援センター。地域全体で子育てができる体制づくりを構築することで地域連携を図る、新たな保育実践の場を創出している。地域連携として、施設完成までの約2年間で20回を超えるワークショップを開催。

評価ポイント 地域の恵みをテーマにした、素朴で温かみある遊びのアイテムや木を全身で感じ取れる空間づくりなど、子ども・子育て層へ地域の良さや木材の魅力を同時に伝えている点が良い。多様なステークホルダーの参画によって施設開発が実現した点も評価に値する。

ソーシャル | 学校

入賞30

十津川村立十津川第二小学校・みどり保育所／奈良県

(株)岩崎建築設計事務所(奈良)、十津川村(奈良)、村本建設(株)(奈良)、十津川村森林組合(奈良)、十津川木工具具協議会(奈良)



概要 急峻な山々に囲まれた日本一大きな村は、先人達が残してくれた豊富な資源を最大限に活かし、村独自の林業の6次産業化により、内外仕上材、下地・構造材はもちろん、建具・家具・遊具、断熱材に至るまで、地材地建の「日本一大きい村の木にこだわったぬくもりある学校」を実現した。

評価ポイント 学校建築を通じた大量の木材流通を起爆剤にして、一般市場に品質の良い材を「十津川産材ブランド」として流通させる事につなげた戦略は見事である。地域材のブランディング戦略として新規性ある取組と言える。

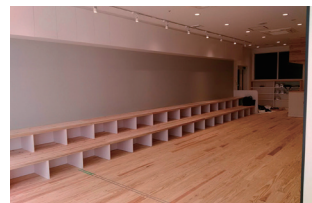
【入手方法(連絡先)】十津川村教育委員会、十津川村森林組合、十津川木工具具協議会

ソーシャル | 子育て・学習施設

入賞27

民間学童保育施設「Kids JR六本松」／福岡県

九州旅客鉄道(株)(福岡)、パワープレイス(株)(東京)、JR九州住宅(株)(福岡)



概要 JR九州は「ななつ星」をはじめ国産木材を使った列車や駅舎を多数導入している。同様に木に囲まれた空間で、小学生の子ども達に様々なことを吸収してほしいと考えた。木材は湿度が高いと湿気を吸収、乾燥すると湿気を放出するため、冬場の病気感染防止にもつながり、健康に過ごせる環境を提供できる。

評価ポイント 小学生を対象とする学童保育施設に木材を活用した好例。子ども自身のやりたい学びや遊びを存分にできるよう、空間はシンプルだが使いやすいのである。木材利用によって健康や安全への配慮にも目くばせがある。

【入手方法(連絡先)】Kids JR六本松 092-791-5992

ソーシャル | 学校

入賞34

浜松中部学園でのFSC®プロジェクト認証／静岡県

浜松市（静岡）、内藤・飯尾設計等特定共同企業体（静岡）、須山・中村組・杉浦組特定建設工事共同企業体（静岡）、（株）水野組（静岡）



【入手方法（連絡先）】
浜松市産業部林業振興課 053-457-2159（電話）
053-457-2214（FAX） ringyou@city.hamamatsu.shizuoka.jp

概要 学校施設として全国で初めてFSC®プロジェクト認証を取得し、FSC®認証材を校舎及び体育館の一部に使用した施設。地元天竜材を使用したFSC®製木製学童机・椅子も導入しており、浜松市が進める持続可能性に配慮した木材調達を全国に発信するとともに、生徒等に天竜材（FSC®認証材）の特長等を啓発している。

評価ポイント 多様な事業者の連携と協働による地域のFSC®認証材活用を展開する同市の、事業展開における最初の物件である。生徒や来校者に認証材の理解促進を進めるとともに、地域団体、事業者のバリューチェーン化を実現した意欲的取組である。

ソーシャル | 学校

入賞31

健康科学大学 看護学部1号館／山梨県

（学）健康科学大学（山梨）、（株）三宅建築設計事務所（山梨）、清水建設（株）関東支店（埼玉）



【入手方法（連絡先）】<http://www.kenkoudai.ac.jp/>

概要 看護職者を育成する学舎は、山梨県富士東部医療圏の健康づくりを推進する地域連携拠点の施設で豊かな自然環境にマッチし、シンボル性の高いデザインを取り入れた木造建築物であり、山梨県産産松を加工した大断面集成材・LVL材を使用し、燃えしろ設計を行い柱・梁・筋カワイの構造材を内部と外部から見せる意匠としている。

評価ポイント 健康や看護を学ぶ学舎には木材の機能、効能の活用がとても似合う。地域住民や音楽会などへ施設を貸し出し、一般層にも県産材、国産材利用と地域活性化の意味を訴求する啓発拠点になっている点も社会提案性に富んでいる。

ソーシャル | 公共施設

入賞35

五條市上野公園総合体育館（シダーアリーナ）／奈良県

杉本洋文（東京）、（株）計画・環境建築（東京）、（株）たかの建築事務所（奈良）、五條市（奈良）、村本・田原特定建設工事共同企業体（奈良）



【入手方法（連絡先）】上野公園総合体育館 0747-22-4001

概要 中断面集成材による大スパン架構システムの木質ハイブリッドトラス架構による体育館。地元の木工団地で一般的に流通している材を、地元の施工業者が施工できる汎用性の高い施工システムで開発した。今後、豊富な日本の森林資源を使って良質な木造建築を普及・拡大してゆくために貢献できる提案が実現できたと考える。

評価ポイント 木材産業の集積地でもある地域ならではの、一般流通材の多用途活用を目指した木造建築技術の開発は、木材活用の課題解決と大規模の木造建築ニーズに応えるものである。中断面集成材を活用する新しい需要開拓につながることに期待したい。

ソーシャル | 学校

入賞32

八戸市立西白山台小学校／青森県

八戸市（青森）、（株）日本設計（東京）、シーラカンズK&H（東京）、八戸市森林組合（青森）、三八森林組合（青森）、上北森林組合（青森）



【入手方法（連絡先）】八戸市立西白山台小
http://www.hachinohe.ed.jp/nhakusn_e/index.html

概要 八戸市立西白山台小学校は、URの開発による八戸ニュータウンの南西に位置し、児童数の増加が続いていた白山台小学校から分離新設した、市内43番目の小学校である。地域木材を構造材、内装材、家具など機能・用途に応じてさまざまに活用した、平屋または2階建ての分棟からなる小屋根が連続する木造の小学校を計画した。

評価ポイント 大規模公共建築への地域材供給を通じ、アカマツ、スギなどの強度や品質データが蓄積でき、地域の木材普及や地域産材のPRに役立つ効果を得た点は示唆的である。構造をはじめ家具等にさまざまなバリエーションの素材を使用しており、意匠も面白い。

ソーシャル | 公共施設

入賞36

道の駅くしがきの里／和歌山県

（株）アーキヴィジョン広谷スタジオ（東京）、かつらぎ町長（和歌山）、（株）松村組（大阪）



【入手方法（連絡先）】<http://archivision-hs.co.jp/kushigakinatosato/>

概要 かつらぎ町産の流通規格材を用いて無柱空間を実現させた木造の道の駅。緑深い山と清流からなる自然豊かな景観に、山間の集落のような施設を計画した。細長い敷地に合わせシンプルな建物があり、それを回廊がつなぐ。その風景は農村のようであり、宿場町のようでもあるが、ここにしかない景観である。

評価ポイント 大スパンの無柱空間でフレキシブルに利用でき、架構は無垢の流通規格材を利用して、合理的ながら木質感も味わえる建物になった。道の駅という物販と交流の場らしく、シンプルながらもぎわいを演出しやすい空間づくりに成功している。

ソーシャル | 学校

入賞33

田辺市立新庄小学校／和歌山県

田辺市（和歌山）、共同設計（株）（東京）、（株）山田恵明構造設計事務所（東京）、山幸・濱本組特定建設工事共同企業体（和歌山）



【入手方法（連絡先）】なし

概要 和歌山県田辺市の市立小学校の校舎改築工事である。地元の「紀州材」を用いた2階建て在来工法による木造校舎である。敷地周辺地域は紀州材の加工が盛んな地域であり、子ども達が地元紀州材に触れられるよう、構造材だけでなく仕上材や教室の机・棚等の家具に至るまで木部は全て紀州材を用いている。

評価ポイント 木部はすべて紀州材を活用し、組合・行政・設計者の連携を密にして大規模施設でも地域の無垢材でつくれることを証明した。各教室にはベンチを設けた小さな空間が設置されるなど、空間構成にも工夫を凝らし、地域の交流にもつながる仕様となっている。

ソーシャル | モデルハウス・ショールーム

入賞40

モデルハウス「循環の家」／群馬県

(株)アトリエデフ(群馬)



概要 建物だけでなく、庭や周りの環境など住む人の暮らし方も含めた考え方で建てた家。材料は材木から塗り壁まで自然素材のみ。年月を経て朽ちる時には、全てが土に還る。庭では野菜を育て、それを食す。生ゴミはコンポストで有機肥料となり次の作物の栄養になる。雨水をためて散水し、太陽光で湯や電気を作る。

評価ポイント 自然の循環をテーマに取り組んだモデルハウスで、食やエネルギーにまで配慮したライフスタイル提案が明確である。大黒柱の伐採ツアーや植林活動を森林組合や製材会社と協力して実施している点も今後のアクションへつながる。

【入手方法(連絡先)】アトリエDEF関東営業所(モデルハウスあり) <http://a-def.com>

ソーシャル | 公共施設

入賞37

日野市立カワセミハウス／東京都

日野市(東京)、(株)佐野建築研究所(東京)、眞生工業(株)(東京)、(株)ウディーコイケ(埼玉)、大建工業(株)(大阪)



概要 地区センターと環境情報センターの機能を融合した「水と緑の日野市」を広く知ってもらふ施設。多摩産の木材が香る空間に集いふれあうことによって、地域が賑わい、自然と環境に興味がわく施設づくりとした。「居心地の良さ」から「なぜ？」を誘い、木材利用に興味を持ってもらい、地域の賑わいも創出する。

評価ポイント 高齢者から子どもまで多世代の利用が見込まれる施設に、ふんだんに木を使ったラウンジを設け、ベレットストープとオープンキッチンを設置し、現代版戸端会議のような雰囲気もある。木質空間の良さとともに多世代交流の促進にもつながる点を評価した。

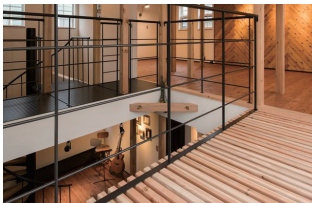
【入手方法(連絡先)】042-581-1164(電話/FAX)
<http://kankyo-hino.com/> <http://www.city.hino.lg.jp/>

ソーシャル | モデルハウス・ショールーム

入賞41

SUGI SMILE／北海道

(株)リヨ・デ・ホーム(北海道)、(株)ハルキ(北海道)、旭建材(株)(北海道)



概要 道南杉を使用した住宅ブランドで、杉材のマイナスイメージを払しょくできるようなデザインを考案、自然素材で住宅をと考えているユーザー層へ認知していただくと同時に、杉の推進事業としてもモデルハウスが必要だった。杉材普及のためインダストリアルデザインと融合させ、杉の持つやさしさと無骨なデザインを提案している。

評価ポイント 道南杉の普及効果を狙い、材料の訴求を住宅モデルという形で発信した差別化戦略に新規性がある。インダストリアルデザインのテイストを巧みに融合した意匠性も特徴があり、地域材ブランディングの良質な事例と言える。

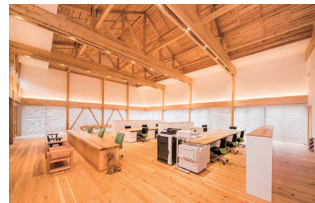
【入手方法(連絡先)】リヨ・デ・ホーム <http://casa-casa.co.jp>

ソーシャル | 公共施設

入賞38

那賀町林業ビジネスセンター／徳島県

那賀町(徳島)、(株)エイト日本技術開発(岡山)、アズディック級建築士事務所(兵庫)、坂東輔建築設計事務所(東京)、構造設計室なわけんジム(東京)、(株)東和(株)広瀬組・竜田建設(有)共同企業体(徳島)



概要 「森林を核とした町づくり」を進めるための、人、物、情報の交流が集まるネットワークの拠点。伝統的な木造日本建築の要素を取り入れたデザイン、地元「木頭すぎ」をふんだんに使い、環境や景観に配慮したシンボリック建築物。「情報発信、教育機関等との連携、定住化促進」を強化し林業就業者増加の役割を担う。

評価ポイント オープンオフィスと大研修室は12mの杉の無垢材を用いて構造を見せるトラス形式でインパクトのある意匠を持つ。林業を核とした地域活性のための交流、教育、マッチング機能を担うにふさわしい木質空間である。

【入手方法(連絡先)】那賀町林業振興課 0884-62-1175 ringyo@naka.i-tokushima.jp

ソーシャル | モデルハウス・ショールーム

入賞42

高岡の家 もみじ／富山県

宮脇 寿美、(有)伊礼智設計室(東京)、(株)ミヤワキ建設(富山)



概要 シニア層の終の住処としての住宅。一般的に夫婦二人だけのコンパクトな平屋の家を考えがちだが、巣立った子供たちが遊びに来やすい家、あるいは遊びに来たがる家という視点も大事だと考えた。1階は夫婦二人だけで住めるようにし、2階に子供たち家族が寝泊まりできる和室をつかった。

評価ポイント バリアフリー化に留まらず、孫や子が遊びに来るといふ人生の楽しみに配慮した設計が独創的。アール天井や階段の踏み板など細かい部分で木を活用した設計、高岡銅器・漆器の個展の開催など地域の魅力の発信拠点としても機能している。

【入手方法(連絡先)】ミヤワキ建設 0766-26-2581 <http://www.miyawakihome.com/>

ソーシャル | 公共施設

入賞39

ホテラス[KITERASU]ー久世駅CLTモデル建築物ー／岡山県

(株)ofa(兵庫)、真庭市(岡山)、(株)松岡建設(岡山)、(有)桃李舎(大阪)、長谷川設備計画(東京)、銘建工業(株)(岡山)



概要 CLTモデル建築物(公衆トイレ)建設プロジェクト。CLTの特性を活かし、可能性を見せる魅力的な木の空間を作ることによってCLTを普及し、建設過程を木のまちづくりにつなげる。桜を望むテラスとしてデザインし、間仕切りベンチも全てCLTとした。駅前広場へ木のイメージを広げ、街なかへの波及の起点となる事を期した。

評価ポイント 駅前のパブリックトイレという公共性の高い建築物にCLTの様々な顔を見せるというユニークかつ意欲的試みである。テラスや自転車ラックの設置など交流拠点としての利用をあらかじめ想定し、身近な空間でCLTの良さを訴求する実験的ツールとも言える。

【入手方法(連絡先)】<http://o-f-a.net/>

ソーシャル | 集合住宅

入賞46

赤羽の集合住宅／東京都

内海彩建築設計事務所(東京)、岩瀬恵子(東京)、(株)MID研究所(東京)、(株)ミサワ総合研究所(東京)、(株)スリーエフ(東京)、テクノエフアンドシー(株)(東京)



概要 防火地域に建つ木質接着複合パネル工法による4階建て木造集合住宅。従来の木質パネルによる住宅生産は、メーカー本社でパネルを生産供給し、各地のディーラーが設計施工してきたが、このプロジェクトでは、メーカーと外部の設計者・施工者が共同で新工法による中層木造の実現に取り組み、設計施工のオープン化を目指した。

評価ポイント 出窓による開放感と独特の意匠、遮音性能や壁を共有しない構造など、メーカーと外部の設計者・施工者が共同で新工法を確立している点が良い。木質パネル壁の芯材に北海道産トドマツ材が多く使われ、そのPRにもつながる取組である。

【入手法(連絡先)】内海彩建築設計事務所

ソーシャル | 工場

入賞43

株式会社日本の窓 十和田木製サッシ工場／青森県

(株)東京組(東京)、(株)日本の窓(青森)、東京組一級建築士事務所(東京)、STUDIO A&U 加藤公康(イタリア)、紺野建設(株)(青森)



概要 99.8%日本の木材を使用して建設された、国産杉の木製サッシMADOBA、及び木製室内建具・家具の製造工場兼ショールーム。丸太4本の組柱と縦横に走るトラスが大空間を支える。積雪にも耐え得る構造で、勾配を取らずとも雪下ろしの必要がない。国産木材製品にこだわる工場が作った、こだわりの木造工場。

評価ポイント 工場の外観を思わせない木質感が全面に出た、シンプルで洗練されたデザインがまず目を引く。牧場だった土地にひときわ存在感を示す建物で、ここで製造される国産杉の木製サッシにも期待したい。

【入手法(連絡先)】日本の窓 0176-58-6070(電話) contact@madoba.jp
東京組 03-3709-2000(電話) contact@tokyogumi.com http://tokyogumi.co.jp/

ソーシャル | 集合住宅

入賞47

復興公営住宅 関船団地(福島県買取型復興公営住宅整備事業「常磐関船町地区」)／福島県

藤田建設工業(株)(福島)、福島県南土建工業(株)(福島)、(株)小島建築設計事務所(福島)、(有)辺見美津男設計室(福島)、福島県土木部建築住宅課(復興住宅担当)(福島)



概要 関船団地は、東日本大震災に伴う福島第一原子力発電所の事故による避難者のための集合型復興公営住宅「第1号」である。県産材を多用した、全国初の外壁「木現し」による3階建て集合型公営住宅で、入居を待つ方のために126日という短い工期で提供し、木のもつ温もりが住民の心を和ませ、住民間の交流を促している。

評価ポイント 全国初の外壁「木現し」による3階建て集合型公営住宅であり、木の表情を感じる意匠のインパクトがあり、一般住宅への普及の可能性を持つ。地元業者によるチーム編成によって、地域経済循環の向上につながっている。

【入手法(連絡先)】藤田建設工業 http://fujitakk.com/

ソーシャル | 工場

入賞44

スミリンウッドピース／愛媛県

スミリンウッドピース(株)(愛媛)、住友林業(株)(東京)、住友林業ホームエンジニアリング(株)(東京)



概要 住友林業の特約子会社の社屋。この建物では栽培した椎茸の加工・販売、印刷事業、木製品加工が行なわれており、障がい者の日々の仕事の場として使用されている。自社林松の活用方法を提案するために、構造、外構、内装、家具、照明に使用した。植樹も含め、障がい者がリラックスして働ける癒しの場の提供を目指した。

評価ポイント 工場としての機能性はもちろん、空間は木材の癒し効果をもたらし、働き手が落ち着いて過ごせる場になった。ラウンジテーブル、キッチンブースなどにも積極的に松を使用、専門技術なして組立・分解・移動・交換が容易にできる工夫を凝らしている点も良い。

【入手法(連絡先)】設計:住友林業(株)木化営業部

ソーシャル | その他

入賞48

英照院本堂／山形県

(株)沼澤工務店(山形)、(有)DXE一級建築事務所(埼玉)、(宗)英照院(山形)



概要 降雪を考慮した屋根形状。位牌堂を一体化させた平面計画。玄関吹抜け上部には仁王像と梵鐘が配され、山門及び鐘楼の機能を兼ねる。本尊の周辺の吊りルーバーは、宗教的演出はもちろん、制震装置としても期待している。このような先進的試みを、地元の金山杉を贅沢に使用し、伝統の美と技を受け継ぐ匠たちが実現させた。

評価ポイント 本堂内の光天井は構造と断熱を兼ねた梁材を189本も使い、板状に組み上げて美しい。地域コミュニティの交流拠点としての活用を想定し、地域材の魅力や地域の歴史、伝統建築の素晴らしさを伝えたいという思いが読み取れる。

【入手法(連絡先)】沼澤工務店 http://www.numazawa-koumuten.co.jp、DXE一級建築士事務所 https://ja-jp.facebook.com/dxe.co.jp

ソーシャル | 戸建・注文住宅

入賞45

One year project／福島県

Life style工房(福島)



概要 樹齢80~90年、直径40cm前後の木120本を無理に規格のサイズで加工するのではなく、丸太に合わせたサイズで木割りし、使い切る。使った分の木を植樹し循環させることをルールとした住宅。高床式で建物を雪から守るとともに、自然環境の厳しさや楽しさを五感で楽しめるよう水回りやリビングの機能を分け2棟間を橋で渡る構成とした。

評価ポイント 名称が表す通り、1年以上をかけて木の伐倒、製材、加工と組立てを行うプロジェクトである。空間の洗練されたデザインも高く評価できるが、時間を楽しみ、自然の豊かさや厳しさも取り入れながら住まうという森林や木材の原点とも言えるメッセージを内包している。

【入手法(連絡先)】Life style工房
福島県二本松市油井字松葉山6 0243-22-1298
http://www.lifestylekoubou.com/

ソーシャル | 店舗・施設のリノベーション

入賞52

「木の心地よさ」宿泊体験ショールーム: Villa法然院西プロジェクト/京都府
TOMOマーケティング(奈良)、villa法然院西(京都)、(株)建登(京都)、(株)町田ICクラブ(京都)、京都北山丸太協同組合(京都)、(株)ミネルバ(東京)



概要 京都の観光客を対象とする一泊一組限定のキッチンを備えた広さ60平米の「暮らすように旅する」コンドミニウム。トド松ベースの北海道産檜の床に、京都産材の檜、杉、北山杉磨き丸太を壁・天井に、家具には、樺やタモ等国産材を適材適所使用している。木の着色技法も駆使して、心地よい木の空間を体感できる宿泊施設。

評価ポイント 長期滞在を前提としたコンドミニウムに木材の魅力が詰め込み、その心地よさも体験してもらおうという意欲的な取組である。宿泊施設という枠を超え、木の良さや地域を体験する体験ツールとしての機能が素晴らしい。

【入手方法(連絡先)】Villa法然院西 www.v-honen-in-nishi.com
建登 www.kent-kyoto.co.jp

ソーシャル | 住宅のリノベーション(古民家再生含む)

入賞49

垂木の住宅/東京都

富永大毅建築都市計画事務所(東京)



概要 多摩産のスギ材を秋川の製材所から直接買って無垢材を贅沢に使うことを目指したマンション1室のリノベーション。通常垂木に使われる60×45の角材を積み上げて角をうまくつくりながら自立させる。施工方法を簡略化し汎用性を高め、無垢材を内装に使う流れをつくり持続可能な林業にシフトさせる流れの一端を担いたいと考えた。

評価ポイント 都心部のマンションのリノベーションに多摩産杉を使い、流通経路を最短にしてコストを抑える試み。垂木に使われる60×45角材を積み上げた空間は木目の表情が美しい。汎用化によってコスト抑制に寄与する可能性を持つ。

【入手方法(連絡先)】東京都文京区春日2-26-11-2F www.ht-at.com info@ht-at.com

ソーシャル | 店舗・施設のリノベーション

入賞53

あきた文化産業施設 松下/秋田県

高橋リエ子建築設計事務所(秋田)、小杉栄次郎(東京)



概要 10年以上使われていなかった割烹料亭を、舞妓事業をはじめとする秋田文化の発信拠点へリノベーションした。市民に親しまれた大広間などの空間は最低限の補修とし、バックヤードだった部分を中心に大幅に木質化改修。パブリックなスペースへ転換した。思い出の空間に新しい空間を重ね合わせ、価値を高める設計とした。

評価ポイント 料亭という比較格的の高い建築のリノベに木材を多用し、心地よい交流空間として生まれ変わらせた。建築だけでなく、技術や道具などの継承にも寄与するだろう。

【入手方法(連絡先)】デザインに関する問い合わせ:
高橋リエ子建築設計事務所 018-827-3063

ソーシャル | 住宅のリノベーション(古民家再生含む)

入賞50

T×HAPTIC with HANDS(ヒノキモデル)/東京都

東急住宅リース(株)(東京)、(株)東急ハンズ(東京)、ハプティック(株)(東京)



概要 増加する空き家に悩むオーナー向けに競合物件との差別化を図るために、床材に三重県産のヒノキを使用した定額制リノベーション商品。ヒノキのリラックス効果、抗菌効果など快適空間提供をアピールする。壁面の一部に、東急ハンズプロデュースの有孔ボードを実用的な収納として付加した。

評価ポイント 木材の持つ効能や健康効果などを活かしたリノベ物件としての差別化を図った。空き家対策としての簡易リノベはマーケットが大きく、今後も木材利用が期待できる領域である。DIYとの親和性も高い。

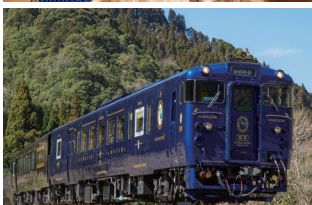
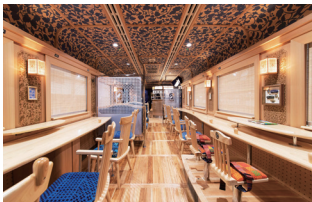
【入手方法(連絡先)】<http://www.tokyu-housing-lease.co.jp/>

ソーシャル | その他

入賞54

D&S(デザイン&ストーリー)列車 特急「かわせみ やませみ」/熊本県

九州旅客鉄道(株)(福岡)、球磨地域林業振興・木材需要促進対策協議会(熊本)、人吉球磨木材協会(熊本)、(有)三和物産(熊本)



概要 熊本～人吉間を営業運行する特急列車。車内の居心地の良さを追及し、バラエティに富んだ座席を配置したほか、木製ロールブラインドや組子のカバーを付けたブラケットライト等、各部に装飾品を取り付けており、沿線の人吉・球磨地域が持つ魅力を表現した。この車両が熊本地震からの復興のシンボルとなるよう思いを込めて製作した。

評価ポイント 繊細な加工を施した木質空間やバリエーション豊かな椅子、地元素材の食を提供するビュッフェや特産品販売カウンターなど、随所に木の香りを漂わせつつ、地域の魅力を感じる異空間になった。感動的な空間は五感すべてに訴えかけることを示唆している。

【入手方法(連絡先)】<http://www.jrkyushu.co.jp/trains/kawasemiyamasemi/>

ソーシャル | 住宅のリノベーション(古民家再生含む)

入賞51

旧猪子家活用プロジェクト ～志摩・人の場所を編む～/三重県

志摩クリエイターズオフィス 竹内千鶴(三重)、m5_architecte一級建築士事務所 六浦基晴(愛知)、ArcheWorkShop 左寄晋吾(大阪)、東原建築工房 東原達也(三重県)



概要 三重県志摩市、賢島から程近い森の中、傷みが激しかった旧家を改修・修繕し、敷地内森林を整備・管理。志摩の新しい可能性のため、それらを活用し、芸術家でもあるオーナーやその仲間たちと様々な取り組みを行っている。伝統的な造りである旧家と森林の活用は、人々の木に対する感性を磨く場となり、それは木材利活用の礎となる。

評価ポイント 築90年以上の古民家再生で、志摩に興味を持つ人々を対象にイベントを開催するなど、地域情報の発信拠点になっている。もともと木材を多用している家ゆえ、その活用や修繕さえも木を長く使うノウハウの伝承につながっていく。

【入手方法(連絡先)】志摩クリエイターズオフィス 竹内千鶴 <http://www.shima-sco.com/>

ソーシャル | その他

入賞55

ヤマケン木のテント／京都府

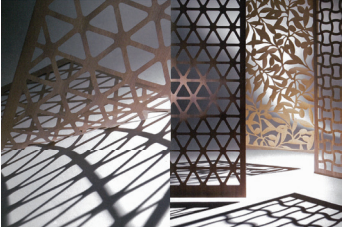
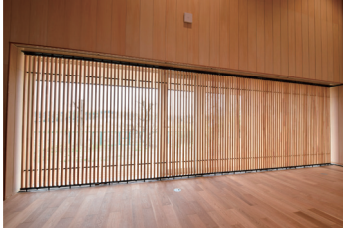
(一社)京都府建築士会 山と住文化の研究会(京都)



概要 ヤマケン木のテントは、一般的な鉄パイプとビニール布製の組立式テントを、国産木材の角材と杉皮、わらで編んだ荒縄を材料にした作り方に替えていくプロジェクトである。これにより仮設空間の修景に加え、国産木材の需要を喚起、国内人工林で起こっている問題の周知、啓発のきっかけ作りになる事を意図した。

評価ポイント 木製テントという驚きを感じさせながら、施工・解体・保管の容易さ、材料の汎用性、用途に合わせた活用形態など、多様な場面での使用が見込める、新たな空間ツールといった趣が楽しい。杉皮や男結びといったこだわりからも思いが伝わる。

【入手方法(連絡先)】山と住文化の研究会、ヤマケン木のテント担当 高橋勝 office@t-masaru.net

ライフスタイル インテリア SHI-KI-RI (株) きんばら (静岡)	ライフスタイル 構造材 信州型接着重ね梁 (信州型SKB) 信州木材認証製品センター (長野)、長野県林業総合センター (長野)
入賞4  概要 厚さ0.2mmの木が"膜"として空間を仕切ることで、物理的に空間を仕切るのではなく精神的に領域を区画し、その感覚の触媒となることを目指した。美しい木目に装飾された壁のようにも影絵のようにもなる。古来より日本人が持ち合わせている"仕切る"という行為の現代的解釈=それが"shi-ki-ri"。 評価ポイント 製品用途の発想が独創的だ。木材の質感を有しつつ、緩やかに空間を仕切る機能から、店舗やショールーム、ミュージアムなどでの活用も面白い。突板の強度や経年劣化など耐久性をさらに検証して欲しい。 【仕様・価格】(shi-ki-ri SASA) 900×2×2,500/2,000g/94,600円 【入手方法 (連絡先)】株式会社きんばら 静岡市駿河区向敷地1434 054-259-6643 kimpapa@mail.wbs.ne.jp	入賞1  概要 小中径木から製材された複数の部材を接着することにより、無垢材に近い質感のある建築部材。平成28年4月には、建築基準法第37条に基づく国土交通大臣の認定を取得。用途は梁・桁材、対象は公共建築物、一般住宅等。選別された良材を組み合わせることで、安定した強度の梁桁材が得られる。 評価ポイント 小中径材の組み合わせにより高さを変えた梁の製造を可能にしており、注文内容に合わせた生産ができる。無垢材と遜色ない意匠性を持ち、現して使えることで幅広い用途が期待できる点が評価できる。 【仕様・価格】120×6,000×390/150,000g/約85,000円 【入手方法 (連絡先)】信州木材認証製品センター 026-226-1471 (電話) 026-228-0580 (FAX) spla-net@coral.ocn.ne.jp
ライフスタイル エクステリア Beppin 加藤木材産業 (株) (静岡)	ライフスタイル 構造材 中空木材 親和木材工業 (株) (岐阜)
入賞5  概要 天然青森ヒバの特性 (防虫、抗菌、消臭) を活かし、自然素材で日々の生活を豊かにする製品。加えて、当社独自の加工乾燥技術を活かし、木材の弱点である「木材腐朽菌の繁殖」を極端に抑えることに成功。木材保護剤としてはウッドロングエコ (天然成分のみ) を使用し、環境を考慮した完全自然素材のウッドデッキ。 評価ポイント 意匠面は新規性はないが、青森でも少なくなってきたヒバの利用促進によって再植林につなげていく姿勢に共感する。ヒバの効能から洗濯物を干した際にも虫がつきにくいなどの効果も見られる。 【仕様・価格】(床材) 120×1,900×30/3,200g/29,824円/㎡ 【入手方法 (連絡先)】加藤木材産業 http://www.frebio.com/aomorihiba.html	入賞2  概要 間伐材 (特に小径木や未利用材) の有効利用を目的に開発された部材。中空構造にすることで、材の内部と外部が均等に乾燥でき、通常の材と比べて優れた寸法安定性を保持することが可能になった。また大幅な軽量化と優れた断熱性を付加し、木の持つ風合いや調湿効果などの機能はそのまま生かすことができる。 評価ポイント 材の内部と外部が均等に乾燥できることで安定性が増す。軽量化や断熱性にも効果を持ち、ログハウスなどの市場性に期待できるが、今後の用途拡大にさらに期待したい。 【仕様・価格】 365×120×100/1,400g (ログキットハウス壁材) /218,600円～ (ログキットハウス1坪) 【入手方法 (連絡先)】親和木材工業 http://www.shinwa-m.com/
ハートフル 床・壁・内外装材 IMAGAWAきこり通気口 (株) イマガワ (岡山)	ライフスタイル 開口部 (窓・ドア) うららぎ 東エシャッター (株) (福井)
入賞6  概要 室内全循環型の空調システムを採用している住宅で床下からの空気取り入れ口に使用する商品。素材に安心・安全な国産檜を使用し、形状は縦ラインを基調としたシンプルなデザインとする事で、素材感とデザイン性を重視するユーザーをターゲットにした商品。フローリング厚に対応した2サイズ展開で、30ミリタイプのみ通気量の調整機能あり。 評価ポイント 樹脂製や金属製の商品が多い領域に国産ヒノキを活用した。無垢フローリングの空間などに採用することで、木のテイストを空間全体に活かすことができる点は重要だ。この強度と意匠性は技術レベルが高くないとできない。 【仕様・価格】(30ミリタイプ) 600×90×30/290g/7,500円 【入手方法 (連絡先)】建材ルートでの販売、またはホームページ (http://www.k-imagawa.co.jp) から発注書を当社へFAXして購入することも可能	入賞3  概要 子どもたちが元気いっぱい活動する体育館、地産木材を使用した縦格子状の建築建具が、光と風を全面から取り込みつつ、ボールがガラスに衝突することを防ぐ。また、この建具は折りたたみ式で、開口の1/7とコンパクトに収納できるため、常識を超えた圧倒的な解放感を実現する。 評価ポイント 学校施設への地域材活用のマーケットは大きい。折りたたみ式を採用することで子どもが大勢で遊ぶ場所の安全性を向上させた。瞬時に全開閉できて作が簡単な点、風を取り入れられる点など利便性が高い。 【仕様・価格】6,000×60×2,700/210,000g/1,150,000円 (上代) 【入手方法 (連絡先)】東エシャッターの各営業所、代理店 https://www.toko-ss.co.jp/

ソーシャル | 開口部(窓・ドア)

SYSTEMA31e

YKK AP(株)(東京)

入賞10



概要 商業施設や公共建築物における高意匠化や内装木質化へのニーズを受け、SYSTEMA31eは業界初となる「木化粧仕様」を設定。アルミフレームにアタッチメントを介して、木材を組合せることで、“温かみ”ある空間を実現。地産材による加飾を可能にし地球環境配慮のみならず、地域林業の活性化を視野に入れている。

評価ポイント こうした領域に大手サッシメーカーが参入する意義は大きい。地域の材で地域オリジナルモデルも可能だ。公共建築物の木質化、リノベーション市場など幅広い分野で木材利用が期待できる。

【仕様・価格】(W2000×H3000サイズ、5mm複層ガラスで想定)2,000×105×3,000/150,000g/175,000円
【入手方法(連絡先)】プロユーザー向けプレゼンテーションスペース『A25東京』(完全予約制)
<http://www.ykkap.co.jp>

ハートフル | 床・壁・内外装材

Takumi Japan

(株)イクタ(愛知)、(株)ゴールデンバロール(石川)

入賞7



概要 表面材には国産の挽き板を使用し、うづくりにした部分に箔を入れて木目を活かしたフローリングが完成。日本人のさりげなさを意識した沈金の技術。そして、使用している金箔は金沢箔。さらに伝統工芸士の手によって押している。まさにTHE MADE IN JAPAN。

評価ポイント 国産材活用と日本伝統文化を融合させた、現在のライフスタイルでの利用を提案する新規性ある取組。伝統と実用性とを兼ね備えており、海外発信が可能なポテンシャルを感じさせる。

【仕様・価格】120×1,818×12/2,000g/85,800円
【入手方法(連絡先)】イクタ <http://www.ikuta.co.jp>

ソーシャル | インテリア

木製防球格子戸

帝国器材(株)(東京)

入賞11



概要 国産・地域産材の利用を目的とし、体育館や武道場の開口部前に取り付けられる木製防球格子戸。木材の特徴であるしなやかさを活かし伸縮等の変形に対応する技法を駆使し、格子の強度と耐久性を高め、JIS衝撃試験をクリアした製品。採光性や通気性に優れ、木の温もりも感じさせる空間演出を目指している。

評価ポイント 市場が大きいにも関わらず、強度、意匠、操作性に優れた製品が少なかった分野にこうした製品が投入される意義は大きい。JIS耐衝撃試験をクリアしており球技でよく使う体育館などで効力を発揮するだろう。

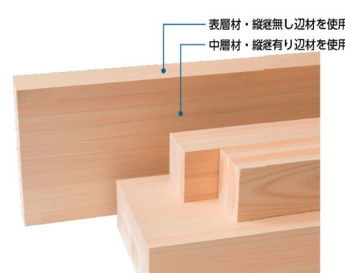
【仕様・価格】6,900×290×2,800/35,000g/140,000円/㎡
【入手方法(連絡先)】帝国器材 03-3890-2194 <http://www.teikokukizai.co.jp>

ソーシャル | 構造材

プレミアム檜集成材

(株)日本ハウスホールディングス(東京)

入賞8



概要 本提案は、輸入依存の高い構造材において「国産檜」を活用すること。利用価値が無く、山に放置されがちな高齢木の辺材や根曲り材を活用すること。集成材の最外層のラミナを継目無しの無垢通しとすることで強度を高め、今までタブー視されてきた、檜の「梁材」活用を実現した。国産材の消費量を増やすきっかけとしたい。

評価ポイント 国産檜材を集成材にし、辺材や高齢化ゆえ放置されがちな根曲り材の1番玉までも構造材に活用しており、消費者へその魅力を伝えるための努力が読み取れる。梁材への活用で目に触れその良さを実感することにもつながる。

【仕様・価格】(105mm角3m柱)105×105×3,000/13,560g/2,355円
【入手方法(連絡先)】日本ハウスホールディングス 全国支店・営業所

ソーシャル | 床・壁・内外装材

ひょうごの里山の建材(コナラ・クヌギ)

(株)しその森の木(兵庫)、正垣木材(株)(兵庫)、(株)山田林業(兵庫)、(株)山弘(兵庫)

入賞9



概要 上質な質感がありながら、利用されていなかったジャパンオークのコナラ・クヌギを建材(フローリング・フリー板)として開発した。高い耐摩耗性能で公共施設など土足の使用にも耐え、防傷・意匠性が問われるキッチン天板など家具用材としての使用にも最適。チークより高い密度、栗にも相当する意匠性が特徴。

評価ポイント 広葉樹の材としての利用価値の創出に寄与しており、提案性に富む。乾燥技術や製材の工夫で品質、価格、意匠性を高め新たな用途開発に貢献する取組。蓄材量の多さから地域での付加価値化にも期待する。

【仕様・価格】(コナラフリー板・積層)480×30×4,200/48,000g/1,000,000円
【入手方法(連絡先)】しその森の木 兵庫県宍粟市山崎町横須313-1 0790-63-1819(電話)0790-63-1280(FAX)
<http://www.morinoki.or.jp>

ライフスタイル 家具(ベッド含む) 尾鷲ヒノキリラックスソファ ウッドメイクキタムラ(三重)	ライフスタイル 家具(ベッド含む) ひのき広がる木製ソファ (有)マイスター・マトバ(石川)
入賞4  概要 FSC®認証材の「尾鷲ヒノキ」の無垢材を用いた、デザイナーの小田原健氏がデザインした二人掛けのソファ。植物系オイル塗料で仕上げ、尾鷲ヒノキの豊かな香りを楽しめ、家庭でもオフィスでもリラックスしてくつろげる。 評価ポイント FSC®認証材を使った座り心地の快適なソファである。ひじ掛けの位置、触感などもよく、檜の香りも相まって長く座っても疲れないようなフォルムが特徴的である。 【仕様・価格】1,200×750×790/24,500g/231,000円 【入手方法(連絡先)】http://www.e-hinokikagu.com 0597-36-1963(電話) 0597-36-1774(FAX)	入賞1  概要 無垢ひのき伸縮木製ソファベッド。夜は広げてベッド、昼はソファサイズに縮小し、日中のお部屋の空間を広く使うことができる。サイズは全長～210cmとハーフサイズ100cm、また希望のサイズでの製作可能。ハーフサイズは2台設置することで来客用のベッドとして活用できる。 評価ポイント 都市部などの限られたスペースを有効活用でき、かつ木の質感を味わうことができるユニークな発想の製品である。マットを敷いた際に凹みがないようスノコのサイズにも配慮し、利便性に優れる。 【仕様・価格】(ショート)1,800×680×400/31,000g/71,500円 【入手方法(連絡先)】ひのき家具マイスター・マトバ 石川県金沢市北森本町二88番地 https://www.hinoki-furniture.com/
ライフスタイル 家具(ベッド含む) からくり二段ベッド階段付き (有)共伸家具製作所(広島)	ライフスタイル 家具(ベッド含む) 総檜のシングルベッド (有)ヒノキクラフト(静岡)
入賞5  概要 ハシゴではなく階段で昇り降りするすることによって小さな子供でも安全に昇り降りできる。階段の踏板のスペースは収納ボックス等として使え、ヘッド部分には引き出し、コンセント、引戸など仕掛けがあり、子供の遊びスペースにもなる。 評価ポイント 急こう配のハシゴではなく階段で昇降する2段ベッドで、木材の質感も味わえ、スノコが通気性も確保する。玩具や文具など子ども用の収納に役立つ工夫も二重にある。 【仕様・価格】2,760×1,060×1,720/80,000g/175,000円 【入手方法(連絡先)】家具の共伸	入賞2  概要 総檜無垢で造る、ヒノキクラフトのベッドシリーズ。単体のベッドからロフトベッド、2段ベッドとサイズや仕様のオーダーにも対応。まるで森の中にいるような、清々しい檜の香り。身も心も安らぎ、リラックスした状態で眠りにつける。和洋、どの空間にも馴染む、ヘッドのスリットデザイン。 評価ポイント 無垢の檜を使った、シンプルでシャープなデザインが目目を引く。多世代での使用を想定し価格も抑えられており、寝た際のきしみ音対策など細部の工夫もある。 【仕様・価格】2,040×1,030×710/25,000g/ 81,400円 【入手方法(連絡先)】http://hinokicraft.jp
ライフスタイル 家具(ベッド含む) コートハンガー「ALBERO」 (株)天童木工(山形)	ライフスタイル 家具(ベッド含む) Guideline System SUGI 3seams (株)九銘協(福岡)、NINE PER ONE(福岡)、松尾樫工場(福岡)
入賞6  概要 イタリア語で「木」意味する“ALBERO”は森の木々をモチーフにしたコートハンガー。この美しいフォルムを当社の独自技術である「RPW(Roll Press Wood)技術」を用いることにより、広葉樹と同様の強さを軟質針葉樹(スギ材)で実現した。 評価ポイント 独自技術によって、曲線を活かしたインパクトある意匠とともに強度も確保した高級感ある製品。木のイメージにあった曲線美は応接や店舗でも目を引く美しさを有する。 【仕様・価格】446×450×1,798/6,200g/170,000円 【入手方法(連絡先)】各天童木工製品を取り扱う販売店 http://www.tendo-mokko.co.jp/shops/、オンラインショップ http://shop.tendo-mokko.co.jp/	入賞3  概要 「木組み」という日本の伝統技術を活用し「木と鉄を組む」ことで木の反りを抑えた。側面にテーパを施すことで繊細さを強調し、俯瞰すると7mmの独特な浮揚感のある天板に仕上げている。天板の構成は自由で、節有板のナチュラルな空間から、無節一枚板のラグジュアリーな空間まで多様なシーンに対応可能。 評価ポイント 木と鉄のハイブリッドを施したことで、洗練されたデザインを実現している。伝統技術を駆使しつつも、家庭のみならずオフィスのミーティングテーブルとしても活躍しそうな汎用性を併せ持つ。 【仕様・価格】1,600×800×700/40,000g/170,000円 【入手方法(連絡先)】九銘協

ライフスタイル 家具(ベッド含む) キャビネットデスク[ツインタイプ] (有)ヒノキクラフト(静岡)	ライフスタイル 家具(ベッド含む) 座卓 (株)天童木工(山形)
 概要 リビングに置いても邪魔にならない奥行43cm。幅は置く場所に合わせて、ちょうどいいサイズをオーダーできる。片方はお母さんのミニデスクとして使い、その横で子供はお勉強といった使い方も可能。兄弟で使う学習机、親子で使う目的のデスク。 評価ポイント リビング学習が主流の子どもがいる家庭でも、リビングに置いても圧迫感がない。サイズオーダーができるので家族構成、子どもの人数などに合わせばつたりの製品を購入できる。 【仕様・価格】1,500×430×700/18,000g/77,000円 【入手方法(連絡先)】http://hinokicraft.jp	 概要 当社の独自開発技術である「RPW(Roll Press Wood)」を用いることにより、スギ材で美しくシンプルなデザインを実現。女性にも扱いやすい軽さ、壁や畳を傷つけない設計、隙間のない接合部など、機能性にも優れ、旅館やホテルなどで広く愛されている。スギの美しい木目を活かしながら、日本各地に眠る軟質針葉樹の可能性を広げる。 評価ポイント シンプルで長く使いたくなる座卓だが、独自技術によって杉材を活用しこの意匠を実現した点は高く評価できる。軽さや丸みを帯びたデザインで、子どもや高齢者にも安全で使いやすい製品だ。 【仕様・価格】1,210×755×335/11,200g/98,000円 【入手方法(連絡先)】各天童木工製品を取り扱う販売店 http://www.tendo-mokko.co.jp/shops/、オンラインショップ http://shop.tendo-mokko.co.jp/
ライフスタイル 家具(ベッド含む) Cテーブル (有)ヒノキクラフト(静岡)	ライフスタイル 家具(ベッド含む) FIL FIL(熊本)
 概要 「Circle:サークル」の「C」をとって、その名も「Cテーブル」の脚を中央寄りに設計することで、脚の位置を気にせずに、普段は4人でゆったりと、来客の際は椅子を並べて6人で、などと自由に使う事ができる。 評価ポイント 4人から6人くらいまで椅子を周りに並べて使えるテーブルで、人数が多い時に意外に困る椅子の置き方への配慮が見られる。ちょっとした打ち合わせや軽い飲食の場など、日常のシーンで役立つだろう。 【仕様・価格】1,200×1,200×700/25,000g/148,500円 【入手方法(連絡先)】http://hinokicraft.jp	 概要 提案する内容は、熊本・阿蘇(南小国町)から発信するライフスタイルブランド。250年の歴史を持つ九州のブランド杉(阿蘇・小国杉)を使用したプロダクト(インテリア、アロマ商品)を展開。感度の高い30代から50代の女性が主な対象として構築している。 評価ポイント 林業地の若手事業者が立ち上げたプロジェクトで、海外も視野に入れたデザインがシャープで美しい。地域材をシンボルとした、ライフスタイル提案を軸とした地域ブランドの新たな形と言える。 【仕様・価格】(MASS Series Chair -Natural Wood & Copper Frame) 590×670×420/5,000g/164,000円 【入手方法(連絡先)】https://fillinglife.co/
ライフスタイル 家具(ベッド含む) 滋賀チェア 滋賀チェアプロジェクト(滋賀)、(株)安藤製材所(滋賀)、(株)アアルズ(滋賀)、Masahiro Minami Design(滋賀)	ライフスタイル 家具(ベッド含む) ZAチェア (有)ヒノキクラフト(静岡)
 概要 滋賀県内のホテルや飲食店、公共図書館、福祉施設などをターゲットとした椅子。日本人の体格にあわせて、北欧から輸入される椅子より座面を低く、巾も狭くしている。ひじ掛け付きで、ゆったりと座れ、立ち上がりやすくなった。また座板の裏側にくぼみをつけることで、椅子を引きやすくしている。 評価ポイント 強度や曲げにも耐える県内のコナラを使った機能性に優れた椅子。ホテル、旅館での利用を想定したデザインは使いやすい。製品をきっかけにグリーンツーリズムや木育へもつながっている点も素晴らしい。 【仕様・価格】579×532×710/7,200g/79,000円 【入手方法(連絡先)】セイコーヴィーバス 滋賀県彦根市稲枝町386-6 http://vee-vas.com/、ここ滋賀 東京都中央区日本橋二丁目7-1東京日本橋タワー http://cocoshiga.jp/	 概要 ゆったりとしたソファ型のダイニングチェア。オフィスで使う、仕事用の椅子としても活躍する一人掛けのソファのように、大きな座面のZAチェア。あぐらをかいて、くつろぎながら使える。重さの軽い木材、檜だからこそ、椅子の移動もラクできる。 評価ポイント あぐらをかけるほど座面が広く、座りやすさへの工夫がよい。クッション性も高く疲れにくい椅子であるため、長時間の作業などをこなすオフィスでも活躍するだろう。 【仕様・価格】585×625×760/8,000g/45,100円 【入手方法(連絡先)】http://hinokicraft.jp

ライフスタイル 遊具・玩具 ときがわつみ木 埼玉県ときがわ町(埼玉)	ライフスタイル 雑貨・日用品 屋久杉ブライダルリング GRAIN(沖縄)
概要 ときがわ町から誕生祝い品として1歳6か月児に配布している積み木。歴史的な背景を有する巨木をモチーフにした積み木のデザインは、立体的な形状とやさしさを感じる曲線が相まって、ファーストイとしてのごっこ遊びから積み上げて遊ぶまで、家庭において長い期間遊びに用いることが可能。 評価ポイント 子どもが生まれた時の最初の玩具として、親しみやすい素材でかわいいデザインである。うまく積み上げるには少々慣れも必要で幼少期の手先を動かす練習にもつながるだろう。木に触れる入口としてよい。 【仕様・価格】230×90×270/350g/7,800円 【入手方法(連絡先)】埼玉県ときがわ町役場・産業観光課 埼玉県比企郡ときがわ町桃木32	概要 屋久杉は木目の細かさや、色、模様に至るまで、他の木には無いとても素晴らしいものを持っている。樹齢千年以上の年月を生きてきた屋久杉の様に、末永く寄り添い幸せでいられる様にとの思いを込め製作している。 評価ポイント ブライダル市場にターゲットを絞って物語ある木材を使っている点は面白い。夫婦の絆を樹齢の長い木材で表現しており、暮らしの中へ木材を取り入れるきっかけづくりになげようという思いが読み取れる。 【仕様・価格】(「添」プラチナタイプ細身)5×23×23/6g/ペアで210,000円 【入手方法(連絡先)】GRAIN ホームページ http://www.ryukyu-grain.jp/ ネットショップ http://www.grain-shop.com/. 098-998-1743 050-3578-1743
ライフスタイル 楽器 QUESTREL - SWOOD (株)セッションブル(宮城)	ライフスタイル 雑貨・日用品 「ニッカブロック」のウッドタイルで木のある暮らしをもっと身近に ニッカホーム(株)(愛知)、大問屋(株)(愛知)、ウッドデザインパーク(愛知)
概要 デザインと構造の均質化が進むエレキギターの製品群において、新たな顧客価値を創造するギター。新素材として北海道産のハンノキやイタヤカエデ、新技術として岩手県気仙地方で受け継がれている宮大工の伝統技術、デザインはフェラーリや北陸新幹線等のデザイナーとして知られる工業デザイナーの奥山清行氏。 評価ポイント 洗練された意匠に地域の卓越した技術が注がれ、魅力的なギターを作り上げた。美しいシェイプはインテリアとしても十分な存在感があり、国産材ギターの価値を一層高めてくれる。 【仕様・価格】646×305×42/4,200g/950,000円 【入手方法(連絡先)】GLIDE STORE(自社店舗) https://www.questrel.jp	概要 現在、私たちは化学物質が多く含まれた接着剤を用いた塩ビ系の内装材に多く囲まれており、日々有害な物質を吸い込んだり、アレルギーに苦しめられている。そんな中、無垢の木材を用いた内装材は健康にも環境にも優しい素材で、その木材にデザイン性という付加価値を加えて出来上がったのが弊社の「ウッドタイル」。 評価ポイント 空間デザインを自ら手掛けることができる楽しさを持ち、市場としては大きい。DIYの市場でも期待ができるため、今後デザイン・バリエーションを増やしていくとさらに拡大が期待できそう。 【仕様・価格】225×12×60/10g/8,150円 【入手方法(連絡先)】内装材大問屋 https://oodonya.jp/
ライフスタイル 伝統工芸品 Naka Yusan Bako ー遊山箱ー 川口指物家具工房(徳島)	ライフスタイル 遊具・玩具 JAC KENDAMA FUKUSHIMA HOPE KEYAKI (株)WHIRLWIND(東京)
概要 徳島県の伝統的なお弁当箱・遊山箱。拭き漆仕上げのため、意匠性があるほか、食品容器としても安心して使える。表面をノミ掘り仕上として、リラックスして使用できる。経年による風合いの変化を感じることができ、木製品への愛着を醸成する。地域材の活用により林業振興・地域活性化を目指す。 評価ポイント 工芸ではなく日常使い用として、ピクニックや小旅行で使えば贅沢な気分を味わえそうな製品である。木目を活かした漆の美しさは時間を経るとともになじみ、愛着を持てるだろう。 【仕様・価格】(小)150×150×195/1,100g/17,500円 【入手方法(連絡先)】那賀ウッド http://www.nakawood.co.jp/	概要 福島県の木ケヤキ材を使ったけん玉。福島県の木材青壮年協会と共同プロジェクトとして福島県の木材は上質で且つ放射線量も問題ないという事をアピールする意味も含めて開発。より高度な技を求める国内外のプレイヤーの為にシェイプ、デザイン、表面のフィニッシュ等こだわり抜いて作った世界最高の競技けん玉と自負している。 評価ポイント 世界に400万もプレイヤーがいるともいわれる、スポーツけん玉を福島県産材で製作した提案性ある取組である。ケヤキの特徴を巧みに活かした機能、デザインが海外でも高く評価されるだろう。 【仕様・価格】70×40×230/150g/10,000円 【入手方法(連絡先)】www.jackendama.com https://www.youtube.com/watch?v=oLoOAVJL9Lo(movie)

ライフスタイル | その他

総真庭檜仏壇

夢創工房 (岡山)

入賞22



概要 真庭の地で育った檜の仏壇。使用する檜の見立てから木取り、材の加工、彫刻まですべて一人の職人がおこなう特別な一品に仕上げた。仏壇は自身が生きている間だけでなく、子孫にも残っていくもので、檜の香り、ぬくもりと美しい杢目を末代まで伝えていくことができる。

評価ポイント 重厚感と圧倒的な存在感が唯一無二の価値を見せるものに伝える。世代を超えて使われ続けることを読み込んだ、丁寧で繊細な技能が、木のポテンシャルを引き出している仏壇である。

【仕様・価格】870×840×1,800/80,000g/2,500,000円
【入手方法 (連絡先)】夢創工房 090-1181-1613 (森谷)

ライフスタイル | オフィス・施設用家具

待合ロビー用家具シリーズ「iVas」

(株)イトーキ (東京)、(有)マルヒ製材 (岩手)、(株)シオン (岩手)、クリエイティブノルム (東京)、(株)ナナミ (静岡)

入賞19



概要 公共交通機関の待合ロビー用のベンチ、PCコーナー向けブース。内外のビジネスマンやSNS利用者など、モバイルワーカーの利用を想定し、独立型のワークブースと人数を限定しない大型ベンチ、小スペースでも設置可能なツールをラインナップしたロビー家具シリーズ。

評価ポイント 軽やかさを有しつつも機能性も併せ持つ、和を思わせる家具シリーズである。駅や空港、公共施設などでの活用で、インバウンドにも木の美しさ、魅力を伝え、日本文化が木とともに歩んできたことを感じさせるだろう。

【仕様・価格】(ワークブース) 1,000×1,000×1,925/75,000g/500,000円
【入手方法 (連絡先)】イトーキ 全国の支店、販売店で販売 <http://www.itoki.jp/>

ライフスタイル | その他

木製つなぎめん棒

(有)中村豊蔵商店 (福島)

入賞23



概要 海外で蕎麦を打つ日本人が増える中、よりコンパクトで携帯性に優れためん棒の需要が高まっている。木製つなぎめん棒は、最長1m強の長さでも、スーツケースへの収納を可能にし、金具を一切使用しない100%木材のため、安心・安全に国際線の機内にも持ち込みが可能。和食文化の継承と保護に役立てていただきたい。

評価ポイント 可搬性のあるめん棒というユニークかつ現代的な発想の製品。そば打ちにとって、長く使いたくなるような相棒、といった趣である。日本の食文化と木材の関係性の深さを改めて知らされる。

【仕様・価格】900×1,100×30/440g/15,000円
【入手方法 (連絡先)】会津 中村豊蔵 <http://www.toyocho.com>

ライフスタイル | オフィス・施設用家具

Log bench

Rewire (群馬)

入賞20



概要 組み立て式でフラットバックになり配送費も抑えられるので、各種イベントや、簡易的に使用する場面など、様々な場所で活躍する商品。個人のインテリアとしても様々な空間にコーディネートする事ができる。間伐材を使用すれば地域の活性化にもつながる。

評価ポイント 丸太の質感をそのままに、組み立て、解体、運搬に優れるアイテム。カラーリングや絵などで自分だけの丸太ベンチをつくることも可能である。アウトドアのアクティブな感覚と似合う。

【仕様・価格】1,180×376×395/1,650g/50,000円
【入手方法 (連絡先)】Rewire <http://rewire-df.com>

ライフスタイル | その他

Wood Harmony

(株)和紙の布 (大阪)、一歩舎デザインチーム (大阪)

入賞24



概要 オリジナルの結婚式、気の知れた仲間とアットホームな雰囲気、披露宴パーティー。そんな結婚式にぴったりなのは、人間の生活から切り離すことのできない、いつでも温もりを感じられる、木なのではないかと考えた。間伐材から、『木糸』を作り様々な質感の生地を活かしてウエディングドレスとタキシードを作った。

評価ポイント 木糸を使ったウエディングドレスという、新たな木づくりの用途の広がりを目指した開発姿勢に共感した。想像以上にしっかりとしたつくりになっており、アパレルへの木材利用という点で今後もアイデア次第で多様な展開が可能だ。

【仕様・価格】700×700×1,800/10,000g/550,000円
【入手方法 (連絡先)】<http://www.washinonuno.com>

ライフスタイル | オフィス・施設用家具

FSC®スタッキングチェア HUMISKI

やまなし水源地ブランド推進協議会 (山梨)

入賞21



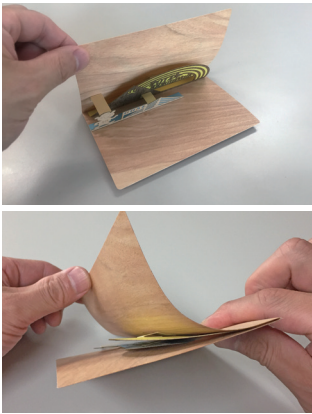
概要 オフィスのミーティングルーム、セミナーームだけでなくホテルなどの宿泊施設のホール、カフェなど広範囲な用途に使用できるチェアシリーズ。スタッキングが可能な構造のチェア。チェアの座面は座り易さを追及し身体に合わせた3次元形状を採用。肘から背にかけて木目が自然に流れるよう材料にも拘り製造している。

評価ポイント スタッキングチェア&テーブル、レクターン (演台) をラインナップに持つシリーズで、用途、場所を選ばない、シンプルだが木の質感をうまく活かしたデザインがよい。木質空間にマッチする使い方で、その魅力はさらに増す。

【仕様・価格】(スタッキングチェア) 600×500×700/8,000g/150,000円
【入手方法 (連絡先)】イトーキ

ハートフル 家具(ベッド含む) 入賞28 日本の広葉樹と技が創る削り出しの軽量椅子 (株)KOMA(東京)	ライフスタイル その他 入賞25 テーブル・レイズドベッド (有)サイトック(北海道)
 概要 広葉樹の硬度と粘りに飽や刀などの日本の伝統的な道具を駆使することで10mm厚まで削り込むことが可能で、形成できる深い三次曲面がドーム形状の強度を作る。複雑な角度の強度設計により堅く粘りのある広葉樹の特性が活かされ針葉樹よりも強く軽くする事ができた。日本の美意識「削ぎ落としの美」を追求した。 評価ポイント 研ぎ澄まされた形、かつ軽量の椅子で、卓越した技が広葉樹の魅力を引き出すことに成功している。座面の曲面は包み込むような心地よさもあり、大切にしたい逸品となるだろう。 【仕様・価格】(アームレスチェア)420×500×720/3,300g/400,000円 【入手方法(連絡先)】KOMA shop(弊社直営店)http://koma-shop.jp/	 概要 ガーデニングは社会コミュニケーションの発展や街の景観向上に役立ち、観光の資源のコアになる経済活動として捉えることができる。ガーデニングに全ての人が参加できるよう、着座姿勢や車椅子でのガーデニングを可能にする。素材は手に触れて優しさを感じる国産針葉樹を使用。屋外で耐久性に優れるヒノキアスナロを採用。 評価ポイント 車いすに乗りながらできるガーデニングキットという、高齢社会の新たな提案に果敢に挑戦している点に好感が持てる。高さがあるため、展示台としてもちょうどよい高さで作品が見られるという効果もある。 【仕様・価格】 1,400×900×850/50,000g/132,000円 【入手方法(連絡先)】サイトック sitecgarden.jp(販売)、 楽天sitecstore http://www.rakuten.co.jp/sitecstore/
ハートフル 家具(ベッド含む) 入賞29 suginari 飛騨産業(株)(岐阜)	ライフスタイル その他 入賞26 器プロジェクト 器プロジェクト(大阪)
 概要 国産スギを圧縮加工して用いた軽快なデザインのスタッキングチェア、その名も“suginari(スギナリ)”。5脚までスタッキング可能。主にパブリックスペースでの使用を想定しており、軽量かつ強度を兼ね備える。塗料や接着材には人や環境に優しく安全なF☆☆☆☆対応のものを使用している。 評価ポイント 軽やかなデザインが日常使いに適しており、シンプルかつ機能的な製品である。実績ある圧縮加工技術が実現した、杉材の可能性を引き出した良質な椅子である。 【仕様・価格】495×480×715/4,000g/50,000円 【入手方法(連絡先)】https://kitutuki.co.jp/、 飛騨の家具館(仙台・東京・高山・名古屋・大阪・福岡)	 概要 情報とモノにあふれたこの時代にシンプルに心が落ち着く空間を提案した。木、紙、草、硝子、本物の素材を使い組立分解できる和室。これを「器」と名付けた。これまで「普通」に使われてきた優れた日本の技術や素材と、それを使い続けてきた文化を見直し、時代に合う市場を創造する。 評価ポイント 移動できる和室ユニット、という枠を超えて、日本文化や素材、技を詰め込んだショーケースのような空間である。場所を選ばず、多様なシーンでの活用が期待できる。 【仕様・価格】2,983.5×2,029×2,250/240,000g/4,000,000円 【入手方法(連絡先)】器プロジェクトhttp://utsuwa-project.com/
ハートフル 家具(ベッド含む) 入賞30 ひのきが香る天然木親子すのこベッド (株)ディノス・セシール(東京)、(株)チヨダコーポレーション(広島)	ハートフル 家具(ベッド含む) 入賞27 PON FURNITURE (株)いさみや(北海道)
 概要 睡眠の時は下段ベッドを引き出し、朝目覚めたら上段ベッド下に収納して住環境スペースに合わせて使える親子ベッド。天然木のナチュラルインテリアや檜の心地よい香りが好みの方におススメしたい国産檜を使用。下段ベッドはキャスター付きで動かしやすく、上段は布団のズレ防止用ガード付き。通気性のよいスノコ床板。 評価ポイント 親子で使うことを想定した、特に都市部の狭小な空間でも利便性の高いベッド。子どもが毎日嬉しそうに自分のベッドを引き出す様子が想像できる。1年で300個という販売実績もその良さの証明だろう。 【仕様・価格】(上下段セット) 1,010×2,120×850/58,500g/69,900円 【入手方法(連絡先)】通信販売ディノスのカタログ販売、 インターネットホームページ http://www.dinos.co.jp/p/1334300190/	 概要 未就学児童を対象にした木製家具シリーズ。子どもの情緒に働きかける天板の表情と明るい色使い。安全性を考慮した角のない滑らかなつくり。意匠、色使い、梱包に至るまで統一感を出しつつ、幼いころより触れることで木の心地よさを体感することができる。 評価ポイント カラーリングに特徴があり、幼少時から木の良さに触れるにふさわしい家具のシリーズになっている。丸みを帯びたフォルムが使いやすさとともに玩具のようなチャームポイントも合わせ持つ。 【仕様・価格】(ボンツール150)256×226×150/750g/9,800円 【入手方法(連絡先)】販売店を現在募集中

ハートフル 雑貨・日用品 入賞34 とち椀 総溜糸尻木目漆 (有) 中村豊蔵商店 (福島)	ハートフル 家具(ベッド含む) 入賞31 日本の広葉樹と技が創る格子の軽量椅子 (株) KOMA (東京)
 概要 そば道具の本職用「こね鉢」は、最低でも二尺(直径60cm)となり、そのため材料は良質な密度の高い大木が必要となる。本製品の汁椀は、そんな良質の素材を長い年月乾燥させ、こね鉢の一部として成れずに、眠っていた素材を有効利用することで生まれた。表面の仕上げは、地元会津で採れた漆を上塗りに使用。 評価ポイント 一見、普通の椀だがその物語が奥深い。そば道具に精通した事業者による、木を大切に使い尽くしたいという思いが生んだ、こだわりの品である。 【仕様・価格】121×121×70/80g/9,500円 【入手方法(連絡先)】会津 中村豊蔵 http://www.toyoza.com	 概要 広葉樹の硬度と粘りに「蟻組」や「ホゾ組」などの日本の伝統的な技法を施すことにより7mm厚の部材で構成した格子の椅子。複雑な角度の強度設計により堅く粘りのある広葉樹の特性が活かされ針葉樹よりも強く軽くする事ができた。日本の空間における美意識「空間を遮らない透明感のある美しさ」を追求した。 評価ポイント 格子状のインパクトある意匠が他にはない独自性を主張しており、長く使いたくなる自分の椅子、といった趣を醸し出している。アート性を備えた技と素材を味わう作品。 【仕様・価格】(アームレスチェア)420×500×750/2,300g/400,000円 【入手方法(連絡先)】KOMA shop(弊社直営店) http://koma-shop.jp/
ハートフル 雑貨・日用品 入賞35 おどろ木 (特非) おどろ木ネットワーク (青森)	ハートフル 雑貨・日用品 入賞32 木聞器- Kikiki HEREDIA KOMIYAMA design (広島)、松葉製作所 (広島)
 概要 プナの木口を加工した葉っぱが水を吸収して見る見るうちに開き始める。水の代わりにクロモジ水等のハーブウォーター等を利用することで、玄関や祈りの空間を演出する芳香グッズとして応用できる。世界遺産のプナ原生林白山山地を抱く青森県から生まれた作品。 評価ポイント 水を含むとみるみるうちに葉が開く、木の持つ特性を活かした面白いアイテム。科学教材のひとつとしても使えるが、インテリア雑貨として飾ってもかわいい。 【仕様・価格】35×35×80/15g/700円 【入手方法(連絡先)】青森市	 概要 樹木が自然にもつ香りや美しさを愉しむパーソナルリフレッシュプロダクト。子どもの頃に削った鉛筆のように木を削り出すと、美しい木目が花のように広がり、木が自然にもつ清涼感ある香りが漂う。さらに「削る」という行為によって、樹種による硬さや音、木目や色味などの違いを五感を通して知ることができる。 評価ポイント 削るという行為で各々の木の魅力に気づかせ、木とのコミュニケーションを深める。触感や香り、木目など五感で感じることができるアイテムである。削りカスは木粉として粘土などに利用できる。 【仕様・価格】(木聞器セット)238×68×33/100g/12,000円 【入手方法(連絡先)】www.kikiki-japan.com、 オンラインストア www.kikiki-japan.stores.jp
ハートフル 雑貨・日用品 入賞36 MOKUKA 相原木材(株) (山形)	ハートフル 雑貨・日用品 入賞33 木製身長計「me-mori〜引越してできる柱のキズ」 Have some fun! (福岡)
 概要 薄くスライスした木で作られ花が持つ温かみと花が持つ美しさの両方を感じる事が出来る。国産の天然の木で作られた花々が大切な方へのギフト・記念日はもちろん、あらゆる空間を演出する。 評価ポイント ふわふわで優しい触感の、花を模ったアイテムでギフト需要などに応えてくれる。多様な樹種の違いを楽しむこともでき、造形も自由度が高い。 【仕様・価格】(ボックスタイプ)120×120×100/100g/8,000円 【入手方法(連絡先)】相原木材(メール・電話で注文)	 概要 賃貸や柱が隠れた現代の住環境等により、柱に子どもの身長を刻む日本の良い風習がしにくくなっている中、その柱の代用品となる約2mの天然無垢の桧を中心とした木製身長計。「me-mori」は、①目盛り、②メモリー(思い出)、③meとmori(私と森→森や自然環境を大切にしよう)という3つの意味を内包。 評価ポイント 子どもの成長の記録と柱のキズという記憶のアイテムを現代版にアレンジしたユニークな製品である。裏面をビー玉転がしの遊具として使うこともできる。 【仕様・価格】(Photo Frame Hinoki"star")165×25×1,950/4,000g/23,000円 【入手方法(連絡先)】Have some fun! - Online Store http://havesomefun.jp/store

ハートフル 雑貨・日用品 フィンガーゴリラ (有)内田販売システム(岩手)	ハートフル 雑貨・日用品 アーチドクターAQ (有)内田販売システム(岩手)
 概要 グリップ部分に地域産ブナを使用した手首肘のトレーニング器具。ブナの温もりを活かすことで、接触時のストレス軽減効果を図っている。また、ブナはスギよりも硬いため落下時の破損防止にもなる。さらに、木材の加工自由度を活かし、グリップ部分の差込方向で口径の広狭を分け、鍛える部位で使い分けを可能としている。 評価ポイント 指を開いた状態で一般的なダンベルでは使わない筋肉を鍛えることができる。ブナの硬さを活かした耐久性も、持ち上げるトレーニング機器という特性上、重要なポイントである。 【仕様・価格】55×240×55/1,000g/4,800円 【入手方法(連絡先)】www.uchida-power.jp、アマゾン https://www.amazon.co.jp、楽天 http://www.rakuten.co.jp、東急ハンズストア https://hands.net/	 概要 地域産スギを100%使用した足底筋のトレーニング器具。スギの軽量さ、肌触り、香り、温もりを活かし、リラックス感覚でのトレーニング継続性をねらいとする。主な効果は下半身の疲労解消とバランスの向上、筋肉強化。形状は熟練職人の手で、足裏の土踏まずのアーチ構造に沿ったフォルムに仕上げている。 評価ポイント 青竹踏みのような心地よさを味わえる機器。素足で乗ることで木の柔らかさ、温もりを直接感じることができる。 【仕様・価格】65×500×64/900g/8,900円 【入手方法(連絡先)】www.uchida-power.jp、アマゾン https://www.amazon.co.jp、ディノス https://www.dinos.co.jp、東急ハンズストア https://hands.net/
ハートフル 雑貨・日用品 木製ポップアップカード 空知単板工業(株)(北海道)	ハートフル 雑貨・日用品 キュットピット (有)内田販売システム(岩手)
 概要 天然木の薄単板でつくったポップアップカード。モチーフデザインによって、クリスマス・誕生日などの個人需要のみならず、イベントノベルティ・木育用教材などの団体・法人需要にも利用できる。木製ながら、薄くて立体的な表現ができる木製ポップアップカードは、癒しの他、驚きも与えてくれる。 評価ポイント 身近なポップカードを木材を活用して作り、ノベルティなどの利用に面白い。デザインや絵柄のアイデアを学校や消費者とのコラボでつくるなど参加型の製品も期待できる。価格を抑えている点も有効。 【仕様・価格】148×100×2/15g/1,000円 【入手方法(連絡先)】空知単板工業開発部 0125-38-8001 http://www.sorachitanpan.com/	 概要 地域産スギを100%使用した下半身のトレーニング器具。独自に開発した坂道形状で、脛脛(ふくらはぎ)から下半身全体を効率よくストレッチする。スギの軽量さと肌触りを活かすことで、リラックスした感覚で気軽に継続可能なトレーニングをねらいとしている。主な効果は下半身の筋力強化、腰痛予防、疲労解消。 評価ポイント 木材を使ったトレーニング機器で冷たさを感じることなく、気軽に部屋で練習できる。大学との連携でその効果検証もきちんと行なっている。 【仕様・価格】65×600×65/700g/6,800円 【入手方法(連絡先)】www.uchida-power.jp、アマゾン https://www.amazon.co.jp、東急ハンズストア https://hands.net/goods
ハートフル 雑貨・日用品 木の紙スナップ 動物シリーズ (株)クレコ・ラボ(東京)	ハートフル 雑貨・日用品 レッグコア-900 (有)内田販売システム(岩手)
 概要 平面素材である木の紙をスナップボタンで留めることで立体造形を可能にした。子供から大人まで楽しめる商品となっており、特に子供にとっては木のぬくもりを感じながら、木に色を塗り、立体パズルのように組み立てるという知育的・木育的な側面も持つ商品となっている。 評価ポイント 木の紙をスナップでとめる立体パズルのような楽しく、かわいい製品である。指先を使う動作は子どもの頃から大切な行為で、プレゼントやワークショップにも使え、幅広いニーズに応える。 【仕様・価格】225×3×300/50g/1,980円 【入手方法(連絡先)】http://www.kinomeishi.com/	 概要 地域産スギを100%使用した股関節および体幹強化のトレーニング器具。スギの軽量さを活かすことで、室内等での利用も可能としている。また、木材の加工自由度を活かし、外側と内側の傾斜を分けることにより、競技に合わせた体幹トレーニングのバリエーションに対応している。トレーニング解説動画もSNSで公開中。 評価ポイント 体幹トレーニングを気軽にできるアイテムで木材の加工のしやすさを活かし、微妙な角度をつけるなど細部への工夫がある。スポーツ用機器の領域に木材を活用する点でその有効性を示した。 【仕様・価格】85×900×63/1,400g/9,000円 【入手方法(連絡先)】www.uchida-power.jp、楽天 http://www.rakuten.co.jp、野球用品専門店スワローズスポーツ https://www.4860.jp

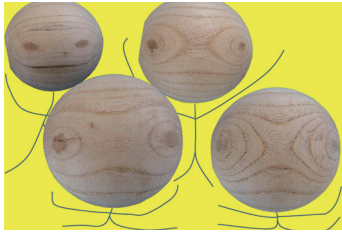
ハートフル キッチン・食器 スプーン・フォーク使用補助具 大工小屋甲斐(熊本)、北宮塾(熊本)	ハートフル 雑貨・日用品 Woody Incense -木の香- (株)那賀ウッド(徳島)、三国堂(兵庫)
 概要 利用されずに山で伐り捨てられたスギを使って製作した「スプーン・フォーク使用補助具」。熊本県阿蘇地域の木工作家と山師の「もったいない」という想いと「手の不自由な方のお役に立てれば」との想いから生まれた作品。特許庁から意匠登録をもらっている。 評価ポイント 木材を使った補助具のため冷たくなく、ほどよい柔らかさが使いやすい。握力が弱い人でも一般的な食器を使って家族と一緒に食事を楽しめる。 【仕様・価格】5×35×30/5g/1,500円 【入手方法(連絡先)】「大工小屋 甲斐」の店舗に連絡のうえ入手、shop&cafe然(http://zen-cafe.jp/shop.html)の店舗で購入	 概要 木材と木の精油を原料に使用した「木の香り」を楽しむお香。原料は全てこだわった自然素材。自然の香りでゆっくりリラックスしていただける。杉に地元のゆずを加えた「杉ゆず」と「ひのき」のラインアップをそろえた。地域材の活用により林業振興・地域活性化を目指す。 評価ポイント 香りという五感の刺激に着目したリラクゼーション製品で、樹種ごとの違いを楽しむなど、身体で感じる木の魅力がよい。素材としての木材の利用、暮らしへ潤いを提供する活用方法は今後のトレンドと考えられる。 【仕様・価格】(杉ゆず・小箱)30×85×27/30g/600円 【入手方法(連絡先)】那賀ウッド http://www.nakawood.co.jp/
ハートフル 寝具 眠り杉枕 (株)磐城高箸(福島)、遠山産業(株)(愛知)	ハートフル キッチン・食器 もぐもぐスタート (有)柳澤木工所(長野)
 概要 「眠り杉枕」は、間伐材割り箸を約500膳刻んだ杉チップ(約6mm角)を中材にした、これまでにない枕。安眠効果の高い香り成分「セドロール」と、クッション性抜群の寝心地で、森林浴をするかのような心地よい眠りを届ける。通気性、快適な寝心地、使い勝手など、高次元でのバランスを追求した。 評価ポイント 割り箸の加工技術から生まれた、木の持つ機能を快適な睡眠に活かした現代ニーズに応えるアイテム。機能性やデザイン性が高く、メディアにも注目され、海外に販売実績もある。 【仕様・価格】(眠り杉枕・白)630×430×90/2,300g/15,000円 【入手方法(連絡先)】すやみん工房 http://item.rakuten.co.jp/toyamawebshop/1010000001/ ほか	 概要 「匙先がまるいと切り分けが難しい。だったら、平らにしたらどうだろう」母になった私の意見と、子供の食べる様子を観察しながら「あったらいいな」を取り入れていったスプーン。キズがついたり少し欠けてしまった場合には、削って形を整え、やすりをかけ、普段お使いの食用油で磨けばまた使える。 評価ポイント 食育の第一歩である、幼少期の食べ始めに適した素朴ながら利便性に配慮した木製カトラリーである。口に入れた際にも冷たくなく、食材の切り分けも楽など細部にわたるやさしさが読み取れる製品。 【仕様・価格】(ママスプーン)165×25×10/6g/2,000円 【入手方法(連絡先)】http://mokko.co.jp/
ハートフル 寝具 赤ちゃん用布団3点セット(敷き布団、敷きパッド、掛け布団) (有)榊工業(山梨)、浅尾繊維工業(株)(島根)、(株)麻絲商会(滋賀)	ハートフル キッチン・食器 木影〜kokage〜 (有)藤芸(三重)
 概要 寝具業界の定説である快適に眠るための定義、吸放湿効果は寝具の素材として木材チップ・麻綿は最高峰にある。その木材チップと麻綿を混合したモノを敷き布団の中材として商品を開発した。弊社オリジナル木材カールチップ(特許製法)は、素材の性質上において吸放湿効果が既存の寝具素材に比べはるかに上回る。 評価ポイント 睡眠は現代人にとって極めて重要なテーマであり、さまざまな製品が登場しているが、乳幼児用に木を使った上質な製品はあまり存在していない。汗をかきやすい乳幼児にとって木材チップや麻綿の機能はありがたいものである。 【仕様・価格】700×1,200×30/4,500g/575,000円 【入手方法(連絡先)】日本の匠と美 ぼさか http://hosaka-n.jp	 概要 ご家庭でお茶などを飲む時に、木のぬくもりや木肌への触り心地を感じていただけるコップ。陶器に木を融合させることで、木と土の自然界での調和を感じられる。熱いお茶を入れても、中空構造のため熱くならにくく、すぐに手で持てる。手入れは通常の食器のように洗剤での水洗いと簡単。 評価ポイント 岐阜の美濃焼と岐阜県産材を活かし、ユニバーサルデザインなコップを開発した。異素材との組み合わせ、持っても熱くならない機能性、洗浄も特別な手間がいらないなど暮らしを彩る製品として評価できる。 【仕様・価格】80×80×93/15g/1,950円 【入手方法(連絡先)】販売用ウェブサイト http://www.tougeishop.co.jp/

ハートフル | 遊具・玩具

入賞52

キハダボール

(株) 小谷村キハダ生産組合(長野)、酒井産業(株)(長野)



概要 大量のキハダボールを大型の容器に入れ、キハダボールプールとして活用した。芯材も使用したことから顔に見えるボールがあり、「キハダマンをさがせ!」と称し子供たちがワクワクしながらキハダマンたちと遊ぶこともある。数個を手にとってお年寄りの運動効果も期待できる。

評価ポイント 木材の意匠を、顔に見立てる面白い発想だ。ふたつとして同じ模様のない木の不思議さ、美しさを楽しみながら感じることができる。良質で温かみのある知育玩具である。

【仕様・価格】40×40×40/23g/300円

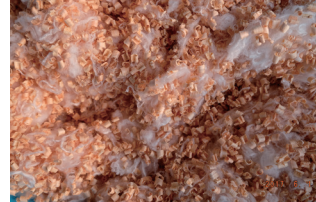
【入手方法(連絡先)】小谷村キハダ生産組合(小谷村役場観光振興課農林係内)

ハートフル | 寝具

入賞49

大人用枕

(有) 榊工業(山梨)、浅尾繊維工業(株)(島根)、(株) 麻絲商会(滋賀)



概要 独自のカール形状が、独特の空気層を作り出し爽やかに休むことができる。その木材チップと麻綿を混合したものを枕の中材として商品を開発した。ユーザーは、全ての成人(特に汗かきの人)。自然素材にこだわり環境負荷が少なく人にも地球にも優しい商品。

評価ポイント 中材の形状に工夫を凝らし木材の効能をさらに向上させて、柔らかさや温かさがある枕を開発した。適度なクッション感が包み込むような感覚をもたらし、健全な睡眠を後押ししてくれるだろう。

【仕様・価格】500×270×70/1,600g/27,000円

【入手方法(連絡先)】日本の匠と美 ほさか <http://hosaka-n.jp>

ハートフル | 遊具・玩具

入賞53

つむたん

(株) 那賀ウッド(徳島)



概要 杉のつみきと桧のボール。厚いタイプ(太ピース)と薄いタイプ(小ピース)があり、タワーをはじめとしていろいろな造形につんで遊べる。つみきのピースサイズを小さいお子様も持ちやすく調整。年齢に応じて様々な遊び方が可能。ボールを使ってボウリングなどの遊びも広がる。

評価ポイント シンプルな積み木とボールの組み合わせで、遊び方は無限の可能性がある。積みだけでなく、壊すときの音もよい。子どもの発育過程で大切な、「繰り返し、つくって、こわす」という行為を誘発する。

【仕様・価格】(つみきピース大)15×30×120/24g/3,800円

【入手方法(連絡先)】那賀ウッド <http://www.nakawood.co.jp/>、子育て支援ネットワークとくしま <http://knet-tokushima.jp/>

ハートフル | 遊具・玩具

入賞50

国産材・樹のトランプ

(株) ビッグウィル(徳島)



概要 こどもから大人まで、誰もが楽しく遊べる「トランプ」の素材に国産材を使用した。樹のぬくもりが感じられる、ちょっと贅沢なトランプ。表と裏で異なる素材を使用することにより、材によって色や手触りが違うことが実感でき、国産材のもつ豊かな表情を直に感じ取ることができる。

評価ポイント 競技としてのトランプというより、楽しく木の触感や香りを楽しむツールにとらえる方がよいだろう。つき板シートを両面貼り合わせて製作されており、地域材を使えばオリジナルモデルも可能、土産品などにも応用できる。

【仕様・価格】72×104×30/150g/4,000円

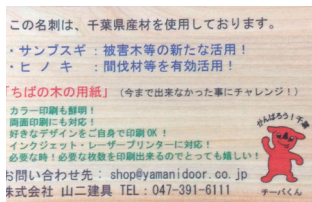
【入手方法(連絡先)】ビッグウィル(0883-79-3300)にて受注生産(現在)

ハートフル | 文具

入賞54

ちばの木・勝負名刺

(株) 山二建具(千葉)



概要 今まで無かった木の名刺用紙。特殊なマイクロミシン加工された用紙は、レーザープリンター汎用機器で簡単に両面カラー印刷をして印刷後に簡単に名刺サイズに切り分ける事ができる。今までの外注費用を削減し、自身で簡単に名刺印刷作業が行え、しかも国産材の木の名刺用紙としてより多くの方の利用が見込める。

評価ポイント 一般の用紙のようにオフィス等で印刷できる名刺用の薄い木材。デザイン、レイアウトが自在になることで、バリエーションを増やすことができ、イベントやノベルティにも活用できそう。

【仕様・価格】(サンプスギ)210×1×297/20g/8,000円

【入手方法(連絡先)】山二建具 <https://www.yamanitategu.com>

ハートフル | 遊具・玩具

入賞51

おばけパズル

Takewari(株)(東京)、デジタルファブリケーション(株)(静岡)、小国町森林組合(熊本)、ファブラボ小国β(熊本)、正プラス(株)(岐阜)



概要 木のあたたかい質感・魅力を最大限に活かす、シンプルで裏表のない、おばけのデザインによる難易度の高いパズルシリーズ。11ピースのモデルはシンプルなデザインで3歳でも完成できる一方、大人でも難解で手に触れると驚きを持って受け入れられる。

評価ポイント かわいいおばけがモチーフだが、実際にやってみるとなかなか難しい。シンプルなつくりながら、独自のデザインで広くSNS等で拡散されている点がユニーク。

【仕様・価格】(はがきサイズ 富士山麓ヒノキ無垢材5mm厚)148×100×10/77g/4,000円

【入手方法(連絡先)】公式ストアobakepuzzle.com、10月から予定:道の駅 小国、12月から予定:道の駅 朝霧高原

ハートフル | 文具

入賞58

天然木のボールペン ペンステイセット

(有) 中野木工 (秋田)



概要 国産の木材を素材にした木製のボールペン。握って使える文房具なので、木の触感や香りがダイレクトに伝わってくる。ひとつの素材からキャップ、軸、ペンステイ等を削り出し、素材の無駄を極力少なくした。末永く使用できるように、リフィルは交換可能。素材、太さ、形、機能で選択できる。

評価ポイント ひとつの材から木工旋盤で削り出した、重厚ながら書き味もよいボールペンである。樹種の硬度や密度に合わせ形状を工夫するこだわりもあり、ギフトを中心におしゃれなアイテムとして喜ばれそうである。

【仕様・価格】(ペンステイセット・秋田杉、イタヤカエデ、ケヤキ他) 18×18×152または16×16×152/26g/4,000~4,300円
【入手方法 (連絡先)】47club: <http://www.47club.jp/05M-000038nkm/goods/detail/10080102/>、とみや文具店 (秋田市)、今野文具店 (湯沢市)

ハートフル | 文具

入賞55

空の巻尺

せんがもとなか工房 (神奈川)



概要 本作品は、上品に道具を利用する人のための木製の巻尺 (コンパクト) である。プラスチック製の工業製品とは異なる、身に付ける道具、飾る道具としての巻尺である。手に納まるコンパクト性や尺貫法の利用、手掛けなどの細工など、手加工ならではのもののづくりを手掛けている。

評価ポイント 一見、巻尺とは見えない意外性、机に置いても違和感のない木の質感、樹種による色や触感の違いなど、これまでにないこだわりの製品である。職人のこだわりの持ち物としてもニーズがあると考えられる。

【仕様・価格】64×64×28/約150g/5,000円
【入手方法 (連絡先)】1000ga.net

ハートフル | 楽器

入賞59

北海道産アカエゾマツ材のウクレレ”Ezo's Ukulele”

(株) クワイアン (北海道)、ミツ葉楽器 (株) (群馬)、(特非) 森の生活 (北海道)、山本組木材 (株) (北海道)、ウクレレ四弦舎 (福岡)、ぎやさ工房 (北海道)



概要 北海道産のアカエゾマツ材を使ったウクレレ。優しく柔らかく余韻が残る綺麗な音色を奏でる。音色の良さに加え、白く美しい外観と、軽く弾きやすいことも大きな特長。音量大大きく、軽さとの相乗効果で弾く人のストレスが少ない。生産は、伐採～製材～乾燥～製造～販売まで一貫した協力体制を確立した。

評価ポイント アカエゾマツはピアノやバイオリンに使われるほど音響特性に優れているが、希少種であり入手も難しい。国産ウクレレにこだわり、材の選定・調達を実施、海外産にひけをとらない音色の製品に仕上がった。意匠も美しく軽量で長時間弾いても疲れにくい。

【仕様・価格】(Ezo's Ukulele Custom) 160×70×550/370g/210,000円
【入手方法 (連絡先)】山野楽器本店 東京都中央区銀座4-5-6、光栄堂楽器店 北海道札幌市中央区南2西5-12狸小路5丁目、ウクレレショップポエエ 東京都目黒区祐天寺2-15-16

ハートフル | 文具

入賞56

杉の温もり御朱印帳シリーズ

雑貨とお仏壇なごみや (静岡)



概要 杉の木を使用した御朱印帳。寺院や神社への参拝の証として頂ける「御朱印」をもらうための帳面。老若男女問わず、寺院・神社どちらの御朱印を頂くことができるシリーズラインナップ。神社用・寺院用・寺社用の各デザインを展開中。和モダンなデザインの彫刻が特徴的。ご朱印と共に写真等を貼る事で思い出のアルバムに。

評価ポイント 近年、若い女性にも御朱印集めが人気になっている。杉の表情と質感が、ちょっと他の人とは違うこだわりを表現したい時にぴったりである。長く使いたくなるシンプルさもあり。

【仕様・価格】(寺院・神社用) 110×17×161/200g/1,800円
【入手方法 (連絡先)】楽天市場などのショッピングサイト
<https://item.rakuten.co.jp/ngm-altar/tenryu-shuin01/>
(杉の温もり御朱印帳 寺院・神社用)

ハートフル | オフィス・施設用家具

入賞60

CONFERENCE TABLE 「莖」NAKAGO

(株) 三越伊勢丹プロパティ・デザイン (東京)



概要 オフィス用会議テーブル。国内産材に拘り、特に針葉樹板目の木目の美しさをWPC技術による硬化作用により実用性を損なわず実現。日本の美をミニマルデザインに求め日本刀に通じる無駄を排したシャープな意匠を纏った。日本刀の部位より「莖」と命名。

評価ポイント 会議や交渉の緊張感を解きほぐす、木の美しさや柔らかさを前面に押し出し、かつ洗練されたデザインに仕上がっている。天板の薄さが圧迫感を与えず、重厚な会議室でも、一般的なミーティングテーブルでも使えるようである。

【仕様・価格】(杉材W2,400ワイヤーストレージベース付・天板ナチュラル・エッジヘアライン・黒焼付塗装) 2,400×1,100×733/80,000g/1,365,000円
【入手方法 (連絡先)】三越伊勢丹プロパティ・デザイン環境創造事業部建築営業部インテリア家具担当 ショールーム 東京都大田区東六郷3-1-19 03-3736-3372

ハートフル | 文具

入賞57

木製名刺入れ

大工小屋 甲斐 (熊本)、北宮塾 (熊本)



概要 利用されずに山で伐り捨てられたり、処分されるはずだった木を使って製作された木製名刺入れ。ヒノキ、クロガキ、ヤマグワ、カイヅカイブキの4種類。この名刺入れは、熊本県阿蘇地域の木工作家と山師の”もったいない”という想いが重なって生まれた作品。名刺交換する際の話題提供には持って来いである。

評価ポイント 普段はあまり市場へ出回らない樹種も含め、材を大切にしたいとの思いから生まれた木製の名刺入れ。樹種ごとに表情が異なり、初めての名刺交換の際にも話題になりそうなインパクトがある。

【仕様・価格】(クロガキ製名刺入れ) 100×65×8/25g/6,000円
【入手方法 (連絡先)】「大工小屋 甲斐」の店舗に連絡のうえ入手、shop&cafe然 (<http://zen-cafe.jp/shop.html>) の店舗で購入

ハートフル | オフィス・施設用家具

入賞64

Eメイクパーテーション

(有)エム工房(和歌山)、京都府森林組合連合会(京都)



概要 「板壁」イメージの全くない光あふれる木製パーテーション。採光面は全体の50%、取外しも可能で、和紙、切り絵、押し花なども挿入できる機能性も備える。アルミバーやアクリル板との組合せは天然木を一層引き立たせる。学校、事務所、各公共施設等での使用を想定。

評価ポイント 他素材との組み合わせで、木製パーテーションながら装飾次第でインテリア的な使い方も可能である。オフィスだけでなく、学校、図書館、PCブースなど多様な場面で利用できそうだ。

【仕様・価格】600×350×1,400/5,000g/29,900円

【入手方法(連絡先)】エム工房 kobo2003@fuga.ocn.ne.jp、京都府森林組合連合会www.kyoto-shinrin.jp

ハートフル | オフィス・施設用家具

入賞61

マーケットベンチSolatio

やまなし水源地ブランド推進協議会(山梨)



概要 量販店からカフェに至るさまざまな店舗向けに開発した「マーケットベンチ」。木造住宅用構造材として使用されているスギ、ヒノキの柱材と丸パイプで構成されたデザインで、素朴さとスタイリッシュさを兼ね備えた。

評価ポイント スギ、ヒノキの柱材と丸パイプで構成された、シンプルだが機能性に優れたベンチである。東京や神奈川の水源地である山梨県の地域材を活用、物語性と合わせて使い手に訴求している。

【仕様・価格】(4人用チェア背付タイプ)2,070×540×630/40,000g/350,000円

【入手方法(連絡先)】イトーキ 全国支店及び全国代理店、イトーキのホームページにて購入可能 <https://www.itoki.jp/solution/eco/econifa/lineup/index.html>

ハートフル | オフィス・施設用家具

入賞65

Youji no Shiro Furniture Project

(株)日比野設計+幼児の城(神奈川)、(株)KIDS DESIGN LABO(神奈川)



概要 もっと木の温もりを感じてほしいという思いから始まった幼稚園や保育園へ木の良さを活かした良質な家具を届けるプロジェクト。国産木材を国内工場で作製、天然塗料で木目を活かす、工場から直接輸送しコストを削減、受注生産で在庫を抱えず自由にカスタム、などデザインや工法を工夫し、良質で低価格な木の家具を実現。

評価ポイント 価格を抑え、木材の良さに直に触れられるようあえてカラーリングをせずに、素材そのものを活かした愛着の持てる製品。幼稚園や保育園の木質化が進むなかでそこで使われることを意識した良質な取組。

【仕様・価格】345×318×490/3,000g/14,000円

(オーダーメイドのため、その都度価格は異なる)

【入手方法(連絡先)】www.kidsdesignlabo.com

ハートフル | オフィス・施設用家具

入賞62

ステーションベンチ Enpatia

やまなし水源地ブランド推進協議会(山梨)



概要 駅や空港などの公共交通機関の待合スペースやコンコースへの設置を想定したベンチで、公共交通機関特有の利用者対策(泥酔対策や必要以上の滞留防止)を考慮した意匠と機能を備えている。木材と金属を使い、耐久性を持ちながらも無垢材特有の素朴さと温かみを持たせた。

評価ポイント 素朴さもありませんが、公共交通機関向けという不特定多数の利用をにらんだ工夫がある点が良い。背付きや背なし、テーブルなど用途、規模に応じて選択肢が多いことも大切なことである。

【仕様・価格】(3人用チェア背付タイプ)1,904×516×660/40,000g/444,000円

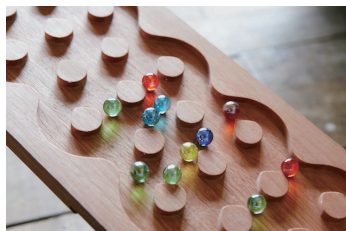
【入手方法(連絡先)】イトーキ 全国支店・代理店・販売店にて販売

ハートフル | 大型遊具

入賞66

SlowP(スロープ)

Have some fun!(福岡)



概要 元々『me-mori』という木製身長計の裏面にオプション加工し、子どもに大人気を博したことから『SlowP』という別ブランド化したビー玉転がしシリーズ。一般客のみならず、幼稚園、商業施設等への販売の他、レンタル事業も推進。木製に拘り、ビー玉同士や木とあたる音の美しさや木の温もりが高評価。

評価ポイント 木目の板の上をカラフルなビー玉が転がっていく様子を見るのは実に楽しい。長さがあるので、さまざまな動きが起こり、音も軽快。身体性を伴う木製遊具としてとてもよい。

【仕様・価格】(Long SlowP 2m)165×25×1,950/4,000g/36,000円

【入手方法(連絡先)】Have some fun! - Online Store <http://havesomefun.jp/store>

ハートフル | オフィス・施設用家具

入賞63

キハダの学習机

小谷村キハダ生産組合(長野)、小谷小学校(長野)、秀太郎工房(長野)



概要 小学校で使用する学習机をキハダ材により製作した。シンプル、スリムを追求し、世界に通用するデザイン性の優れた机である。軽量化を図るため、プラスチックのトレイにキハダ材のアタッチメントを取り付けることで引出化する工夫を行っている。

評価ポイント 皮生産のために伐採されるキハダを有効活用することで地域の課題を解決し、かつ子どもや学校にその価値を伝える意義ある取組。天板の発色が美しく、これまでにない贅沢な学習机になった。

【仕様・価格】690×440×640/8,000g/60,000円

【入手方法(連絡先)】小谷村キハダ生産組合(小谷村役場観光振興課農林係内)

ハートフル | その他

木製バター

工房 銘木史(愛知)

入賞70



概要 木の持つ美しさ、温かみを感じて頂くための、木製ヘッドに木製シャフトを装着したバター。設計、開発、試作、製品化までに4年の歳月を掛け作った。設計開発コンセプトの譲れない条件は、綺麗な事、長く愛着を持って使える事、ボールを包み込む様な打感、一番はカップインする事、である。

評価ポイント 木製シャフトは技術的にも、意匠的にも難しいと思われるが、職人の曲げ組子技術を応用して、見事にクリアした。ゴルフ用品へ木材利用を取り入れる先進的な試みで、他のスポーツ用品でもチャレンジに期待したい。

【仕様・価格】100×80×860/580g/180,000円

【入手方法(連絡先)】工房 銘木史自店舗 <http://meibokushi.com>

ハートフル | 大型遊具

木製遊具もくもくトリデ

(株)サイエンス(東京)

入賞67



概要 公園、学校、幼稚園などに設置し、子ども達の屋外での遊びを促進する木製遊具。受注生産品なのでお客様の要望、設置場所のスペース、予算などに応じて様々な組合せが可能。また地域産材の活用も可能。適切な保存処理によって屋外でも永く使うことができる。国交省指針、遊具の安全規準適合品。

評価ポイント 樹脂・鉄製が多くを占める屋外遊具を国産材で製作、耐久性・耐候性も優れている。身体を使って木製遊具で遊ぶことで、木の魅力がさらに伝わることだろう。

【仕様・価格】(もくもくトリデPCA-001)

6,050×2,820×3,600/1,250,000g/2,600,000円

【入手方法(連絡先)】サイエンス営業本部景観エクステリア部(直販)

<http://www.xyence.co.jp/>、ほか北海道営業所、北関東営業所、大阪営業所、広島営業所にて販売

ハートフル | その他

Profound wood II

北海道北三(株)(北海道)

入賞71



概要 パークゴルフプレイヤー用製品。独自の乾燥技術により含水率7%以下を実現、強固な耐久性、打感の爽快さを生み出した。木目の意匠性を活かす塗装、塗膜により木本来の個性・美しさを表現した。地産地消を目標に国産材のメジロカバ、イタヤ、などを積極的にクラブヘッドの材料として利用したり、製品化するよう努めている。

評価ポイント パークゴルフは高齢者の健康増進以外にも観光地や荒地利用などさまざまな理由で実施されている。バターゴルフ用具に地域材を活用することで、その土地の持つ課題にも思いをはせて欲しい。

【仕様・価格】100×150×830/530g/55,000円

【入手方法(連絡先)】パークゴルフ北海道、eパーク、SPヤザワ、リベアショップチョイス、マルシンネットサービス、瑞宝舎、ダルバ、相武ゴルフ

ハートフル | 大型遊具

Ouchi

(株)日比野設計+幼児の城(神奈川)、(株)KIDS DESIGN LABO(神奈川)、学校法人清風学園(佐賀)

入賞68



概要 『子どもスケールの小さな家』。本物の木が持つ温もりや手触りを感じ、自由な発想で遊んでほしいという思いから、『Ouchi』の中の要素をすべて木で作った。化学塗料などは一切使用せず、木材の経年変化を肌で感じ、ものを大切に扱うことを自然と身につけることのできる遊び場とした。

評価ポイント 屋内空間にある小さな家というコンセプトで、木に囲まれながら、ごっこ遊びなどで対人関係を学ぶ時期にとってもよいアイテム。幼児期にこうした体験をすることは、成長後も自然素材を選ぶ選択眼を養うことにつながる。

【仕様・価格】8,000×2,050×2,500/300,000g/3,600,000円

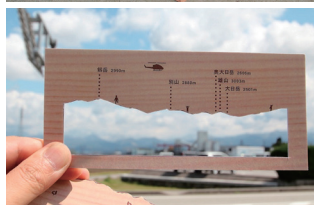
【入手方法(連絡先)】www.kidsdesignlabo.com

ハートフル | その他

TADの庭の木せいひん

とやまの木せいひん研究会(富山)、富山県(富山)、ナグモデザイン事務所(東京)

入賞72



概要 富山県美術館TADで、地域と美術館をつなぐ仕掛けが「アートワゴン」と「とやまものさし」。「アートワゴン」が美術造形作品の展示発表、「とやまものさしTAD」で、山・動植物等の情報や景色を楽しめる。幅広い世代層の方に、自然や木を大切に思う心や木を生活で使用する機会を生むことにつながっていく。

評価ポイント 移転開館する美術館を、県民に愛されるように工夫したいとの思いから生まれた製品。ワゴンは様々な交流や創作の場として、ものさしは山の稜線を描き景観を楽しむグッズとして機能する。場とコミュニケーションするツールとして評価できる。

【仕様・価格】(アートワゴン)2,800×800×2,200/120,000g/1,500,000円

【入手方法(連絡先)】とやまの木せいひん研究会 <http://www.mokuseihin.jp/>

ハートフル | その他

森のバリエード

静岡県森林組合連合会(静岡)、エム工房(和歌山)、全国森林組合連合会(東京)、静岡市役所公園整備課(静岡)、(一社)モリス(静岡)

入賞69



概要 景観に配慮したバリエード。通常のオレンジと黒のバリエードでは目立ちすぎ、景観を阻害してしまう場合に利用する。主に人通りの多い商店街や市街地、歴史的な建築物の周辺に使用することを目的としている。看板製作を静岡市内の障害者支援施設と連携して行い、仕事の創出と目立つ場所への設置によるモチベーションの向上も見込む。

評価ポイント 用途が漸減している小径木の県産材を円柱加工して活用、景観にマッチする製品になった。素朴さがかえって目を引き、違法駐輪が設置前の半分になったという効果もうなづける。

【仕様・価格】1,000×500×800/15,000g/10,500円(看板除)円

【入手方法(連絡先)】静岡県森林組合連合会 静岡事業所 購買課 054-648-0045

ソーシャル | 家具(ベッド含む)

入賞76

Oxygen

Oxygen(東京)、フルスイング(東京)、WALDEN(東京)、hyakka(神奈川)、アンファンテリブル(東京)、浜中材木店(東京)



概要 多摩産の杉や檜など家具には不向きとされる木材を敢えて使用した家具のブランド「Oxygen」を設立。複数のデザイナーとのコラボレーションによって木材の節や模様を効果的に利用するテーブルを開発するとともに、市内の繊維業者との連携により高いデザイン性と品質を併せ持った座面のスツールを開発している。

評価ポイント 製材所やデザイナー、組み立てなど製造に至るすべての過程において多摩地域のネットワークで連携、デザイン性に優れたブランドが出来上がった。木の持つ表情を活かし、意匠的・機能的にうまくまとまっている。

【仕様・価格】300×300×410/2,000g/45,000円
【入手方法(連絡先)】店頭販売、MODESTE

ハートフル | その他

入賞73

もりのらぐ

(有)一場木工所(広島)



概要 天然乾燥広島産ヒノキの無塗装ウッドマット。ヒノキ本来の香りと肌触りが特徴。女性も簡単に組み立てられる2畳タイプで、マンション・店舗など場所を選ばない。また、リフレッシュ加工と不要時の無料引取付属サービスで香りと美しさの維持を可能とし、購入後のケアサポート及び環境に配慮したプロダクト。

評価ポイント フローリングの上でも楽しめるウッドマットで、質感と香りがよい。3年以内に1回の表面カンナ加工をセットにして販売しており、そのために厚みにも気を配った。乳幼児のいる家庭でも便利そう。

【仕様・価格】1,810×1,810×30/45,000g/200,000円
【入手方法(連絡先)】一場木工所 広島県三次市上志和地町195-1 0824-68-2318
ichiba@hinata.life、「ひなたぼっこ」<http://hinata.life/>

ソーシャル | 家具(ベッド含む)

入賞77

長野県産唐松ラウンドテーブルセット

(有)戸山家具製作所(神奈川)



概要 唐松の家具は幅広い層への普及効果を考慮し、高いデザイン性と加工技術を駆使して商品化した。唐松の美しい木目や節を活かし、歪み・割れの無い集成材を使用、植物油仕上げとすることで現代のエコロジカルな象徴となるテーブルセットを完成した。

評価ポイント ヤニや節が多く、ねじれや割れを生じやすい短所を持つ針葉樹の唐松を使い、あえて重厚さを持った存在感ある製品に仕立てている。経年変化を楽しむために、長い間、使いたくなる製品である。

【仕様・価格】1,200×1,200×700/100,000g/1,020,000円
【入手方法(連絡先)】戸山家具製作所 神奈川県海老名市今里3-25-41
046-232-3641(電話) 046-233-7610(FAX)
<http://toyamakagu.jp/> toyamakaguseisakusho@gmail.com

ソーシャル | 家具(ベッド含む)

入賞74

SOUSEI(循環型地域材活用プロジェクト)

協同組合福岡大川家具工業会(福岡)



概要 北米広葉樹に替わる魅力的な国産早生広葉樹センダンのハイブリットパネル「PLT」を使用。住宅産業が求める家具で住宅を仕切る機能等、造作を簡易化する設備の家具化。復興住宅・地域住宅・リノベーションの3テーマで展開。

評価ポイント 早生広葉樹センダンを杉合板の基材の両面に貼り合わせたパネルを開発し製品化した。センダンの活用と現代の住宅ニーズを組み合わせた社会提案性のある取組。短期伐採から付加価値製品を生み出し、山への経済的還元を見込む。

【仕様・価格】(オーダーキッチン&テーブル)4,500×950×855/180,000g/1,736,000円
【入手方法(連絡先)】株式会社 丸仙工業 2Fショールーム 福岡県柳川市間690-2
0944-72-2201

ソーシャル | 家具(ベッド含む)

入賞78

イベント用県産材ベンチ

(有)小野沢家具店(富山)、富山県木材研究所(富山)



概要 イベント参加者の着席用として設置するシンプルで多目的に使用できるベンチ。運搬・設置・撤去がしやすい軽さに留意した。杉の大径材が増えているので有効利用し、辺材(白太)のみを使用、赤味と比べて2割も軽量化した。熱伝導率が低く、座板が暖かく木の良さが伝わる。スタッキング機能を持ち、運搬・保管がしやすい。

評価ポイント 多目的に使用できる造形、作り易く、丈夫で安定性を考慮した機能的な製品として評価した。杉の大径材利用の点で有効であり、白太は赤味と比べた際に軽量化もできる。運搬の容易性などから学校や地域イベントで子どもや女性でも扱いやすい。

【仕様・価格】1,800×400×400/10,000g/30,000円
【入手方法(連絡先)】小野沢家具店 富山県富山市月岡町4-98
076-429-0228 <http://onozawakagu.co.jp>

ソーシャル | 家具(ベッド含む)

入賞75

りんご箱の家具

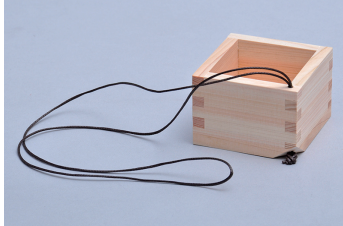
りんご箱の家具プロジェクト(青森)



概要 日本を代表する農業資材「りんご箱」をリデザインする。20-30年もの間繰り返し使われた古いりんご箱に家具材として新しい命と価値を吹き込み、テーブルとスツールをつかった。家庭のダイニングセットやオフィス用のデスクなど、その存在感は様々なシーンで活用される。

評価ポイント 長期間使われたりんご箱をリデザインした家具で、記載されたさまざまな情報が物語性を持つ。こうした循環を得て、またあらたなりんご箱製造による木材利用が進むことが期待できる。

【仕様・価格】(りんご箱のテーブル)800×1,700×700/35,000g/295,000円
【入手方法(連絡先)】インテリア家具販売店・monoHAUS <http://keyplace.co.jp/>

ソーシャル 遊具・玩具 ひろしまつみき (一社)ひろしま森のおもちゃ協会(広島)	ソーシャル 家具(ベッド含む) 天竜スギ 巾ハギテーブル 草木染GR730 (株)マルホン(静岡)
 概要 広島県産材の木材のみを使った積み木。積み木には木の名前が彫っており、セットは17ピースで広島の樹種別面積と同じ割合でいろいろな積み木が入っている。広島山を感じるができるセット。基尺は4センチ 誤飲しないサイズなので初めての積み木にぴったり。 評価ポイント 地域材を使った積み木は多彩にあるが、県の樹種ごとの面積とリンクさせたアイデアは新しい。異なる木の異なる手触りや香りが楽しめ、地元の森を歩いた際に好きな木を探してみるのも面白い。 【仕様・価格】(木箱入り)230×150×65/900g/9,260円 【入手方法(連絡先)】木のおもちゃHANAhttp://hana2004.jp/	 概要 当社の地元・「天竜スギ」を使用したテーブル。天然染料を用いて染色する「草木染」は、無垢木材本来の質感を活かした仕上げが可能。FSC®の原則および基準に従った認証森林からの資源を100%使用している商品のため、森林の持続可能性に深く配慮されている。一般住宅から店舗まで、幅広いシーンで使用できる。完全受注生産品。 評価ポイント FSC®認証の巾ハギテーブルで草木染を採用、エコロジカルなライフスタイルへ訴求する製品である。シンプルな意匠、深みのある色彩など製品そのものが醸し出す雰囲気と森を守る物語が巧みに融合する。 【仕様・価格】900×1,800×700/28,468g/338,000円 【入手方法(連絡先)】マルホン浜松本社 053-587-0711
ソーシャル 遊具・玩具 つみきこぼこ 障害者支援施設 小又の里(秋田)、古河林業(株)(東京)、梅屋楽器店(秋田)	ソーシャル 雑貨・日用品 携帯升 酒井産業(株)(長野)
 概要 四角形(30個)、台形(15個)、長方形(50個)の計95個が、専用小箱に収納。秋田杉製のため滑りにくく、三種類のピースを組合わせ複雑な積み上げや、積み上げ際のバランス感覚、空間把握能力を育める他、数を数えたり形の名前を覚えたりなど、利用方法は多数。低年齢から幅広い年齢層で楽しめる。 評価ポイント ベーシックな積み木で、安全性へも配慮があり、長く使えるような製品。企業の活用や秋田県全域の幼稚園・保育所668か所へ無料配布するなど、普及啓発効果が高い。 【仕様・価格】270×200×175/2,700g/5,000円 【入手方法(連絡先)】小又の里 018-870-2361(電話) 018-870-2372(FAX) omatanosato@omatanosato.jp、古河林業 プレカト事業部 0186-78-4257	 概要 ネックレスのように首から下げることができ持ち運びも簡単。国産のひのきを使った升なので飲む時にふわりと香る匂いとお酒の香りが混じりあい、楽しめる。大きさは一合より小さい五勺升。イベントなどで少量を沢山試飲する場合に便利。お祝いごとや季節の節目など様々なシーンで使うことができる。 評価ポイント イベントでの使用など使い捨て容器に変わる、新たな領域での木材利用シーンを創出している。地域の材でできた升で地域の酒を飲む、といった楽しみがもっと増えると素晴らしい。 【仕様・価格】67×67×47/45g/600円 【入手方法(連絡先)】http://sakai-toys.jp/?pid=102820602
ソーシャル 遊具・玩具 もりの屋台-だいご味- アースチャネルデザイン(東京)、茨城県大子町役場まちづくり課(茨城)、茨城県八溝塗器而庵(茨城)、茨城県杉山工房(茨城)	ソーシャル 雑貨・日用品 iPhone用ウッドケース カエデ (株)バンザイファクトリー(岩手)
 概要 茨城県大子町で4年に一度行われる屋台の祭りをモチーフに、大子町の文化である塗掻きの工程で出される漆の木材を使用した屋台の組み木。屋台どうしを連結させ、たくさんの人と繋げて走らせる事ができる。組み木は日本の木工技術「相欠ぎ」を利用し、遊びながら日本の文化や木工技術の学びにもなる子供用の組み木のおもちゃ。 評価ポイント 地域の祭をテーマにした、日本の木工技術を使った屋台の形をした玩具である。屋台を連結したり、絵を描いた旗を立てたりといった独自の遊び方が展開できる。地域文化の伝承と木材の技・素材を組み合わせた良品。 【仕様・価格】120×120×160/100g/ 価格は入手先に連絡 【入手方法(連絡先)】アースチャネルデザイン earth.channel511@gmail.com、茨城県八溝塗器而庵 http://kijian.thebase.in/	 概要 イタヤ楓を使い製造した、ユニバーサルデザインのiPhone専用ウッドケース。木でありながら薄肉で設計され、木の温もりと握りやすさを兼ね備える。しっかりと握れる造形を実現するため、千体の握り象3Dポリゴンデータを解析し加減傾向を数値として分析、結果を精緻な3次元造形に活かした。 評価ポイント 岩手県北部で採取されたイタヤカエデを使ったスマートフォンケース。木の質感を楽しみつつ、人間工学の観点から握った際のフィット感、機能性を高めている。 【仕様・価格】(iPhone 6,6Plus / 6s,6sPlus/7,7Plus/5s/SE) 76×12×147/38g/7,500円 【入手方法(連絡先)】http://iphonewoodcase.strikingly.com、https://sankeishop.jp/ITEM/ym200526-01014-00696

ソーシャル | その他

入賞88

木粉簡易トイレ

(株) 那賀ウッド(徳島)、第一商事(大阪)



概要 杉材を粉碎加工した木粉の消臭性・吸水性を活かした簡易トイレ。既設のトイレやバケツなどで専用袋に用を足し凝固させる。災害時・断水時・その他緊急時にも衛生を確保できる。木材の利活用により、森林・山地が水源涵養、土砂災害防止などの自然環境保全機能を発揮し、災害を防ぐことにもつながる。

評価ポイント 防災備蓄の視点からも有効な木粉トイレである。高分子ポリマーを配合し凝固性能を高めており、コンパクト化に成功しており、現場での実効性が高い。

【仕様・価格】(1箱50個セット) 205×295×125/2,500g/4,500円
【入手方法(連絡先)】那賀ウッド <http://www.nakawood.co.jp/>

ソーシャル | オフィス・施設用家具

入賞85

プロトコルカウンター

コクヨ(株)(大阪)、graf(有)デコラティブモードナンバースリー(大阪)、四万十町森林組合 大正集成材工場(高知)



概要 デザイン性に優れ、UD機能も有する国産材窓口カウンター。造作家具の利点である材料選択の自由度は残し、量産品とすることで品質の安定化、レイアウト変更の柔軟性を実現した。別分野で受賞した結の森プロジェクトの一環として材料入手から製造・販売までルートが確立している。指定地域産材での製造も可能。

評価ポイント 洗練されたデザインで、見た目にも重さを感じない。地域材を使った製作が可能のように設計にも工夫がある。顧客や来客のファーストコンタクトの場であるカウンターにふさわしいインパクトがある。

【仕様・価格】(直線1600ローカウンター横桟2連+トップシェルフ・直線スクリーン付き) 3,280×1,170×1,245/179,400g/2,760,000円
【入手方法(連絡先)】コクヨ <http://www.kokuyo.co.jp/>

ソーシャル | 什器

入賞86

地域産からまっ「ハイカウンター収納・カラマツ受付カウンター」@鶴居村

丸善木材(株)(北海道)、鶴居村役場総務課(北海道)



概要 役場庁舎の古くなった受付カウンター更新のための地域材オーダーメイド什器。ハイカウンターとローカウンター16基の連結でトータル28mに及び、ダーク塗装カラマツ羽目板はLED照明が奥行き感のあるストレートラインを演出。天板は傷防止の透明ラミネートフィルム処理をしたカラマツ集成材。収納は引き出し式。

評価ポイント 地元のカラマツ材を使い、地域の技術でつくられたオーダーメイドのカウンターである。設計にあたって詳細な聞き取りを行い、機能性を高めた。LEDが間接照明のような効果をもたらし存在感を際立たせている。

【仕様・価格】27,900×660×900/600,000g/5,240,000円
【入手方法(連絡先)】丸善木材 0154-37-1561 info@maruzenmokuzai.com

ソーシャル | その他

入賞87

KUKU -Wood Board-

(株) 那賀ウッド(徳島)、那賀町地域おこし協力隊(徳島)、泉林産(徳島)



概要 杉の粘り強いしなりにより、安定感とスピード感がある木製ボード。サップボード、サーフボード、ハンドプレーンなどのバリエーションがあり、川・湖・海など日本の豊かな自然をまるごと楽しめる。製品を通じて、木材のあたたかさ、山・川・海のつながり、日本の地域の魅力の発信にも取り組んでいる。

評価ポイント 無垢の原材から加工するため、木材の質感や機能をダイレクトに味わえる木製ボードである。地域の水辺と地域の材の出会いで、地域の魅力発信や理解につながっていくことを期待する。

【仕様・価格】(サップボード軽量タイプ バドル付) 730×3,000×100/45,000g/800,000円
【入手方法(連絡先)】那賀ウッド <http://www.nakawood.co.jp/>

ハートフル | イベント・ワークショップ(単発)

入賞4

**「DomaHut」:学生のアイデアでつくる小屋内の土間庭空間
～第1回ポラス・学生建築コンペティション応募作品の実邸化プロジェクト～**
ポラスガーデンヒルズ(株)(千葉)、ポラス(株)(埼玉)



概要 学生対象の建築アイデアコンペの優秀作品をアイデアレベルで終わらず、空間の心地良さと新しさ・着眼点・実現性・テーマの訴求性・事業性の各項目と照らして、「もうひとつの連なる家」という案を描いた学生と協同し、実物件化に着手。現しの木構造を大胆に表現した小屋内の土間庭空間で、あたたかみのある空間を提供する。

評価ポイント 学生のアイデアコンペの作品を実際に建てるという実験的かつ意欲的な試み。木のある暮らしをユーザー目線で提案したことで顧客に対する説得力も増している。

【費用(参加費・入場料など)】建築物の予想販売価格:5,000万円台
【体験・入手方法(連絡先)】問い合わせ:ポラスガーデンヒルズ 東葛事業所 0120-993-930

ライフスタイル | ビジネスモデル

入賞1

オーダーメイドのDIYキット制作サービス Storio Design
ストーリオ(株)(新潟)



概要 ユーザーのイメージから家具などのDIYキットを設計・販売するサービス。メール等で送られてくるスケッチや設計図を元に、設計、見積り、製作までを支援。失敗しないDIY、完成度の高いDIYを実現する。キッチン周りをDIYする主婦、オーディオ趣味の男性など、様々な木工DIY需要に応えている。

評価ポイント 木のある暮らしの彩りを自分でコーディネートできる。地域材を使用したDIYキット制作サービスをシステム化した点に独自性がある。

【費用(参加費・入場料など)】1,000～300,000円 板1枚から壁面収納まで、制作するDIYキットにより様々
【体験・入手方法(連絡先)】ネットサービス <http://www.storio.co.jp/design/index.htm>

ハートフル | イベント・ワークショップ(定期開催)

入賞5

キミのつくえ(家族で学習デスク作り体験)
(株)トイロ(広島)、地域デザイン研究所(広島)、ハンクラデザイン(広島)



概要 家族で木の伐採から製材、家具製造の見学を行う中で生産者の想いを聞いた後、つくえ作りを体験する。物作りの大変さを知り、感謝の気持ちや愛着をもって物を大切に作る気持ちなど豊かな感性を育むと同時に、環境保護の意味を伝え、子ども達へ日本の豊かな自然の恵みを大切にしたいという想いや活動を次世代へ繋げる企画。

評価ポイント 3日間にわたり、山の見学から製材、家具工場で学び、自分の机を製作する。まさに世界にひとつのマイ・デスクづくりで、川上・川中・川下からユーザーまでをすべて知ることができる。

【費用(参加費・入場料など)】つくえの通常販売価格(ECで購入可能)と同額の168,000円で、森林や各工場の見学、つくえ作成費、3日間の食事代まで含む企画(宿泊代含まず。また回によって多少内容変更あり)
【体験・入手方法(連絡先)】家具の里のWEBSITE内「キミのつくえ」案内ページより問い合わせ、参加応募。その後メールや電話等で詳細のやり取りを行う。当日は開催場所へ現地集合、3日間の体験を終えて現地解散。

ライフスタイル | 仕組み・ネットワーク(生産・加工・流通・販売をつなぐもの)

入賞2

kihada黄金の樹プロジェクト
小谷村キハダ生産組合(長野)



概要 皮を剥いて活用するが、材を捨ててきた小谷村のキハダ。「そんなことは我々には考えられない。キハダは高級材として扱っていますよ。」と木材販売関係者の発言を契機に、林業、製材、木工、道の駅、学校及び行政関係者が連携して、キハダ材とともに小谷村の豊富な広葉樹資源の活用を進めている。

評価ポイント 森林所有者、林業関係者、製材や木工、道の駅、学校、行政が連携、キハダの可能性を引き出し付加価値を与えるプロジェクト。キハダの活用アイデアを皆で持ち寄り、製品だけでなく価値を伝える工夫も共創している。

【費用(参加費・入場料など)】2,500,000円(総事業費)
【体験・入手方法(連絡先)】道の駅小谷(コースター販売)、小谷村キハダ生産組合(小谷村役場観光振興課農林係内)

ハートフル | イベント・ワークショップ(定期開催)

入賞6

国産ヒノキを使ったミニチュアづくりを通じた全国各地での木育活動
すてきなナイスグループ(株)(神奈川)



概要 熊本県や大分県、宮崎県産のヒノキのミニチュアをトンカチやドライバーを使って作成するお子様を対象とした木工体験イベントを、全国で開催するイベントや本社ビルなど各地の拠点などで開催。美しい木肌や香り、硬さなどの特徴を感じながら、人や環境に優しい木材にふれてもらうことで、木を使う文化や意義を学ぶ。

評価ポイント 各地で開催している木材・住宅に関する大型イベントでの開催に加え、横浜市教育委員会が毎年開催している職業体験イベントでも実施、規模の大きさ、体験者数の多さに加え、木工の入り口として楽しいプログラムである。

【費用(参加費・入場料など)】材料費500～1,000円
【体験・入手方法(連絡先)】木材製品市場での一般消費者向けイベント、全国5カ所で開催する木材総合イベント「木と住まいの大博覧会」の「木育」コーナー、横浜市教育委員会主催「子どもアドベンチャー」(年1回開催)の弊社プログラムで開催

ライフスタイル | 教育・研修システム

入賞3

カマタマルシェ
日本工学院専門学校(東京)、(特非)山の自然学クラブ(東京)、仮設相川運動公園団地仮設自治会(宮城)



概要 木材で地域イベントや被災地支援に必要な家具や展示用什器を制作するプロジェクト。被災地の高台移転地造成時に伐採される樹木から始まり、製材、木材加工、調整、イベント展示、要望聞き取り、家具の改良、引き渡しという流れをすべて体験することで木材の特徴や問題点を理解する。同時に地域貢献と被災地支援を行う。

評価ポイント 学生がものを作り上げていくプロセスで木の可能性や使われ方を学ぶ人材育成プログラム。地元・大田区との連携で製作した展示什器を使ってもらい、利用者の声までも聞ける点が秀逸。

【費用(参加費・入場料など)】学校の授業の一環のため設定なし
【体験・入手方法(連絡先)】おおたオープンファクトリー(大田区)、宮城県石巻市北上地区十三浜相川子育て支援センター、復興まちづくり情報館北上館(石巻市)、連絡先:日本工学院専門学校建築学科・建築設計科 洗田

ソーシャル | イベント・ワークショップ(単発)

入賞10

ちくらす(女子大と工業大学の合同コンペによる木製品開発)

西日本工業大学(福岡)、西南女学院大学(福岡)、京築地区森林・林業推進協議会(福岡)、Drawing Heads(福岡)



概要 マーケティングを専門とする女子大とデザインを専門とする工業大学による「合同コンペ」(通称「合コン」)による、木材利用の商品開発プログラム。コンペで評価された上位作品を地域の木工作家が試作、地域の百貨店で展示を行い、商品化に向けた改良を進めている。

評価ポイント 消費者目線で木材の新たな使い方提案、製品開発を共同で手掛ける独自性のあるプログラム。試作品を通じ、さらに消費者の声を聴き、新たなアイデアに結びつける継続性が重要なポイントだ。

【費用(参加費・入場料など)】展示閲覧無料

【体験・入手方法(連絡先)】西日本工業大学(北九州市小倉北区室町)地域連携センターにて常設展示中。問い合わせ:西日本工業大学石垣研究室 093-563-3507

ハートフル | イベント・ワークショップ(定期開催)

入賞7

屋久杉玉磨き

アートフル舎「なーや」(鹿児島)



概要 海岸に流れ着いた樹齢一千年を越す屋久杉の流木を事前に荒磨きし、一つ選んで6段階の紙やすりを使い分け磨き光らせるワークショップ。無垢の木との触れ合いや、参加者お互いの木を磨き合う時間は木を通じて人と人が触れ合う時間にもなっている。小学低学年からご年配の方まで幅広く参加できる。

評価ポイント 海岸に流れ着いた屋久杉という物語性に着目した独自性あるワークショップ。木と触れ合い磨く体験が、今後も木との接点を増やし、木の魅力を再認識させてくれるだろう。

【費用(参加費・入場料など)】参加費 約5,000円(材料費、アクセサリ用素材、講師料含む)

【体験・入手方法(連絡先)】<https://artfulsha.jimdo.com/屋久杉玉磨き/>
<https://www.facebook.com/naoya.satou.5> artfulsha@gmail.com

ソーシャル | イベント・ワークショップ(単発)

入賞11

永福小プロジェクト

相坂研介設計アトリエ(東京)



概要 建築家が、卒業した小学校や後輩たちに恩返しした8年間のデザイン活動。少子化による校舎改築で伐採されたシンボルツリー2本の保存活用と、課外学習ベンチの計画。親や教師だけでなく、卒業生など間接的に子どもに関係をもつ大人が職能を活かして接することで、彼らに将来の様々な選択肢を思い描かせることを目指した。

評価ポイント 小学校にあった樹木を、子どもや卒業生の記憶に残る形でデザインした。壁面彫刻やベンチに触れることで、同様に日常の暮らしにある木材にも思いを馳せるようになるだろう。

【費用(参加費・入場料など)】無料

【体験・入手方法(連絡先)】杉並区立永福小学校 東京都杉並区永福2-16-33

ハートフル | 普及・啓発(ツール・メディア)

入賞8

トーセン学習帳

(株)トーセン(栃木)、FOREST MEDIA WORKS Inc.(岐阜)、丸橋企画(株)(東京)



概要 (株)トーセンが事業展開する地域の子供たち向けに林業と木材産業のことを知る啓発ツールとして、各種の情報を載せた学習帳を作成した。作成に当たっては、一流ノート会社と協力。一般市民の林業、木材産業への理解を醸成し、木材産業を支える人材として業界に入ってきてもらうことを視野に入れて新しいツールとして作成。

評価ポイント 学習帳という子どもになじみ深いツールを使い、地域の森林や木材の理解を促進し、人材発掘や育成にもつなげようという長中期的視野を持つ。企業プロモーションの面でも公益性や社会性の訴求に役立っている。

【費用(参加費・入場料など)】400円/部

【体験・入手方法(連絡先)】入手・作成問い合わせ:FOREST MEDIA WORKS Inc.

ソーシャル | イベント・ワークショップ(単発)

入賞12

林業学習型のアウトドアフェス【ワンツーツリーフォレスト!】

ワンフォレ実行委員会(愛媛)、内子町(愛媛)、内子町森林組合(愛媛)、ソルファオダスキーゲレンデ(愛媛)、(株)藤岡林業(愛媛)、(株)武田林業(愛媛)



概要 森林面積が8割の愛媛県内子町で、林業振興と町産材を使った木製品の普及、特に青少年への山林・森林との親しみを持つきっかけづくりを目的に、県立自然公園である小田深山溪谷の森林を活用し林業にまつわるアウトドアイベントを実施。木工体験、林業機械の操縦、きこり体験など、山林と触れ合う林業学習の機会を提供する。

評価ポイント プログラムはベーシックな内容であるものの、地域おこし協力隊の人材育成、多様な主体が連携した取組として社会性がある点を評価した。プログラムの進化と充実を期待する。

【費用(参加費・入場料など)】入場料ひとり500円(未就学児以下は無料) ※会場内に一部有料の体験や物販あり

【体験・入手方法(連絡先)】2017年8月27日(日)にイベント初開催。当日の様子はイベントは特設WEBサイトに掲載。また2018年8月18日(土)・19日(日)に第二回の開催決定。連絡先:ワンフォレ実行委員会(0893-444-2123)

ハートフル | 仕組み・ネットワーク(生産・加工・流通・販売をつなぐもの)

入賞9

Forest on the Sea

(特非)もりずむ(三重)、SAKUWOOD認証協議会(東京)、LEI SURF DESIGNS(神奈川)、(株)Andeco(大阪)



概要 国産材が従来使われていない、高品質が求められる嗜好品に国産材を使うことで、品質の高さが見直されて国産材の再評価に結びつけることを狙いとする。スタンドアップ・パドルボード(SUPボード)用パドルを杉材で作り木目の美しさ、粘り等の特性を再認識して杉材の普及拡大を図る。対象者はマリンスポーツ愛好者。

評価ポイント 海と森の繋がりを楽しみながら体感できる、コミュニケーションツールとしてのプロダクト開発である。新たな製品づくりとともに、スクール開催やメディア発信などを通じ、背景を伝える工夫がある。

【費用(参加費・入場料など)】木材費、運送料、デザイン・加工費などで合計160,000円

【体験・入手方法(連絡先)】「LEI SURF DESIGNS」神奈川県藤沢市片瀬海岸2-18-25 0466-50-8673 代表:石坂健

ソーシャル | イベント・ワークショップ(定期開催)

入賞16

間伐材(越後杉)や地域材を使った雪板(ゆきいた)作り
Grain(新潟)

【費用(参加費・入場料など)】雪板ワークショップ(1日)20,000~25,000円(材料費、工具使用料込み)、ブランクスからのカット、磨き作業まで、別途ニス塗り、滑走面の溝切り加工は5,000円。別俣スノーフェスティバル参加費は1,000円。
【体験・入手方法(連絡先)】facebookページ(Grain)よりワークショップ及び製作販売は随時募集中。また冬場は試乗会を不定期で開催。メッセージより希望あれば、雪板の貸し出し及び試乗会も開催。

概要 子供を中心に雪板遊びや雪板作りを通じ、森と緑、自然の大切さを身近に感じてもらう。また高齢者の多い中山間地における冬場の地域住民と若者のふれあう機会を創出。冬場、別保農村工房(旧別保小学校)のグランドにて市内の子育て支援団体や地区子供会の子供たちに募集をかけ、雪遊びや雪板遊びのイベントを実施している。

評価ポイント 雪板は雪山で気軽に遊べる木製スノーボード。林業に携わる製作者が、地域材の活用と地元ならではの遊びを組み合わせ生まれたワークショップで楽しそうだ。多世代交流プログラムの役割も果たしている。

ソーシャル | イベント・ワークショップ(単発)

入賞13

街角見学会

幸和ハウジング(株)(静岡)、(株)フジイチ(静岡)



概要 新たに浜松で暮らす家族が早期に地域に溶込む為のイベント。建設途中の施主の建物を使う営業イベントで、食糧材で作ったミニ構造体を新たにこの地に住む施主の子供と興味だけで来場する近所の子供が力を合わせ組立てる。組立を通じ友人になり子供が繋がり親も仲良くなる。地産材を活用し地域を繋げ地域の絆を深めていく。

評価ポイント 建設中の現場を会場として移住者と地域住民の交流に活かした企画で、地域材への理解も促進する。初めて地域に住む子どもにとって、近隣の友達との接点構築にもなる。

【費用(参加費・入場料など)】なし

【体験・入手方法(連絡先)】構造体見学会・完成現場見学会参加者なら参加可能

ソーシャル | イベント・ワークショップ(定期開催)

入賞17

はんのうきときとひろば

ねんりんワークス(埼玉)、(株)ハンモク(埼玉)



概要 健やかな子どもの成長と地域産業の活性化に役立つ適切な木材利用を目指した、未就園児対象の親子サロン。西川材のつみきや国産材の玩具での自由遊びの他、簡単木工ワークショップを提供している。サロンは西川材で建てられた日本家屋にあり、木造建築の優美さと快適さを体感できる癒しの育育空間になっている。

評価ポイント オープンから3年目を迎え、未就園児だった利用者が小学生になり、対象を拡張したプログラムを展開。継続性ならではの効果で、こうした取組においては重要なポイントである。

【費用(参加費・入場料など)】
利用料200円(大人ひとり+子ども3人まで)ワークショップ100~500円程度
【体験・入手方法(連絡先)】開催時間に自由に来場
(月・木 9:30~15:00 祝休 予約不要・ワークショップ予約優先)

ソーシャル | イベント・ワークショップ(単発)

入賞14

次代の木使いを拓く若者による「配架台」の製作

静岡県(静岡)



概要 来庁者に静岡県産材の魅力を伝えるとともに、森林認証材の認知度向上を図るため、花やパンフレット等を置く「配架台」を、森林認証の県産材で製作し、県庁各所に設置した。「配架台」は、デザインコンテストで最優秀賞に選ばれた高校生が構造設計を決め、特別支援学校の生徒が木のぬくもりを感じながら組み立てた。

評価ポイント デザインから伐採、製材等の現場見学、構造設計や組立までプロの指導・協力を経て完成した配架台。プロセスが細部にわたって丁寧に構成されており、多様な分野へ横展開が可能だ。

【費用(参加費・入場料など)】なし
【体験・入手方法(連絡先)】「配架台」は、静岡県庁の県民サービスセンターや秘書課、副知事待合室、その他東館各フロアの執務室入口に計11台を設置。来庁者は「配架台」と触れ合い、県産材の魅力を感じることができる

ソーシャル | イベント・ワークショップ(定期開催)

入賞18

あつまれキッズデザイナー

(公社)日本インテリアデザイナー協会(東京)



概要 紀州産松材の板5枚を組合わせ、マイチェア又はマイテーブルを親子で組立てる。マイチェアは使う人・状況などを考慮し自分のデザインに合う座面・背板の高さを決め組立。組立後オリジナルデザインを赤青黄白黒の5色の絵具で色を作り着彩。完成した作品を他の参加者の前で発表。制作した作品は会場に展示。

評価ポイント ユーザー目線でデザインすることは、木製品開発においても最も大切な部分。自分がユーザーならどういった家具が欲しいか、それを考えデザインすることが木のづくりの原点であることを教えてくれる。

【費用(参加費・入場料など)】ワークショップ参加費5,000円(松材、木エジョイント金具、アクリル絵の具、テキスト含む)、企業協賛1口10,000円、作品展示会入場料は無料
【体験・入手方法(連絡先)】日本インテリアデザイナー協会ホームページに設置してあるキッズデザインワークショップ参加申し込みフォームでの申込。キットのみの販売は、日本インテリアデザイナー協会事務局へ直接電話連絡。

ソーシャル | イベント・ワークショップ(定期開催)

入賞15

6歳になったら机を作ろう!

6歳になったら机を作ろう!委員会(東京)、ばうむ(合同)(高知)、山番LLP(高知)、アクトインディ(株)(東京)



概要 のこぎりを使って間伐し、切った木で学習机を作るイベントを企画運営。山から材料を調達し機が完成するまでを、実際に見て、触って、加工して、組み立てまで体感できる。親子の絆を深め、物を大切に使う心を育み、山と山を守る人のおかげで豊かな生活がある。おかげさまで心を育む。100組以上の親子が参加、今後も各地に広がっていく。

評価ポイント 親子のお出かけサイト「いこーよ」との連携企画で木との触れ合いや机づくりのツアーを取り入れた点はとても意味がある。学び、体験、交流を合わせ持つプログラムも良質。

【費用(参加費・入場料など)】木こり・間伐体験:2,000円/組、学習机作り体験:58,000円/台(開催地によって変更あり)
【体験・入手方法(連絡先)】子供とおでかけ情報サイト「いこーよ」の「6歳になったら机を作ろう!」のページから事前予約が必要
<https://iko-yo.net/topics/desk>

ソーシャル イベント・ワークショップ(定期開催) 入賞22 みんなで建てる日本の木の家～次世代につなぐ木育ワークショップ～ (特非)もく(木)の会(大阪)	ソーシャル イベント・ワークショップ(定期開催) 入賞19 積水ハウス エコ・ファースト パーク内「森の教室」 積水ハウス(株)(東京)
 概要 日本の木の家の構造を理解してもらうために実物の2分の1の大きさのミニチュアハウスを作製、さらに断熱材の入れ方や自然素材の壁仕上げが分かるように取り外しができる壁見本や建具も作り、環境のことも含めて小学生を対象としたワークショップを行ったり、高校や専門学校で出前授業を行っている。 評価ポイント 女性建築士ネットワークが継続しているワークショップで、実物の2分の1モデルはリアルティがある。小学生から高校生まで幅広い対象に、木の家の構造と省エネ対策などの学びを伝えている。 【費用(参加費・入場料など)】参加費は原則無料だが、イベント会場などへの運搬について運搬費や車での運搬等の負担が必要。今後の活動のために補修費用として、300円程度の参加費を検討中。 【体験・入手方法(連絡先)】NPO法人もく(木)の会事務局 06-6615-5117 info@mokunokai.jp	 概要 森の教室は、小学生らに木材が持つポテンシャルの高さを体感してもらう場所。学校の教室をイメージしたエリアでは、日本の森林の特徴や木材のリサイクルの仕組みなどを講義形式で学び、実験コーナーでは、廃木材のリサイクル工程やバイオマス発電の仕組み、国産材にカンナがけしたものの香りを嗅ぐ体験などができる。 評価ポイント 座学、見学、実学から森林、木材、リサイクルなど木の一生と循環を学ぶ教室。身近な素材である木材をさまざまな形で価値あるものに変える技術や科学が満載である。 【費用(参加費・入場料など)】施設の見学(入場料)は無料 【体験・入手方法(連絡先)】ホームページから見学申込みを行うことで誰でも参加可能。 http://www.sekisuihouse.co.jp/efp/index.html
ソーシャル イベント・ワークショップ(定期開催) 入賞23 OGUNI-SUGI POP UP TABLE (株)地域科学研究所(大分)、小国町森林組合(ASO OGUNI-SUGI LAB) (熊本)、三木佐藤アーキ(北海道)	ソーシャル イベント・ワークショップ(定期開催) 入賞20 遠州バザール (株)鈴三材木店(静岡)、(株)しずおかオンライン(静岡)
 概要 ワークショップは、作り手の創意工夫により、木材の低かった価値を向上させ、地域のにぎわいにもなる企画として実施。色とりどりの木のかげらをはめこんで作るテーブルができた。天板と脚は別々になっているので、持ち運びも楽。マーケットに、キャンプに、アウトドアで活躍する。 評価ポイント 成果物であるテーブルのデザイン性がとても高い。アートや工芸的な要素を合わせ持つ創造性溢れるワークショップだ。温泉地の活性化と一体となって開催している点も高評価。 【費用(参加費・入場料など)】ワークショップ参加費35,000円(材料費、加工費、講師料込)、小売販売価格:76,800円(完成品1台) 【体験・入手方法(連絡先)】小国町森林組合(ASO OGUNI-SUGI LAB)熊本県阿蘇郡小国町宮原1802-1 0967-46-2411 http://ogunisugi.com/	 概要 「衣・食・住で地産地消!!」をテーマに、地元遠州の中小企業・個人事業主が約200社集結して地元産業の魅力を消費者に伝えている。さらに、出展者グループによる地元建築業界の連携強化で、「住」から地産地消を推進し、地元の「衣・食」業種や消費者をも巻き込み共に発展していくことで、地域の活性化を目指す。 評価ポイント 材木店が中核となり、工務店と連携して地産地消系のイベントを行う面的アプローチが素晴らしい。地域の衣食住すべてが関わり、マーケティング活動のプラットフォームをつくりだした。 【費用(参加費・入場料など)】入場無料 【体験・入手方法(連絡先)】毎年秋に、2日間に渡って浜松市総合産業展示館にて開催。問い合わせは、遠州バザール実行委員会(鈴三材木店内) 053-585-1000
ソーシャル イベント・ワークショップ(定期開催) 入賞24 木育・森育楽会 (特非)木づかい子育てネットワーク(東京)	ソーシャル イベント・ワークショップ(定期開催) 入賞21 「森と人の物語」推進プロジェクト木育編 名城大学建築学科谷田研究室(愛知)、下呂市(岐阜)、(特非)森のなりわい研究所(岐阜)
 概要 木や森の教育に関心を持ち、行動しようとする実践家、教育者、研究者、団体、企業など全国のアクターに向けて、「木育・森育楽会」を企画、実施するとともに、「木育・森育楽会誌」を発刊し、会員に向けた情報発信にも取り組み、木育・森育の推進の担い手育成、市民の理解の深化を「楽しみながら」目指している。 評価ポイント 木と森からアート、デザイン、子育て、医療などサブテーマへの展開を見据えたプログラム構成を持ち、ここを入口に多様な木づかい、森の活用への広がりが期待できる。 【費用(参加費・入場料など)】なし 【体験・入手方法(連絡先)】木育・森育楽会ホームページ申し込みフォームより参加可能	 概要 本プロジェクトは、下呂と名古屋が川で結ばれた「ひとつながりの街」との認識のもと、下呂の森から始まる、下呂から名古屋、名古屋から下呂へと、こと・もの・ひとの行き来を目指したプロジェクト。下呂の木材を使用したワークショップを軸に、ものづくりや森づかいを通して、素材との新たな出会いや楽しみ方を創造する。 評価ポイント 林業地域と大都市を結び、デザイン性の高いワークショップを作りあげている点を評価した。木材という素材の魅力を大切にした、温かみあるツールも好感が持てる。 【費用(参加費・入場料など)】無料(緑の募金を実施) 【体験・入手方法(連絡先)】不定期で年4回程度実施予定

ソーシャル | 普及・啓発(ツール・メディア)

入賞28

森を育む割り箸です。

(株)北海道アルパイト情報社(北海道)



概要 北海道産間伐材割り箸BOX。北海道下川町の白樺間伐材でつくられている元禄割り箸を、パーティー用50膳BOX、マイ割り箸用5膳BOXとして作成し、主催イベントで利用したり、協賛イベントでノベルティ的に配布している。間伐材の有効活用を実践しながら、すべての人たちにその意義を伝え続けている。

評価ポイント ノベルティとして製作された割り箸だが、ロックフェスティバルで配布するなど若者への訴求は重要な点。パッケージデザインも思いがダイレクトに伝わる洗練されたもの。

【費用(参加費・入場料など)】ノベルティ的に配布するので無料

【体験・入手方法(連絡先)】主催・協賛イベントなどで提供・配布するので、決まった場所・日程で入手はできない

ソーシャル | 普及・啓発(システム)

入賞25

住まいるCHANCEネットワーク

東京中央木材市場買方組合(千葉)、東京中央木材市場(株)(千葉)



概要 国産材を活用した家づくりを推進するためには、地域の木材販売店及び工務店・建築士等それぞれが、いかにユーザーの窓口になれるかが重要なことであり、それをつなぐのが、「住まいるCHANCEネットワーク」。生活空間の中で、「木材を主役にする」為の活動を行っている。

評価ポイント 木材買付ツアーに施主を招いたり、木材市場内の内外装材製品展示で実見できるなど、国産材活用住宅と消費者との接点をそれぞれの専門性から構築している点が素晴らしい。

【費用(参加費・入場料など)】無料

【体験・入手方法(連絡先)】木材販売店経由にて、木材市場での体験や木材製品の購入可能

ソーシャル | 普及・啓発(ツール・メディア)

入賞29

日本の木の手帳

北三(株)(東京)



概要 会社PRの販促ツールとして、いつも身近に携えていただける手帳やノートを毎年樹種を変えて制作。2017年の手帳には東京都産と埼玉県産のヒノキツキ板を使用し、グラデーション加工を施して美観を高めた表紙にした。顧客や展示会来場者をメインに配布し、ウェブサイトでも一般の方にも抽選で発送した。

評価ポイント 身近に置いて使いたくなる木製手帳で、木材の魅力をダイレクトに伝えるツールになっている。話のきっかけになりそうな存在感のあるアイテムで、毎年の樹種の違いを楽しめるなど継続的な取組がよい。

【費用(参加費・入場料など)】

【体験・入手方法(連絡先)】北三 https://www.hoxan.co.jp/contact/form_mail/

ソーシャル | 普及・啓発(ツール・メディア)

入賞26

みんなの家・つみきの家

(株)日本ハウスホールディングス(東京)



概要 本提案は玩具では無く、「コミュニケーションツール」である。当社構造柱の檜を材料とし、住宅に使用される木材(大きさや手触り、香りなど)を知ってもらうと共に間取りをレイアウトできる事で家族全員が家づくりに参加するきっかけを与える。また、当社が日頃から訴求している「環境共生」を考えるためのツールでもある。

評価ポイント 住まいづくりに子どもが参加できるためのツールを開発。檜柱材の端材を利用した積み木キットで試行錯誤をするうちに、住みたい家の間取り、木材の手触りや香りに触れられ、木の家を再認識する契機を与えてくれる。

【費用(参加費・入場料など)】当社折衝客が対象、参加費無料

【体験・入手方法(連絡先)】日本ハウスホールディングス全国支店・営業所

ソーシャル | プロモーション(定期開催)

入賞30

寺子屋型住宅展示場「高岡の家」

(株)ミヤワキ建設(富山)



概要 寺子屋型住宅展示場とは、地域の人々が主体的に積極的に利用するオープン型の住宅展示場。向学心ある地域の人達の活動拠点として「○○をやりたいんだけど」と言われた時に「どうぞ、どうぞ」と貸出しており、すでに190回以上・のべ約1,000人の方がイベントで来場された展示場の運営スタイルである。

評価ポイント 味噌づくりや食育セミナーなど子育て家族が気軽に参加できるイベントがよい。赤ちゃんとも母親が使えよう場に開放するなど、地域の交流サロンとして機能しており、子育て層の孤立化防止にも役立つ取組と言える。

【費用(参加費・入場料など)】イベントを企画・実施するにあたり住宅展示場の利用料は500円～1,000円/日。イベントに参加される方は無料～500円(イベント内容により異なる)。

【体験・入手方法(連絡先)】連絡先はミヤワキ建設(0766-26-2581)。イベント開催のお知らせはミヤワキ建設ホームページ(<http://www.miyawakihome.com/>)にて告知。

ソーシャル | 普及・啓発(ツール・メディア)

入賞27

菊丸のとっても木になる噺

(株)オオコーチ(三重)、三重テレビ放送(株)(三重)



概要 タ方の情報番組内で視聴者に、森林環境・木材活用を取り巻く課題に、三重県で克服する取組みを取り上げ紹介することで、木の良さを認識してもらったり、木を身近に感じてもらい、木を使うことへつながっていくるように、わかりやすく伝えるコーナー(約10分～15分)。

評価ポイント テレビ番組内の情報コーナーで、多面的な森林・木材の多彩なテーマをエンタテインメント性も合わせて提供している、ユニークかつ貴重な取組。視覚で訴えるコミュニケーションの利点を感じる。

【費用(参加費・入場料など)】視聴無料

【体験・入手方法(連絡先)】三重テレビ視聴可能エリア内において毎週月曜～金曜18:00～生放送。情報番組「とってもワクドキ!」内月1回木曜コーナー番組。

ソーシャル | ビジネスモデル

入賞34

FSC®認証木材及び地域木材による製品作りネットワークの構築

(株)サンニチ印刷(山梨)、(株)ガイエンス(東京)、(有)古屋製材所(山梨)、(有)東林業(山梨)、(有)都留工芸(山梨)、(有)遠山木工(山梨)



概要 山梨県は県土の78%が森林であり、FSC®認証森林の面積は14万3千haと日本最大の面積を誇る。一方、FSC®認証材や地域産材を製品化する仕組みは万全ではなく、製品化が進まない状況であった。流通と保証体制を整えたネットワークの構築と、製品としての「見える化」を狙いプロジェクトを立ち上げた。

評価ポイント 緩やかなネットワークづくりにより多様な主体の参画を促進し、認証材・地域材の需要拡大を図っている。地域と専門事業者との連携の好例。

【費用(参加費・入場料など)】ネットワークに参加するための経費は特になし。FSC®認証を取得していることを重要視。製品に関しては保育園や小学校を除き、公共施設への設置が多いため無料で利用可能。

【体験・入手方法(連絡先)】山梨県清里の森(山梨県北杜市高根町清里3545-1)、山梨県森林公園金川の森(山梨県笛吹市一宮町国分1162-1)、埼玉県坂戸市入西地区高麗川左岸(埼玉県坂戸市中里)

ソーシャル | ビジネスモデル

入賞31

国産材を使い続ける仕組みを活用したスギ花粉環境改善への取組み

タマホーム(株)(東京)



概要 日本の森林は利用期を迎えているにも関わらず、木材自給率は低い。一方で、戦後の拡大造林により植林されたスギが伐採されないまま放置され、近年のスギ花粉症問題の要因となっている。木造住宅を提供する企業として、国産スギ材を多く使い、花粉の少ない苗木を植林支援することで、花粉発生源対策への取組みを開始した。

評価ポイント 花粉症対策という現代の課題に向き合い、1棟につき10本の木を植えるという参加型、かつ資源の持続的利用を意識した取組で独自性がある。時間を価値に変える視点が木材への理解をなお促進させる。

【費用(参加費・入場料など)】無料

【体験・入手方法(連絡先)】タマホーム工務本部購買部木材建材課

ソーシャル | ビジネスモデル

入賞35

みんなでつくるモデルハウス「TOKYOSTYLE」

(株)中島工務店(東京)、(合同)つみき設計施工社(千葉)、(一社)日本フローリング工業会(東京)、小嶋友子建築設計事務所(東京)



概要 日本で初めて『モデルハウスをみんなでつくる』ことに取り組んだ。都市部で暮らす住まい手と共に『みんなでつくる』を通じて、ものづくりの楽しさに触れながら、日本の森林や国産材を身近に感じて貰う体験型プロジェクト。住まい手が、自ら施工を体験すると共に、職人衆の手仕事を間近で観て、触れる機会になった。

評価ポイント 見るモデルハウスから、つくるモデルハウスへと文脈を変えることで木材や住まいへの理解を促進する、参加型・協働のプロジェクト。完成後はワークショップなどを開催するコミュニティの場として機能している点もよい。

【費用(参加費・入場料など)】みんなでつくるワークショップ:無料(150名以上)

【体験・入手方法(連絡先)】「施工体験」フローリング貼り・ウッドデッキ塗装・左官塗・庭造り・ミツロウワックス塗り・薪小屋づくり、「フィールドワーク」加子母ツアー

ソーシャル | ビジネスモデル

入賞32

官・民・民による地域型CSVエコシステム【地方創生×国産材利用】

古河林業(株)(東京)、セケ宿町(宮城)、ニチハ(株)(愛知)



概要 セケ宿町における「地域担い手づくり支援住宅」事業をベースにした、同町、ニチハ、古河林業協働による、CSV(Creating Shared Value)プロジェクト。セケ宿町の若手定住に向けた住宅建築に際し、国産材利用とCO2クレジット提供を通じ、地方創生、林業活性化、環境保全を同時に実現した。

評価ポイント 官・民協働による地方創生と国産材利用を通じた住宅供給で環境貢献性も高い。地域への定住促進にこうした視点を取り込むことで担い手の意識も地域や環境、林業にさらに向けられる。

【費用(参加費・入場料など)】特に発生しない

【体験・入手方法(連絡先)】セケ宿町(農林建設課)、ニチハ(調査部)、古河林業(統括管理部)

ソーシャル | ビジネスモデル

入賞36

リフォーム+DIY お施主様参加型リフォーム

ニッカホーム(株)(愛知)、ニッカホーム中部(株)DIY事業部(愛知)



概要 商業施設、自治体や企業のレクリエーションなどでDIYワークショップ開催。その他リフォーム工事を検討していない将来的な潜在客に対しても活動をアピール。主に間伐材を利用したDIY向け木材や建材を積極利用し、国内の森林問題やDIYリフォームがもたらすメリットや楽しさを直接伝える機会を定期的に設けている。

評価ポイント 施主参加型のリフォームは今後もトレンドになると考えられ、DIYの楽しさとの組み合わせでより魅力的なプログラムになった。自ら手を加えることで愛着も増し、そこに専門家のノウハウも活きてくる。

【費用(参加費・入場料など)】特になし

【体験・入手方法(連絡先)】ニッカホーム中部 DIY事業部 プロジェクトリーダー:川本和人 0568-42-6850 diy@nikka-home.co.jp

ソーシャル | ビジネスモデル

入賞33

ウッドディーラー 豊田

ウッドディーラー豊田(愛知)、豊田市(愛知)、(株)小野デザイン事務所(愛知)、(株)古川ちいきの総合研究所(大阪)、豊田市地域材利用拡大プロジェクト(愛知)



概要 豊田市では、森林資源の有効利用と適正な人工林の管理を促進するために、地域材の利用拡大や地産地消の実現に向け、地域材のマーケティングを企画するWSを実施し、地域の木材流通の現状調査、コンセプト、ブランディング、商品開発、推進体制に至るまで検討し、木のディーラーである「ウッドディーラー 豊田」を設立した。

評価ポイント 中間支援機能を構築し、地域材のブランディングを促進している。森林ツアーや家具・グッズ・DIY、工務店対応までワンストップの窓口があることでアクセスはかなり容易になるだろう。

【費用(参加費・入場料など)】講演会、ワークショップ等の参加費:無料

【体験・入手方法(連絡先)】ウッドディーラー 豊田事務局(愛知県豊田市前山町5-19-11-101) 0565-36-0590 info@woodealer.jp

ソーシャル | 仕組み・ネットワーク(生産・加工・流通・販売をつなぐもの) 入賞40

木材利用システム研究会

木材利用システム研究会(東京)



【費用(参加費・入場料など)】非会員の月例研究会参加費は3,000円
 【体験・入手方法(連絡先)】月例研究会等の案内は、ホームページで一般に公開。参加申し込みや新入会については、研究会事務局info@woodforum.jpへのメールで随時受付。

概要 木材利用拡大を目指し、木材関連団体・企業、大学等の研究者、行政関係者の真の連携プラットフォームとして設立され、月例研究会や研究発表会を定期的に開催している。木材利用に関する啓発活動、マーケティング課題解決、行政施策立案、研究企画に資すると共に、参画企業によって木材利用拡大が進められている。

評価ポイント 普及啓発から人材育成、技術開発支援など多角的な木材利用の推進を実施しており、国産材需要拡大に貢献している。木力検定や東京大学の寄付研究部門の設置など、常に裾野を広げる活動は素晴らしい。

ソーシャル | ビジネスモデル

入賞37

森林再生を実現するサプライチェーンと美しい木質住宅「田園都市の家」構想

伊佐ホームズ(株)(東京)、森林パートナーズ(株)(東京)



【費用(参加費・入場料など)】森林パートナーズに問い合わせると、関係資料を送付。現在、森林パートナーズのホームページを構築中で、2017年12月中にはホームページ上に関係資料を公開。
 【体験・入手方法(連絡先)】森林パートナーズが運営する「森林再生プラットフォーム」に加盟いただき、年会費とプラットフォーム利用料を納めると利用可能。

概要 地域工務店と林業家、製材所やプレカット工場の連携による6次産業化で、合理的な加工と流通、トレーサビリティと透明な価格を実現し、材を求める工務店と出材を希望する林家とをコーディネートする新たな国産木材流通の仕組み「森林再生プラットフォーム」を構築し、工務店が安心して注文できる国産木材流通を確立。

評価ポイント 木材流通のマッチング・コーディネート機能に加え、付加価値を高めた住宅モデルを提案することで、安定した国産材流通を後押しする社会提案性の高い取組。

ソーシャル | 仕組み・ネットワーク(生産・加工・流通・販売をつなぐもの) 入賞41

里山の循環とふるさとの再生一里山のコト・モノ・ヒトづくり

(一社)アシタカ(岡山)



【費用(参加費・入場料など)】薪ボイラを設置する津黒高原荘への宿泊や日帰り温泉利用は実費負担。薪土場の見学や里山整備の体験活動、特産品の購入等については、一社アシタカまで問い合わせ。
 【体験・入手方法(連絡先)】津黒高原荘(宿泊・日帰り温泉利用)0867-67-2221 (一社)アシタカ(薪土場の見学・特産品の購入等)090-6832-7109

概要 地域の温浴宿泊施設に薪ボイラを導入したことをきっかけに、住民主導で薪の燃料供給の仕組みを作り、経済の地域内循環を作り出した。また、里山資源を活用した特産品開発、企業CSRや教育旅行の受入れ、人材育成等に取り組む。住民が共同伐採を行っている広葉樹林は、萌芽更新による30年サイクルの森づくりを目指す。

評価ポイント 薪ボイラの導入を入口に、小さな生業の創出を行い地域活性化や人材育成へつなげた良質なモデル。高齢者の登用やなりわい塾の成果としてのU・I・Uターン者の増加など、人を中心とした展開が魅力的である。

ソーシャル | 仕組み・ネットワーク(生産・加工・流通・販売をつなぐもの) 入賞38

結の森プロジェクト

コクヨ(株)(大阪)、(株)カウネット(東京)、四万十町森林組合(高知)、高知県(高知)、四万十町(高知)、高知県立四万十高等学校(高知)



【費用(参加費・入場料など)】該当なし
 【体験・入手方法(連絡先)】現地での体験：四万十町森林組合大正集材工場(高橋)、製品：コクヨ(斉藤)

概要 日本の森林課題解決への本質的・長期的な貢献。コクヨは四万十町大正地区の間伐活動費用などを11年に渡り支援。民有林の間伐を進め、FSC® FM認証を取得すると共に集成材に加工し、多種製品化を実現。加えて地域の雇用創出、後継者育成、社員・地元高校生の啓蒙活動など、結の森を通じて環境と経済の好循環を目指す。

評価ポイント 商品開発から人材育成、普及啓発まで多角的に実施している企業の地域と連携した実績ある事例。継続性が素晴らしく、参加者の学びや理解、学習といった副次的効果も特筆すべき成果である。

ソーシャル | 仕組み・ネットワーク(生産・加工・流通・販売をつなぐもの) 入賞42

地域材と木造住宅施工技術の台湾輸出

(株)棟匠(茨城)、(株)林産(茨城)、もっくん協同組合(茨城)



概要 快適性や健康面に配慮して構造物から内装材まで無垢材をふんだんに使用し、気密断熱性能などの付加価値を持った日本の木造住宅は台湾においても需要が高い。自社グループ製材工場で製材・加工を施した部材と施工技術を含わせて輸出することで、木造住宅の普及が遅れている台湾において高性能な日本の木造住宅の建築を実現した。

評価ポイント 健康住宅づくりの強みを活かして、地域の工務店が海外輸出を推進しており、技術移転も視野に入れた木材利用のグローバル展開として評価した。

【費用(参加費・入場料など)】特になし
 【体験・入手方法(連絡先)】棟匠 029-227-1040

ソーシャル | 仕組み・ネットワーク(生産・加工・流通・販売をつなぐもの) 入賞39

「木本(きほん)【宮崎編】」+「みやざき市場〜めぐる木のめぐみ〜」+「木本ツアー」

宮崎県(宮崎)、(株)内田洋行(東京)、(株)良品計画(東京)



概要 森林をはじめとする豊かな自然、風土、地域に根ざした産業、地域の暮らしやそこで生き生きと生きる人の姿を含め、それらをつなぐ繋げ物語りとして都市部の企業や消費者へ訴えることがスギ材の利用促進に有効と考え、これらを伝えるための「木本【宮崎編】」と、「みやざき市場」と、「木本ツアー」を企画した。

評価ポイント 冊子、店舗、ツアーと地域に根差した物語を消費者、連携事業者へ多面的に伝えており、背景に気づいてもらうことで、参加者は、そのモノをリアルな言葉で語れるようになる。当事者化は伝えるための原点である。

【費用(参加費・入場料など)】木本(冊子)：無償配布、みやざき市場(イベント)：入場無料、木本ツアー：実費
 【体験・入手方法(連絡先)】県庁、東京事務所などの県外事務所

ソーシャル | 仕組み・ネットワーク(生産・加工・流通・販売をつなぐもの) 入賞43

富士の森未来プロジェクト (FUJI HINOKI MADE)

富士地区林業振興対策協議会(静岡)、富士ひのき加工協同組合(静岡)、(株)ランバーリング・カツマタ(静岡)、影山木材(株)(静岡)



概要 適正な森林管理や森林資源の持続的な循環利用を通じ、富士山の環境保全へ貢献するとともに、「富士ヒノキ」の需要拡大を図るため、地域の森林・林業・木材産業関係者が連携し、販売戦略を構築するプロジェクトを開始。富士山麓のヒノキ製品のブランド「FUJI HINOKI MADE」を立ち上げた。

評価ポイント 幅広い主体が参画した協議会でブランド化を進め、品質担保や製品のバリエーションを拡大させている。シンボル施設の建設を契機にしたPRが期待される。

【費用(参加費・入場料など)】関係者の参加費、入場料等に係る費用負担なし
 【体験・入手方法(連絡先)】フジヒノキメイド有限責任事業組合 0545-67-3650(電話)
 0545-67-3651(FAX) fujihinoki_made@fujhi-hinoki.jp

ソーシャル | 仕組み・ネットワーク(生産・加工・流通・販売をつなぐもの) 入賞44

日本の森がもっとワクワク

飛騨五木(株)(岐阜)



概要 森林に特化したポータルサイト。森に関わる特集などの記事を配信するメディア機能をはじめ、山林売買や自然に囲まれた宿泊施設の検索・予約機能、木製品を中心とした商品のお買い物ページ、森に関係する就職支援まで幅広く対応しており、森に関わるあらゆるサービスの提供を目指した取り組み。

評価ポイント 建材メーカーが母体となり、全国の森林と関係者を多角的に繋ぐ仕組みがユニーク。フリーペーパーや実店舗との連動も広い対象に訴求でき、よいアイデアだ。

【費用(参加費・入場料など)】無料で会員登録可
 【体験・入手方法(連絡先)】<https://moriwaku.jp/>

ソーシャル | ワークショップ(人材育成) 入賞45

人材発掘・育成でさがつく木のインテリアデザイン

佐賀県農林水産部林業課(佐賀)



概要 森林資源の循環利用を進めるためには、森林から生産される木材を適切に利用することが必要である。本県では、木材利用のPRや魅力的な木造建築物を提案する人材が不足していることなどから、その利用が十分でない状況である。このため、デザイナー等の発掘・育成を図りながら商業スペース等のリノベーションに取り組んだ。

評価ポイント 大工、工務店、家具製作と著名デザイナーが参画し、ワークショップを通じて実際のリノベーションとともに人材育成を図る取組である。各人材のネットワーク化によって木材利用の相談窓口として機能することが期待できる。

【費用(参加費・入場料など)】リノベーション物件募集費用:32,000円、リノベーション物件の設計・管理費用(3物件):8,834,000円、ワークショップ開催費用:1,015,000円、広報費用(パンフレット作成、除幕式):1,011,000円
 【体験・入手方法(連絡先)】佐賀県農林水産部林業課林産振興担当0952-25-7133

ライフスタイル | 新たな工法・素材活用の技術

入賞4

斜め格子ウェブによるI形梁の開発

住友林業(株) 筑波研究所(茨城)



概要 木造在来工法住宅の国産材利用率は、柱・土台では50%程度のシェアだが横架材では9%にとどまる。断面効率のよい木材の使い方ができれば、横架材にも国産材が使えたと考え、ウェブに国産スギの斜め格子面材を用い、フランジに国産カラマツのLVLを用いたI形梁を開発した。

評価ポイント ウェブに国産スギの斜め格子面材、フランジにカラマツのLVLを用いたI形梁で横架材でのオール国産木材が実現した。独創的な発想が新たな市場を拓く。

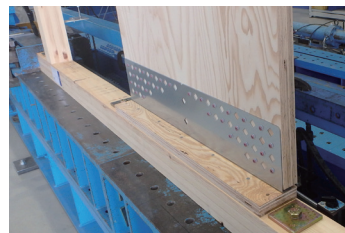
【閲覧・入手、技術提供の方法】住友林業筑波研究所へ問い合わせ

ライフスタイル | 新たな工法・素材活用の技術

入賞1

せん断力のみ負担する薄壁鉛直構面 —スリム—

(株) ボラス暮し科学研究所(埼玉)



概要 熊本地震以降、倒壊しないのは勿論、補修は必要だが住み続けられる建物が顧客から求められている。一方、一定量以上の耐力壁の増加により建物の耐震性能は確保できるが、プランに制限が生じてしまう。そこで本技術は雑壁である引き戸の袖壁等を耐力要素として活用し、建物プランの変更を抑えて耐震性能の確保が図れる。

評価ポイント 雑壁部分を耐力要素として耐震性能の向上が図れる点は間取りの自由度を増し、顧客の要望を反映しやすい。サイズを絞り込んで在庫の問題もクリアしている。

【閲覧・入手、技術提供の方法】ボラスグループにて供給する木造軸組工法の建物。ボラテックにてプレカット材として供給する木造軸組工法の建物。

ライフスタイル | 木材利用の機能や快適性を高める調査・研究

入賞5

歩行音、歩行感、転倒時の安全に配慮した木質フローリング床の研究

住友林業(株) 筑波研究所(茨城)



概要 一般的な木質フローリングの床では、転倒衝突時の安全性やかたさなどの居住性に関する性能が十分ではないことがこれまでの検討によって明らかになっている。よって、木質フローリングを前提としながら下地を工夫する事で居住性をバランスよく向上させた床を開発し、主に保育園や高齢者施設で利用される事を想定している。

評価ポイント 床下地の工夫によって居住性をバランスよく向上させた床の開発は独創性がある。保育園や高齢者施設での利用に大きく寄与することだろう。床の快適性を上げるために国産材を使うという点にも注目したい。

【閲覧・入手、技術提供の方法】住友林業筑波研究所にデータ及び床サンプルあり

ライフスタイル | 新たな工法・素材活用の技術

入賞2

SSDT (Sand Stedy Double Tree)

フォレストセイバー研究所(神奈川)、(株) ナベ企画(栃木)、(有) 大島技工(栃木)、(合同) ベルリン(千葉)、(有) スウィングコーポレーション(神奈川)、阪神道路開発(株)(兵庫)



概要 斜地・斜面を段切り、間伐材を使用する壁で土留めをしつつ、さながら大きな土嚢状態とし、そして創出される平地には木を植えて、『木の根張りの効果』を利用して更に土嚢部分を強固なものにしようとする。平地には間伐材タイル・カーペットを敷設する。ガーデニングなどの一般向けの施工に於いても、この工法を適用する。

評価ポイント 土留めや崖工事に木材を使う点を評価した。崩壊防止斜面工事等においてはコンクリートをイメージするが、大量の木材を利用する手法は木材利用促進の大きなメリットである。

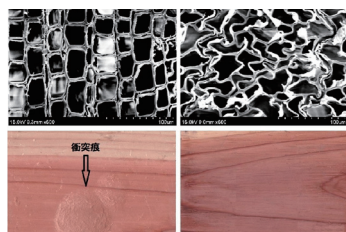
【閲覧・入手、技術提供の方法】施工に必要なものは当方から支給及び販売。①提案書②施工図面③施工用資材など、顧客の要望を伺った後に『提案書・見積もりを提出しながら協議を推進する』という形式。

ライフスタイル | 木材利用の機能や快適性を高める調査・研究

入賞6

圧縮木材の圧縮弾性を応用した柔らかく傷が残りにくい床材

筑波大学生命環境科学研究所木質材料工学研究室(茨城)



概要 「硬くして傷つきにくくする」のではなく、「柔らかくすることで傷が残りにくくする」という、従来とは全く逆の発想に基づく圧縮木材である。スギ材を適度に圧縮することにより、衝撃に対して柔らかく弾性的に振る舞うようになるため、柔らかく傷が残りにくい床材を実現できる。

評価ポイント 近年家具や床材として頻繁に使われている圧縮木材を柔らかくすることで傷が残りにくくする技術。圧縮木材の硬く冷たいというイメージを木の本来の特性に戻すことでメリットに変えた。今後の活用事例や市場の広がりに期待したい。

【閲覧・入手、技術提供の方法】試作品およびその製作方法を記した文書の提供

ライフスタイル | 新たな工法・素材活用の技術

入賞3

雨水の侵入を防ぐタテ型ログ材の耐力壁

(有) 太陽百年建設(群馬)



概要 断熱性、蓄熱効果、調湿効果、熱伝導率、肌触り、など木材の性能を最大限活かし、105角の柱を並べて非常に丈夫な壁ができる。室内用の防災用ベッドや外部用の小さな小屋や絵画などの保管庫、の利用などを想定している。DIYを通じ、木材の利用の促進やものづくりの楽しさを知っていただければと考えている。

評価ポイント DIY感覚で建てる木小屋の工法で、意匠的にも面白いものになった。用途は幅広く、自分の趣味や条件に合わせ自分で組み立てる楽しさを提供してくれる。

【閲覧・入手、技術提供の方法】わが社より技術指導に出向く

ハートフル | 木材利用の機能や快適性を高める調査・研究 入賞10
子どもにおける木質内装空間の抗疲労効果に関する研究
 積水ハウス(株)(東京)



概要 子どもの疲労という社会問題の解決に寄与するため、抗疲労空間の研究を行った。検証は木質内装空間と非木質の空間を用意し、その中で子ども達に作業を行ってもらい、作業前後の疲労度を計測する手法をとり、その結果、自律神経機能や認知機能に対して影響が見られ、木質内装に抗疲労効果があることを実証した。

評価ポイント 木質内装空間と、非木質の空間における子どもの抗疲労研究で社会性あるテーマだ。今後、保育園連施設を作るための良い指標となり、施設の木造あるいは木質化の際のエビデンスになる。

【閲覧・入手、技術提供の方法】第11回日本疲労学会学術集会において、共同研究者の水野特任准教授がポスター発表。その後、子どもの健康に関するシンポジウム等において、疲労の改善策の一例として「木の部屋」が紹介。

ライフスタイル | 試作品 入賞7
LIGNOTEXエレキギター
 名古屋木材(株)(愛知)



概要 木製パーツのすべてに国産ヒノキ材を使用したエレキギターである。部位に合わせた強度とするため、ヒノキ材を圧縮加工し改質した。国産針葉樹であるヒノキ材を希少樹種の代替として強度性能や音響性能などが必要なところへ適用していくことを狙いとしている。

評価ポイント 国産ヒノキを圧縮して作ったエレキギター。楽器としての性能を担保する、国産材へのこだわりを評価した。量産化できれば木材の新たな市場開拓につながる。

【閲覧・入手、技術提供の方法】顧客の求めに応じた圧縮率(密度)の圧縮木材の提供、圧縮木材を使用した加工パーツの提供

ハートフル | 木材利用の環境や社会性を高める調査・研究 入賞11
杉の無垢床材は子供の遊びの質を変え、母親の姿勢も変える
 住友林業(株)筑波研究所(茨城)



概要 杉無垢床と杉目調シートフロアの比較において、杉無垢材の方で乳児の遊びの姿勢が立位より座位が大きく増え、姿勢の変更も減り、じっくりと遊ぶ様子が確認できた。幼児でも同様に高次で集中力の必要な遊びが増えた。母親のリラックス度も増えたことから、杉無垢床では子供の心理発達と共に良好な親子関係も期待できる。

評価ポイント マンションなどで主流となっているフローリングに似せた木目調シートフロアと杉無垢床の比較で、なかなかこれまでに検証されていなかった領域に一石を投じた。子どもの遊び方や母親の姿勢にまで影響する研究内容は意義深い。

【閲覧・入手、技術提供の方法】一般社団法人日本木造住宅産業協会のホームページ内「住まいづくりのトレンドセミナー」 http://www.mokujukyo.or.jp/homeinfo/trend/trend_01.php 住友林業筑波研究所(鴻池・山内)へ問い合わせ。

ライフスタイル | 試作品 入賞8
Pd comb shelf
 岡山大学教育学部 沼本真璃奈、山本和史(岡山)



概要 岡山県の主要材であるヒノキを、インテリアに活かすことを目標に研究開発した卒業制作。単ユニットは軽く薄い14組の枠を、細く硬いバネで結束しており、スリット同士を噛み合わせて自由に棚を構築できる。ヒノキ材の人肌感覚、淡い草木染めと格子状のスリットが、軽快な棚空間を作り上げる。

評価ポイント 硬く細いバネを通して各パーツを連結し、ヒノキの柔軟な特性を利用したユニークで意匠性に富むアイデア。軽やかさを持ち、バリエーション展開でさまざまな用途に対応できそうだ。

【閲覧・入手、技術提供の方法】岡山大学 大学院教育学研究科 美術教育講座教授 山本和史 kazuyama@okayama-u.ac.jp 700-8530 岡山県岡山市北区津島中3-1-1

ハートフル | 試作品 入賞12
おばけパズル試作品(電磁誘導による木製品のインタラクティブな発光)
 Takewari(株)(東京)

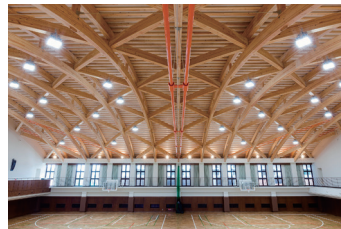


概要 1つ1つのピースが様々な形のおばけのパズル。一見普通の木工パズルに見えるが正解の位置にピースが来ると目が光る当作品は、細部まで丁寧に仕上げられた木製ピースの内部に超薄型電磁誘導基板を埋め込んでおり、一見木工にしか見えないものが光るという驚きを与える点に新規性がある。

評価ポイント 木工とデジタルファブリケーションの融合という新しい切り口での木材利用の展開が期待できる。今後は合板のみならず無垢板の選択肢も検討して欲しい。

【閲覧・入手、技術提供の方法】プレゼンテーション資料の閲覧 <https://goo.gl/YfoznR>
 動画の閲覧 <https://youtu.be/iHvYxfgjnqI?t=1h23m32s>

ハートフル | 新たな工法・素材活用の技術 入賞9
木造複層格子梁
 (株)竹中工務店(大阪)、学校法人ヴォーリス学園(滋賀)、(株)一粒社ヴォーリス建築事務所(大阪)



概要 国産材による小断面木造部材で大空間を構成する屋根の構造方法の開発。鉄骨造や鉄筋コンクリート造と同等の構造性能を確保でき、木材の軽量性を活かしヴォールト形状やドーム形状でも加工と施工で高い生産性を確保できる。実施例では、木造の暖かみのあるアリーナとなり、運動中の集中力とリラクゼーションの維持が可能となった。

評価ポイント 国産の小断面木造部材で複層構成の大スパン架構が実現できるため、大径木を扱う大型工場での生産に限定されなくてすみ、コストも抑えることもできる。幅広く国産材の樹種の強度等を想定した開発に期待できる。

【閲覧・入手、技術提供の方法】竹中工務店、一粒社ヴォーリス建築事務所および使用許諾契約を行った専門工事会社への工事発注。技術は竹中工務店ホームページにて閲覧可能。 <http://www.takenaka.co.jp/news/2017/05/03/index.html>

ソーシャル 新たな工法・素材活用の技術 木ダボ工法による静砂垣工 (株) ウッディさんない (秋田)	ハートフル 試作品 木材の形状記憶能を活かした簡便で緻密な浮彫加工 筑波大学生命環境系技術室 (茨城)
 【閲覧・入手、技術提供の方法】腐食しやすく処分にコストが掛かる金具を木ダボに替えた。また横板をGLから1枚(10cm)埋設することにより飛砂の防止を図っている。設置から撤去処分までのトータルで考案し提供している。 概要 従来の静砂垣は、接面部分が全て金具(ボルト・釘)で固定されている。海岸部に設置された状況を見ると、腐食が著しく損壊されている箇所が随所に見られる。従って現状を踏まえ何が可能か検討し、目的が達成された後の撤去及び処理等を考慮すると、木ダボ固定が木材資源の循環型利用に公益をもたらすと判断される。 評価ポイント 海岸部に設置する静砂垣は、一般に接面部分がボルトや釘で固定されている。しかし腐食が著しく、これを木ダボで代替し木材利用の一助としている。金属部がないためチップにし易いという利点もある。	 【閲覧・入手、技術提供の方法】いつでも閲覧・入手可能、手作業による加工のため大掛かりな装置等は必要なく、どこでも提供可能 概要 通常、木材の浮彫加工には、高い彫刻技術や特殊な工作機械が必要であるが、今回提案する方法を使えば、誰でも容易に線画や点字の浮彫ができる。できあがった製品の表面はあらかじめ精緻な研磨が行われているため機械仕上げに比べ手で触った時の感触が良い。木工芸品の加飾に使えるだけでなく、図工教材としても有用。 評価ポイント 木材を強く圧縮すると、細胞壁が塑性的に変形するが、蒸す・煮ることによって細胞壁を軟化させると変形の大部分が回復する。この特性を使って浮彫加工と同じ効果を得て、工作などに利用した。簡易的に模様が掛けられる点が面白い。
ソーシャル 新たな工法・素材活用の技術 支柱アンカーの技術 (有) 平井製材所 (徳島)、大紀商事 (株) (高知)、ナカダ産業 (株) (静岡)	ハートフル その他試作物 コドモのあしば (特非) 木づかい子育てネットワーク (東京)、パワープレイス (株) (東京)、埼玉大学教育学部木材研究室 (埼玉)、(特非) チルドリン (東京)
 【閲覧・入手、技術提供の方法】ホームページ、パンフレットに掲載、「しっかり支柱」で検索 概要 近年、植林地において野生の鹿による幼木の食害が深刻である。植林地を鹿の食害から守る鹿柵の支柱に施工性および生分解性に優れた支柱を開発し、作業者の労力を軽減し、環境性能を高めた。原料に、国産杉などの林産物を使用し、素材はもとより経済が循環する森林づくりを提案する。 評価ポイント 植林地における野生の鹿による幼木の食害対策として威力を発揮する技術である。軽くて作業性の良い支柱は作業負担を軽減し、全国の木で作れる点も地域資源の活用につながる。	 【閲覧・入手、技術提供の方法】NPO法人木づかい子育てネットワークから基本的な設計、技術情報を提供 概要 コドモのあしばは、国産材を利用した移動式の遊具。軽量化、減容化を目指し、基本構造を金物で、外装をスギ材によって製作した「木装遊具」である。女性でも短時間で組み立てられる、輸送コストの削減を狙いにデザインした。5歳以下の子どもの自律的遊びを促す遊具として利用が期待される。 評価ポイント 国産材を利用した移動式の遊具は少なく、特に木育を視野に入れた取り組みとしてパッケージされている点は評価に値する。子どもが思わず遊びたくなるデザインの工夫を今後も期待する。
ソーシャル 新たな工法・素材活用の技術 天竜材を使用した木製杭による地盤改良工事 幸和ハウジング (株) (静岡)、兼松サステック (株) (東京)、(株) フジイチ (静岡)	ソーシャル 新たな工法・素材活用の技術 木製ふとんかご ブラフォームサンプレス (株) (東京)
 【閲覧・入手、技術提供の方法】幸和ハウジング株式会社建設の住宅の内、地盤補強を必要とする住宅に提供。問い合わせは、幸和ハウジング株式会社本社営業所 概要 天竜の山でも小径材需要がなく山の経済は厳しい。一方遠州は地盤が弱い為に地盤改良率は高い。そこで天竜の未活用材を活用した木製杭の生産ネットワークを地元企業が集まり構築した。基本技術はウッドデザイン賞2015受賞の環境パイル。住宅用構造材との一体購入で2割安を実現。全工程を地元企業が担い地域の環境・経済・暮らしを守る。 評価ポイント 実績ある工法をベースに、木製杭の材を、柱や梁材など住宅の構造体や仕上材と一括購入し、生産することでコストを抑えている。木をあますところなく使い、地域に経済的効果をもたらした。	 【閲覧・入手、技術提供の方法】同社へ連絡 (リーフレット送付) 概要 既存の鋼製かご枠や鉄線ふとんかごに替わる自然にやさしい間伐材利用工法。山地における災害復旧工事等において、現地近辺で調達可能な木材を、軽易な加工を施すことで、土留め等に活用できるよう工夫した。対象となる使用者として、林野庁、県市町村の林務職員、災害復旧工事担当者を想定している。 評価ポイント 鋼製かご枠や鉄線ふとんかごに替わる、自然にやさしい間伐材利用工法。施工に熟練工を必要とせず、短時間で設置が可能だ。緑化もでき周囲の景観とも調和する点もよい。

ソーシャル | その他の技術

入賞22

木質バイオマス発電事業採算性評価ツールの開発と公開

国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所(茨城)

開発・公開したツール



○配布件数は900以上
○様々な業種へ提供

県庁、地産自治体、金融機関、大企業、大手ゼネコン、ファインダー、コンクリートポンプメーカー、船政・建設関係、電力・ガス会社、事業、林業、木材産地関係、マツダ、NPOなど

地域のバイオマスの
利用促進及び
地域経済の発展に寄与

概要 バイオマス発電の経済性評価を簡単にできるツールを開発・公開した。本ツールは、発電規模や燃料の種類が異なる条件下で、事業者や地方公共団体の担当者等が事業採算性を推計できるようにしたものであり、木質バイオマスのエネルギー利用の促進、木質バイオマスの需要及び価格向上、地域における産業の創生に寄与した。

評価ポイント バイオマス発電の経済的な評価の見える化は、行政や銀行からの支援の観点や、地域の木質バイオマスの利用促進、それに伴う関連産業・雇用の創出、地域経済の発展に寄与するため効果は絶大。実績もある。

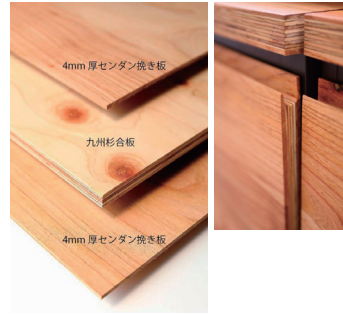
【閲覧・入手、技術提供の方法】ツールとマニュアルの入手: hatsuden@ffpri.affrc.go.jp に必要事項(氏名、勤務先名、住所、E-mail、電話番号等)を送付していただいた方に無償提供

ソーシャル | 新たな工法・素材活用の技術

入賞19

循環型地域材活用センダンPLTパネル(Plywood Laminated Timber)

協同組合福岡大川家具工業会(福岡)、(株)ウエキ産業(福岡)



概要 国産の杉合板をベースに両面にセンダンのt4mm挽き板を貼り合せパネル化した。これで薄くて寸法安定性を維持しながら、広い部材の製作が可能になった。しかも、表面はt4mmの無垢材なので、ビスの保持力も高まり、表面の凹凸加工も、多少の面取りも無垢板と同様に加工できる。ケヤキに似た豊かな表情をもつ材となった。

評価ポイント 木目が魅力的な早生広葉樹であるセンダンを表面の挽板にしたパネル。中芯に杉の合板を使うため杉の利用拡大にもつながり、家具材としての期待は大きい。

【閲覧・入手、技術提供の方法】出品予定の展示会において閲覧可能。入手については、有償にて可能。センダンハイブリッドパネル「PLT」として提供。t20mm・t32mm、最大寸法1m×2mまで。

ソーシャル | 木材利用の機能や快適性を高める調査・研究

入賞23

地域材を用いたヴォールト構造システム

米子工業高等専門学校 建築学科(鳥取)、ウッドファクトリー(株)(鳥取)



概要 短小の地域材を用いて、より大きな空間を構築できる構造システムを開発した。利用形態は自由であり様々の大きさの建築空間に適用できるシステムとなっている。構造体を構成する最長部材の約3倍の大きさのスパンが構築可能であると共に、既存の技術を用いて建築できるのが特徴である。

評価ポイント 短小材で中大規模建築空間の構築が可能であり、地域材を有効利用できる研究を高等専門学校が行っている点を評価した。こうした専門分野の人材確保にもつながる良質な取組。

【閲覧・入手、技術提供の方法】担当者とは相談

ソーシャル | 新たな工法・素材活用の技術

入賞20

木質加熱アスファルト舗装

田中建材(株)(滋賀)



概要 アスファルト舗装材の全容積の70~80%を樹木の間伐材や解体廃木材のチップ化したものを利用している。また、10~20年後の耐用年数経過後も、再加熱し再利用が可能。都市部のヒートアイランド防止、山間部の間伐材利用による災害防止に貢献できる。今後一般歩道の利用や林道舗装を目指す。

評価ポイント アスファルト舗装材に間伐材や解体廃木材のチップを活用する新規性ある技術。軽量で、製造に要するエネルギーも3割程度抑えることができる。社会インフラ整備への木材利用に新たな局面を拓いている。

【閲覧・入手、技術提供の方法】当社もしくは、協力企業による材料供給。施工は一般的なアスファルト舗装技術があれば可能。tanakakenzai.co.jp 工事資材専門サイト イブロス<https://www.youtube.com/watch?v=EeBFJMHn-ss>

ソーシャル | 試作品

入賞24

奈良県産優良スギ材を用いたバイオリン

奈良県森林技術センター(奈良)



概要 細やかな施業体系により育林された奈良県産優良スギ材は緻密な年輪構造を有し、強く・美しい。この特徴を活かすための新たな利用を探るため、県産スギ材の音響特性を調べるとともにバイオリンを開発した。実際の演奏シーンで活用されることを視野に、バイオリニスト・バイオリン製作者より情報収集して製作を進めた。

評価ポイント スギ材を用いたバイオリンは、通常材料を用いたバイオリンの音響特性と同程度であることが試験により判明した。これによって、楽器分野への杉の活用の新たな展開の一步となる。

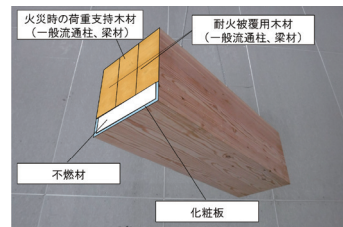
【閲覧・入手、技術提供の方法】【問い合わせ】奈良県森林技術センター <https://www.secure.pref.nara.jp/dd.aspx?menuid=1366>

ソーシャル | 新たな工法・素材活用の技術

入賞21

木ぐるみCT

住友林業(株) 筑波研究所(茨城)



概要 木ぐるみCTは生産性と改修容易性に配慮した木質耐火構造部材。一般的に柱や梁として流通している木材を耐火被覆に使うため住宅用構造材を取り扱う工場で製造・加工が可能。また、耐火被覆の木材とこれに守られる柱、梁木材は直接接合しない構成としているため、現場組み立てや火災後の改修を容易にする。

評価ポイント 住宅用のインフラを使って製造・加工ができるため木造住宅関連事業者が扱いやすくなり、市場拡大が見込める。木造住宅の工事を担っている全国の工務店で施工が可能な点も有効だ。

【閲覧・入手、技術提供の方法】日本建築学会2016年度大会(九州)学術講演梗概集DVD内のPDF資料(3025、3026番)と、第20回木質構造研究会技術発表会技術報告集(22番)で閲覧可能。問い合わせ: 住友林業

ソーシャル | 試作品

入賞25

国内初、FSC[®]認証材によるヒノキの「木ダボ」開発

(株)キシル(静岡)、静岡県工業技術研究所(静岡)



概要 現在、国産材で、かつFSC[®]などの森林認証材を利用した家具作りや建築が徐々に広まりつつあり、自社でも使用頻度が高まっている。しかしながら、その際かせないFSC[®]認証材の木ダボは国内に一例もないため、審査等で苦労することが多くあった。開発することで、自社だけでなく他社の認証材使用拡大も目指していく。

評価ポイント 家具製造に欠かせない木製ダボだが、FSC[®]認証の木ダボを開発・販売し、建築や家具などの認証取得を目指す事業者にとってはありがたいことである。認証材活用の細かな課題に対応した好例だ。

【閲覧・入手、技術提供の方法】現物・研究結果データの送付

(国研)森林研究・整備機構 森林総合研究所 (茨城).....	60
森林パートナーズ(株)(東京).....	55
(株)新和建設(愛知).....	19
親和木材工業(株)(岐阜).....	32
す	
(有)スウィングコーポレーション(神奈川)....	57
杉本洋文(東京).....	27
宿毛商銀信用組合(高知).....	10
(株)鈴三材木店(静岡).....	52
(株)スタジオ・クハラ・ヤギ(東京).....	22
すてきなイスグループ(株)(神奈川).....	49
ストーリーオ(株)(新潟).....	12,49
住友林業(株)(東京).....	22,29
住友林業(株)筑波研究所(茨城)...	57,58,60
住友林業ホームエンジニアリング(株)(東京)...	29
スミリンウッドピース(株)(愛媛).....	29
須山・中村組・杉浦組特定建設工事共同企業体 (静岡).....	27
(株)スリーエフ(東京).....	29
せ	
西南女学院大学(福岡).....	50
(学)清風学園(佐賀).....	45
正プラス(株)(岐阜).....	42
積水ハウス(株)(東京).....	52,58
(株)セッションナブル(宮城).....	36
せんがもとなか工房(神奈川).....	43
全国森林組合連合会(東京).....	45
(福)洗心福祉会(三重).....	24
そ	
(有)舩建築工房(高知).....	10
創家(株)(三重).....	22
空知単板工業(株)(北海道).....	40
ソルファオダスキーゲレンデ(愛媛).....	50
た	
第一建設工業(株)(新潟).....	8
第一商事(大阪).....	48
大工小屋 甲斐(熊本).....	41,43
大建工業(株)(大阪).....	28
大成建設(株)(株).....	25
(有)太陽百年建設(群馬).....	57
(株)たかの建築事務所(奈良).....	27
高橋リエ子建築設計事務所(秋田).....	25,30
(株)武田林業(愛媛).....	50
(株)竹中工務店(大阪).....	15,58
武山木工所(静岡).....	15
田中建材(株)(滋賀).....	60
田辺市(和歌山).....	27
(株)タブチ(岡山).....	23
タマホーム(株)(東京).....	54
ち	
(株)地域科学研究所(大分).....	52
地域デザイン研究所(広島).....	49
長大 アルコム建築部(東京).....	15
(株)チヨダコーポレーション(広島).....	38
(特非)チルドリン(東京).....	59

金剛組(埼玉).....	25
コンセプト(株)(静岡).....	25
紺野建設(株)(青森).....	29
さ	
(株)ザイエンス(東京).....	45,54
埼玉県ときがわ町(埼玉).....	36
埼玉大学教育学部木材研究室(埼玉).....	59
(有)サイテック(北海道).....	38
酒井産業(株)(長野).....	42,47
(有)桝工業(山梨).....	41,42
佐賀県農林水産部林業課(佐賀).....	56
桜井木材建築(株)(新潟).....	23
雑貨とお仏壇なごみや(静岡).....	43
(株)佐野建築研究所(東京).....	28
(株)産研設計(宮崎).....	26
(株)山幸建設(高知).....	10
(株)サンニチ印刷(山梨).....	54
三八森林組合(青森).....	27
山麓社(神奈川).....	17
(有)三和物産(熊本).....	30
し	
シーラカンズK&H(東京).....	27
(株)ジェイアール東日本建築設計事務所(東 京).....	8
(株)シェルター(山形).....	13,23,24
(株)シオン(岩手).....	37
滋賀県立大学環境科学部環境建築デザイン学 科高田研究室(滋賀).....	25
滋賀県立大学生活デザイン学科佐々木研究室 (滋賀).....	25
滋賀チェアプロジェクト(滋賀).....	35
(株)しずおかオンライン(静岡).....	52
静岡県工業技術研究所(静岡).....	61
静岡県森林組合連合会(静岡).....	45
静岡県(静岡).....	51
静岡市役所公園整備課(静岡).....	45
(株)しその森の木(兵庫).....	18,33
七ヶ宿町(宮城).....	54
島和代(和歌山).....	24
志摩クリエイターズオフィス 竹内千鶴(三 重).....	30
四万十町(高知).....	55
四万十町森林組合(高知).....	55
四万十町森林組合 大正集成材工場(高 知).....	48
志水木材産業(株)(長野).....	17
清水建設(株)(東京).....	22
清水建設(株)関東支店(埼玉).....	27
清水建設(株)東京支店東京木工場(東 京).....	24
秀太郎工房(長野).....	44
障害者支援施設 小又の里(秋田).....	47
正垣木材(株)(兵庫).....	33
信州木材認証製品センター(長野).....	32
眞生工業(株)(東京).....	28

木彩工房(福岡).....	19
(株)キシル(静岡).....	61
北宮塾(熊本).....	41,43
(特非)木づかい子育てネットワーク(東京)	52,59
(一社)木と住まい研究協会(東京).....	11
きゃさ工房(北海道).....	43
九州旅客鉄道(株)(福岡).....	26,30
(株)九銘協(福岡).....	34
(有)共伸家具製作所(広島).....	34
協同組合福岡大川家具工業会(福岡)	46,60
共同設計(株)(東京).....	27
京都北山丸太協同組合(京都).....	30
京都大学大学院 農学研究科森林科学専攻 生 物材料設計学分野(京都).....	18
(一社)京都府建築士会 山と住文化の研究 会(京都).....	31
京都府森林組合連合会(京都).....	44
協和木材(株)(福島).....	24
木楽創研(株)(岩手).....	19
(株)きんぱら(静岡).....	32
く	
グートンライフ(兵庫).....	22
訓子府町(北海道).....	26
球磨地域林業振興・木材需要促進対策協議 会(熊本).....	30
(株)久米設計(東京).....	26
クライン ダイスム アーキテツ(東京).....	13
クリエイティブノルム(東京).....	37
(株)クレコ・ラボ(東京).....	40
(株)クワイアン(北海道).....	43
桑原木材(株)(愛知).....	25
け	
(株)計画・環境建築(東京).....	27
京築地区森林・林業推進協議会(福岡).....	50
ケイツー建築設計事務所(大阪).....	25
下呂市(岐阜).....	52
(学)健康科学大学(山梨).....	27
(株)建登(京都).....	30
こ	
小疇友子建築設計事務所(東京).....	54
構造設計室なわけんジム(東京).....	28
高知県(高知).....	55
高知県立四万十高等学校(高知).....	55
工房 銘木史(愛知).....	45
幸和ハウジング(株)(静岡).....	51,59
コエドブルワリー(埼玉).....	22
(株)ゴールデンパロール(石川).....	33
コクヨ(株)(大阪).....	48,55
(株)小島建築設計事務所(福島).....	29
(福)こじま福祉会こじまこども園(愛知)	26
五條市(奈良).....	27
小杉栄次郎(東京).....	30
(合同)コノハズク(東京).....	15
コマド意匠設計室(秋田).....	25

内子町(愛媛).....	50
内子町森林組合(愛媛).....	50
(有)内田販売システム(岩手).....	40
(株)内田洋行(東京).....	55
(株)ウッディーコイケ(埼玉).....	28
ウッディーラー豊田(愛知).....	54
(株)ウッディさんない(秋田).....	59
ウッドデザインパーク(愛知).....	36
ウッドファクトリー(株)(鳥取).....	60
ウッドメイクタムラ(三重).....	34
内海彩建築設計事務所(東京).....	29
器プロジェクト(大阪).....	38
産湯桶でウッドファースト協議会(長野)	17
梅屋楽器店(秋田).....	47
え	
(宗)英照院(山形).....	29
(株)エイト日本技術開発(岡山).....	28
(株)エイトブランディングデザイン(東京)	22
恵庭ふるさと100年の森(北海道).....	11
(株)エフエフ住宅(静岡).....	25
(株)エムアーキ(埼玉).....	26
(有)エム工房(和歌山).....	44,45
お	
大紀商事(株)(高知).....	59
(株)オオコーチ(三重).....	53
(有)大島技工(栃木).....	57
大問屋(株)(愛知).....	36
(株)オカベ(東京).....	23
(株)岡村製作所(東京).....	26
岡山大学教育学部 沼本真璃奈(岡山).....	58
岡山大学教育学部 山本和史(岡山).....	58
小国町森林組合(熊本).....	42
小国町森林組合(ASO OGUNI-SUGI LAB) (熊本).....	52
小谷小学校(長野).....	44
小谷村キハダ生産組合(長野).....	42,44,49
(特非)おどろ木ネットワーク(青森).....	39
(有)小野沢家具店(富山).....	46
(株)小野デザイン事務所(愛知).....	54
か	
(株)カウネット(東京).....	55
掛川市森林組合(静岡).....	25
掛川木材協同組合(静岡).....	25
影山木材(株)(静岡).....	56
仮設掛川運動公園団地仮設自治会(宮城)	49
かつらぎ町長(和歌山).....	27
加藤木材産業(株)(静岡).....	32
金子製材(株)(埼玉).....	24
兼松サステック(株)(東京).....	59
上北森林組合(青森).....	27
神家昭雄建築研究室(岡山).....	23
川口指物家具工房(徳島).....	36
(有)神田陸建築設計事務所(新潟).....	23
き	
(株)キーテック(東京).....	22
菊池建設(株)(神奈川).....	22

Y	
YKK AP(株)(東京).....	33
あ	
(株)アーキヴィジョン 広谷スタジオ(東 京).....	24,27
アースチャンネルデザイン(東京).....	47
アートフル舎「なーや」(鹿児島).....	50
(株)アアルズ(滋賀).....	35
相坂研介設計アトリエ(東京).....	50
会津土建(株)(福島).....	18
相原木材(株)(山形).....	39
(株)あおぞら銀行(東京).....	26
赤川デザイン事務所(東京).....	12
吾川森林(高知).....	22
秋田公立美術大学(秋田).....	8
アクトインディ(株)(東京).....	51
明野設備研究所(東京).....	15
浅尾繊維工業(株)(島根).....	41,42
(株)浅川組(和歌山).....	24
旭建材(株)(北海道).....	28
アサヒハウス工業(株)(静岡).....	23
(一社)アシタカ(岡山).....	55
(株)飛鳥社寺(福岡).....	25
(株)梓設計(東京).....	16
アズディッカー級建築士事務所(兵庫).....	28
(有)東林業(山梨).....	54
アツデン(株)(東京).....	15
(株)アトリエデフ(群馬).....	28
アトリエフルカワ(東京).....	24
(有)荒川建築設計事務所(福島).....	18
(株)安藤製材所(滋賀).....	35
アンファンテリブル(東京).....	46
い	
(株)イクタ(愛知).....	33
伊佐ホームズ(株)(東京).....	55
(株)いさみや(北海道).....	38
(株)石川素樹建築設計事務所(東京).....	23
泉林産(徳島).....	48
(有)一場木工所(広島).....	46
(株)一粒社ヴォーリス建築事務所(大阪)	58
一歩舎デザインチーム(大阪).....	37
(株)イトーキ(東京).....	17,37
茨城県杉山工房(茨城).....	47
茨城県大子町役場まちづくり課(茨城).....	47
茨城県八溝塗器而庵(茨城).....	47
(株)イマガワ(岡山).....	32
(有)入中建設(宮崎).....	26
(有)伊礼智設計室(東京).....	28
(株)磐城高箸(福島).....	41
(株)岩崎建築設計事務所(奈良).....	26
岩瀬恵子(東京).....	29
院庄林業(株)(岡山).....	13
う	
(株)ウエキ産業(福岡).....	60
(学)ヴォーリス学園(滋賀).....	58
ウクレレ四弦舎(福岡).....	43

A	
(株)Andeco(大阪).....	50
ArcheWorkShop 左寄晋吾(大阪).....	30
D	
Drawing Heads(福岡).....	50
(有)DXE一級建築事務所(埼玉).....	29
F	
FIL(熊本).....	35
FOREST MEDIA WORKS Inc.(岐阜).....	50
G	
graf(有)デコラティブモードナンバースリー (大阪).....	48
GRAIN(沖縄).....	36
Grain(新潟).....	51
H	
Have some fun!(福岡).....	39,44
HEREDIA KOMIYAMA design(広島).....	39
一級建築士事務所HUG(東京).....	25
hyakka(神奈川).....	46
J	
JR九州住宅(株)(福岡).....	26
K	
KAICHI DESIGN(神奈川).....	22
(株)KIDS DESIGN LABO(神奈川)....	44,45
(株)kiki(秋田).....	25
(株)KOMA(東京).....	38,39
L	
LEI SURF DESIGNS(神奈川).....	50
Life style工房(福島).....	29
LIFE&ShinePiece(広島).....	16
M	
m5_architecte 一級建築士事務所 六浦基晴 (愛知).....	30
Masahiro Minami Design(滋賀).....	35
(株)MID研究所(東京).....	29
NINE PER ONE(福岡).....	34
O	
(株)ofa(兵庫).....	28
Oxygen(東京).....	46
R	
Rewire(群馬).....	37
S	
SAKUWOOD認証協議会(東京).....	50
STUDIO A&U 加藤公康(イタリア).....	29
Studio In's Factory(大阪).....	25
studioJig(奈良).....	10
(株)SweetD(広島).....	16
T	
Takewari(株)(東京).....	42,58
TOMOマーケティング(奈良).....	30
V	
villa法然院西(京都).....	30
W	
WALDEN(東京).....	46
(株)WHIRLWIND(東京).....	36

梨)	37,44
(株)山二建具(千葉)	16,42
(特非)山の自然学クラブ(東京)	49
山番LLP(高知)	51
(株)山弘(兵庫)	18,33
山本組木材(株)(北海道)	43
よ	
吉村正照(福井)	15
米子工業高等専門学校 建築学科(鳥取)	60
ら	
(株)ランバーリング・カツマタ(静岡)	56
り	
(株)良品計画(東京)	55
(株)リヨ・デ・ホーム(北海道)	28
りんご箱の家具プロジェクト(青森)	46
(株)林産(茨城)	23,55
れ	
(福)檸檬会(和歌山)	24
ろ	
6歳になったら机を作ろう!委員会(東京)	51
わ	
(株)和紙の布(大阪)	37
(株)渡辺富工務店(東京)	23
(福)わらしべ会(埼玉)	24
ワンフォレ実行委員会(愛媛)	50

(株)松村組(大阪)	27
真庭市(岡山)	28
丸善木材(株)(北海道)	48
丸橋企画(株)(東京)	50
(有)マルヒ製材(岩手)	37
(株)マルホン(静岡)	47
み	
三重テレビ放送(株)(三重)	53
三川観光きのご園(新潟)	23
三木佐藤アーキ(北海道)	52
三国堂(兵庫)	41
(株)ミサワ総合研究所(東京)	29
(株)水野組(静岡)	27
三井ホーム(株)(東京)	14
(株)三越伊勢丹プロパティ・デザイン(東京)	43
三ツ葉楽器(株)(群馬)	43
(株)ミネルバ(東京)	30
(株)三宅建築設計事務所(山梨)	27
宮崎県(宮崎)	55
(株)ミヤワキ建設(富山)	28,53
宮脇寿美	28
む	
夢創工房(岡山)	37
(有)村松篤設計事務所(静岡)	25
村本建設(株)(奈良)	26
村本・田原特定建設工事共同企業体(奈良)	27
め	
銘建工業(株)(岡山)	28
名城大学建築学科谷田研究室(愛知)	52
も	
萌工房(埼玉)	22
(一財)木構造建築研究所(東京)	11
木材利用システム研究会(東京)	55
(特非)もく(木)の会(大阪)	52
もっくりん協同組合(茨城)	23,55
(一社)モリス(静岡)	45
(特非)もりずむ(三重)	50
(特非)森の生活(北海道)	43
(特非)森のなりわい研究所(岐阜)	52
(一社)森のマルシュエ(神奈川)	17
守屋八潮建設(株)(埼玉)	24
や	
(福)弥十郎愛育会(埼玉)	24
ハッ橋設備(株)(福島)	18
(株)柳川製材所(静岡)	24
(有)柳澤木工所(長野)	41
山幸・濱本組特定建設工事共同企業体(和歌山)	27
山越木工房(栃木)	15
山崎建設(株)(福井)	15
(株)ヤマタケ創建(滋賀)	25
(株)山田憲明構造設計事務所(東京)	27
(株)山田林業(兵庫)	33
やまなし水源地ブランド推進協議会(山	

(株)ビッグウィル(徳島)	42
人吉球磨木材協会(熊本)	30
(有)ヒノキクラフト(静岡)	34,35
日野市(東京)	28
(株)日比野設計+幼児の城(神奈川)	24,44,45
(株)ヒヤッカ(福井)	15
(有)平井製材所(徳島)	59
(一社)ひろしま森のおもちゃ協会(広島)	47
ふ	
ファブラボ小国β(熊本)	42
(株)フィールドフォー・デザインオフィス(東京)	24
フォレストセイパー研究所(神奈川)	57
福島県会津若松建設事務所(福島)	18
福島県土木部建築住宅課(復興住宅担当)(福島)	29
福島県南土建工業(株)(福島)	29
(株)フジイチ(静岡)	51,59
(株)藤岡林業(愛媛)	50
(株)フジタ(東京)	13
藤田木型製作所(東京)	15
藤田建設工業(株)(福島)	29
富士地区林業振興対策協議会(静岡)	56
富士ひのき加工協同組合(静岡)	56
二川徹(兵庫)	22
ブラフォームサンプレス(株)(東京)	59
(株)古川ちいきの総合研究所(大阪)	54
古河林業(株)(東京)	47,54
フルシング(東京)	46
(有)古屋製材所(山梨)	54
(株)フレーバーライフ社(東京)	22
(株)プロジェクト(東京)	12
へ	
(合同)ベルリン(千葉)	57
(有)辺見美津男設計室(福島)	29
ほ	
蓬萊山永国寺(熊本)	25
北三(株)(東京)	53
(株)北樹(北海道)	12
北成・久島・丸建特定建設工事共同企業体(北海道)	26
(有)北清建設(北海道)	11
(株)北海道アルバイト情報社(北海道)	53
北海道北三(株)(北海道)	45
ボラス(株)(埼玉)	49
ボラスガーデンヒルズ(株)(千葉)	49
(株)ボラス暮らし科学研究所(埼玉)	57
ま	
(有)マイスター・マトバ(石川)	34
(株)麻絲商会(滋賀)	41,42
(株)町田ICクラブ(京都)	30
(株)松岡建設(岡山)	28
松尾樫工場(福岡)	34
松葉製作所(広島)	39
松原産業(株)(北海道)	16

ナグモデザイン事務所(東京)	45
名古屋大学施設・環境計画推進室(愛知)	15
名古屋大学施設管理部(愛知)	15
名古屋木材(株)(愛知)	58
(株)ナナミ(静岡)	37
(株)ナベ企画(栃木)	57
奈良県森林技術センター(奈良)	60
に	
錦エステート(株)(宮城)	12
西日本工業大学(福岡)	50
西松・谷原特定建設工事共同企業体	16
日南市(宮崎)	26
ニチハ(株)(愛知)	54
ニッカホーム(株)(愛知)	36,54
ニッカホーム中部(株)DIY事業部(愛知)	54
(株)日建設計名古屋オフィス(愛知)	23
日光山輪王寺(栃木)	25
(公社)日本インテリアデザイナー協会(東京)	51
日本工学院専門学校(東京)	49
(株)日本設計(東京)	27
(株)日本の窓(青森)	29
(株)日本ハウスホールディングス(東京)	33,53
(一社)日本フローリング工業会(東京)	54
日本リテールファンド投資法人(東京)	13
ぬ	
(株)沼澤工務店(山形)	29
ね	
ねんりんワークス(埼玉)	51
の	
(株)乃村工藝社(東京)	26
は	
ばうむ(合同)(高知)	51
(有)萩原製作所(秋田)	8
長谷川設備計画(東京)	28
八戸市(青森)	27
八戸市森林組合(青森)	27
ハブティック(株)(東京)	30
浜中材木店(東京)	46
浜松市(静岡)	27
浜松信用金庫(静岡)	23
(株)ハルキ(北海道)	28
パワープレイス(株)(東京)	26,59
ハンクラデザイン(広島)	49
(株)バンザイファクトリー(岩手)	47
阪神道路開発(株)(兵庫)	57
坂東孝輔建築設計事務所(東京)	28
(株)ハンモク(埼玉)	51
ひ	
(株)ビーエム企画(新潟)	23
東日本旅客鉄道(株)(秋田)	8
東原建築工房 東原達也(三重)	30
(株)光電設(福島)	18
飛驒五木(株)(岐阜)	56
飛驒産業(株)(岐阜)	38

つ	
筑波大学生命環境科学研究科木質材料工学研究室(茨城)	57
筑波大学生命環境系技術室(茨城)	59
つくばみらい市	16
辻虎建設(滋賀)	24
(合同)つみき設計施工社(千葉)	54
鶴居村役場総務課(北海道)	48
(有)都留工芸(山梨)	54
て	
帝国器材(株)(東京)	33
(株)ディノス・セシール(東京)	38
テクノエフアンドシー(株)(東京)	29
デジタルファブリケーション(株)(静岡)	42
鉄建建設(株)(東京)	8
(株)天童木工(山形)	34,35
と	
(株)トイロ(広島)	49
東急住宅リース(株)(東京)	30
(株)東急ハンズ(東京)	30
(株)東京組(東京)	29
東京組一級建築士事務所(東京)	29
東京中央木材市場(株)(千葉)	53
東京中央木材市場買方組合(千葉)	53
(有)籾芸(三重)	41
東工シャッター(株)(福井)	32
(株)棟匠(茨城)	23,55
(有)桃李舎(大阪)	28
(株)東和・(株)広瀬組・竜田建設(有)共同企業体(徳島)	28
(株)トーセン(栃木)	50
遠山産業(株)(愛知)	41
(有)遠山木工(山梨)	54
十津川村(奈良)	26
十津川村森林組合(奈良)	26
十津川木工家具協議会(奈良)	26
富永大毅建築都市計画事務所(東京)	30
(有)戸山家具製作所(神奈川)	46
富山県(富山)	45
富山県木材研究所(富山)	46
とやまの木せいひん研究会(富山)	45
豊田市(愛知)	54
豊田市地域材利用拡大プロジェクト(愛知)	54
トヨタT&S・神谷建設共同企業体(愛知)	26
な	
ナイス(株)(神奈川)	11
内藤・飯尾設計等特定共同企業体(静岡)	27
(株)那賀ウッド(徳島)	41,42,48
(株)中島工務店(東京)	54
ナカダ産業(株)(静岡)	59
中田捷夫研究室(東京)	15
那賀町(徳島)	28
那賀町地域おこし協力隊(徳島)	48
長野県林業総合センター(長野)	32
(有)中野木工(秋田)	43
(有)中村豊蔵商店(福島)	37,39



ワールド・インテリア・ウィーク2017 in 春日部

(主催:家具新聞社、協賛:匠大塚(株)ほか)

2017.5.31-6.4 / 匠大塚 春日部店

インテリアの発展・振興を目的とする「World Interiors Week in Japan」の一環として行われた展示会でライフスタイル提案コーナーを中心に展開しました。木製品の一部は販売も行い、チャームな雑貨に人気が集まりました。



日本橋三越 Hajimarino café

「生命のMinamoto PartⅡ～木の恵み～」

(主催:日本橋三越)

2017.5.24-5.30 / 日本橋三越7階

洗練された空間で、ライフスタイル提案ゾーンの展示に加え、一部受賞作品の販売も実施しました。

「スマートファクトリーJapan 2017・グリーンビルド展2017」

(主催:日刊工業新聞社)

2017.6.7-6.9 / 東京ビッグサイト

持続可能な社会システムの構築と森林資源の活用などをテーマにした大規模展示会に展示しました。エコとデザインの融合に大変興味を持っていただきました。



木と住まいの大博覧会2017

(主催:(一社)木と住まい研究協会、(一財)木構造建築研究所、ナイス(株))

2017. 2.3-2.5 東京(東京ビッグサイト)

6.24-6.25 名古屋(ポートメッセ名古屋)

7.8-7.9 宮城(夢メッセみやぎ)

9.16-9.17 福岡(マリンメッセ福岡)

9.30-10.1 京都(京都パルスプラザ)

木のある住まいや暮らしの最新情報を満載した、企業、自治体、大学・研究機関が結集した大規模イベントで展示させていただきました。また東京会場ではセミナーとして、ウッドデザイン賞受賞企業2社と赤池審査委員長のトークセッションも開催しました。



受賞後の展開

ウッドデザイン賞の受賞作品は以下の特典、広報が受けられます。

●ウッドデザインマークの使用

ウッドデザイン賞を受賞した作品は、ウッドデザインマークの使用が認められます。

マークを表示することで受賞の成果を訴求することができます。



ウッドデザインマークのデザインについて

日本の豊かな森の恵みを表す三角形に、「WOOD DESIGN」(W)を重ねたイメージ。アンシンメトリー(左右非対称)に連なる造形は、暮らしを豊かに、人を健やかに、地域と社会を活性化する多彩なスケールの木づかいが生まれていく、という意味を込めています。

デザイナー:則武 弥

●「エコプロ2017」における表彰及び広報

最優秀賞等の表彰、及びウッドデザイン賞の受賞作品の展示を「エコプロ2017」(表彰は2017年12月7日、展示は12月7日～9日・東京ビッグサイト)にて行います。同展では受賞者、審査委員によるプレゼンテーション、交流会なども企画予定です。

●「ウッドデザイン コンセプトブック2017」の発行

ウッドデザイン賞の受賞作品を全点掲載したブックレットを製作し、受賞者ならびに自治体やメディア、関連業界へ配布します。受賞作品の広報・PRにお使いいただけます。

●展示会等での消費者、小売・流通事業者への訴求

各地域で実施される展示会、交流会等で受賞作品の展示及びPRを行います。

●メディア・流通小売との連携企画の推進

メディアや流通小売業と連携して、ウッドデザイン賞の趣旨を伝えるとともに、受賞作品の掲載・露出・PRを行います。



ウッドデザイン賞2016 広報活動報告

(記事中の敬称は略)

ウッドデザイン賞2016受賞作品、ウッドデザイン賞紹介をさまざまな連携パートナー様と協働で各地で実施させていただきました。また、「木のある暮らし・ライフスタイルゾーン」(協力:日本インテリアコーディネーター協会:icon)として受賞作品を中心に暮らしのワンシーンを再現した展示も好評でした。来場者の方々は作品を手にとったり、説明に見入りながら、とても関心を持たれていました。展示やセミナーの様子をご紹介します。



rooms 34

(主催:アッシュ・ペー・フランス(株))

2017.2.15 - 2.17 / 国立代々木競技場第一体育館

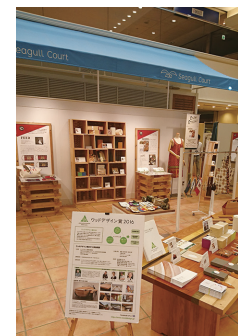
ファッションとデザインの合同展示会「rooms34」のエシカルゾーンにて展示を行いました。最先端のデザインに交じり、来場者も様々なプロダクツを手にとっていました。

そごう横浜店「エシカルフェア」

(主催:そごう横浜店)

2017.5.15-5.22 / そごう横浜店3階

エシカル(倫理的消費)を楽しむ、をテーマに、ファッションブランドをそろえたイベントに参加しました。環境や森林への配慮があるプロダクツに皆さん、賛同いただきました。



ウッドデザイン賞2015 実施概要

募集期間 2015年9月1日～10月7日

総応募数 822点

受賞数 397点

最優秀賞 1点 / 優秀賞 9点 / 奨励賞 30点



シンポジウム&交流会

表彰式後、東京ビッグサイトのレセプションホールにおいて、「ウッドデザイン賞2015シンポジウム」が開催されました。審査委員による賞の総括と今後の期待について意見交換が行なわれ、とても示唆に富むものでした（詳細は8ページ）。その後、受賞者、関係者、審査委員を交えた交流会が催され、お互いの取組や製品開発などについて熱く語り合っていました。

※掲載情報は開催当時のものです

審査会の様子

第二次審査では、木製品等の現物を始め、パネルや写真などの多くのプレゼンテーション資料に囲まれ、各分野の気鋭の審査委員が真剣な眼差しで討議、審査を行ないました。審査会場となった「木材会館」（東京木材問屋協同組合様、東京都江東区新木場）檜ホールは、空間の素晴らしさとともに、木の香りでいっぱいになりました。審査は長時間に及び、熱い議論が交わされました。



受賞作品展示

「エコプロダクツ2015」では、「ウッドデザイン賞2015特設ブース」を設置し、受賞作品全点のパネル展示と木製品の一部を実物展示しました。期間中、大変多くの来場者が訪れ、作品に熱心に見入ったり、メモをとっている光景が頻繁に見られました。



展示施工協力：乃村工藝社
撮影者：工藤 明敏（上2点）

発表・表彰式

最終審査を経て選ばれた最優秀賞（1点）、優秀賞（9点）、奨励賞（30点）の発表及び表彰式が、12月10日、日本最大級の環境展示会「エコプロダクツ2015」のイベントステージにおいて行なわれました。表彰式では、今井敏林野庁長官、吉条良明全国木材協同組合連合会会長のご臨席を賜わり、受賞された40団体の受賞者に賞状が授与されました。初のウッドデザイン賞の上位賞に選出された皆さんは、様に笑顔で、写真に収まっていた姿が印象的でした。



ライフスタイルデザイン部門優秀賞の皆さん

最優秀賞・西栗倉・森の学校様

今井敏様

ソーシャルデザイン部門優秀賞の皆さん

ハートフルデザイン部門優秀賞の皆さん

吉条良明様

赤池審査委員長

広報・PR活動

各種イベント、展示会、勉強会等でウッドデザイン賞の趣旨や受賞作品の紹介を実施しています。次回開催へ向けて、評価されたポイントやプレゼンテーションの事例など参考にしたいです。今後も各地域や団体と協働してウッドデザイン賞の普及啓発に努めていく予定です。



「木と住まいの大博覧会」（ナイス、木と住まい研究協会）様

「ロフト東京ソラマチ店」様

「ハッピーママフェスタ2016」様

「ウッドコレクション（モクコレ）2016」（長野県・岐阜県・東京都）様



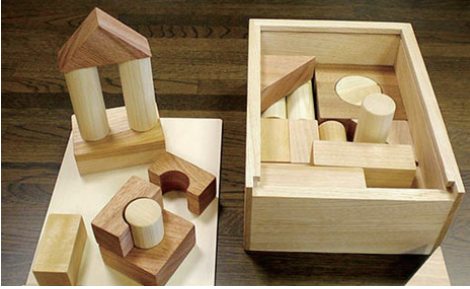
建築・空間分野
JRKYUSHU SWEET TRAIN「或る列車」
九州旅客鉄道株式会社

乗客や地域の方に愛され、地域の魅力を発信するクオリティ高い列車。車内は木材をふんだんに使用し、クラシカルな雰囲気を感じられる空間、組子の雪見障子を使用した個性的な個室空間となっている。



コミュニケーション分野
アベマキ学校机プロジェクト
岐阜県立森林文化アカデミー、美濃加茂市、可茂森林組合、美濃加茂市立山之上小学校、株式会社丸セヒダ川ウッド、岐阜県森林研究所

地元の小学生が地域のアベマキをさまざまな体験で学び、学校机の天板を制作。出来上がった天板は翌年入学してくる新一年生に贈られる。里山の整備と地域材の循環、そして子どもたちの地域の自然に対する心を育む。



コミュニケーション分野
東京おもちゃ美術館「ウッドスタート」
特定非営利活動法人日本グッド・トイ委員会

「ファーストイは地産地消の木のおもちゃから」を合言葉に、地域材を子育てで支援に活用する取組。自治体で赤ちゃんが誕生したら、土地の木材を活用し、土地の職人が木製玩具を制作し、プレゼントする。

最優秀賞（農林水産大臣賞）



ソーシャルデザイン部門／コミュニケーション分野

「みんなの材木屋」発
森と暮らしを創る六次産業化モデル

株式会社西栗倉・森の学校

欲しい暮らしを自分でつくる人のために、材木のダイレクトマーケティングにより新たな市場開拓をする取組。材木規格の再定義やわかりやすい木材等級、購入者自身が手を加える半完成品のプロダクトや内装やインテリアをつくるノウハウのオープン化など、消費者視点での製品開発、木材購入ができる仕組みを構築した。森を育てた人と暮らしをつくる人を繋げてワクワクする「森と暮らしの未来」を目指す。



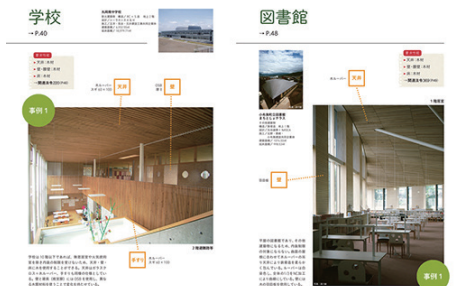
建築・空間分野
積水ハウス シャーウッド～純国産材プレミアムモデル～
積水ハウス株式会社

木造住宅『シャーウッド』において、柱と梁を100%国産材化した商品。顧客の住まいに近い地域ブランド材を使用し、住まいへの愛着や地域材への関心を増すことを狙いとする。国産材の魅力を語れる体制も整備。



コミュニケーション分野
キシル六次産業化プロジェクト
株式会社キシル

ユーザーの要望や情報をもとに、地元林業家や製材・加工業者と積極的に連携した六次産業化の取組。「売り先が決まっている」強みから、販売計画から伐採や製材、製造を進め、消費者のニーズを即座に反映できる。



技術・研究分野
RC/S造建築物における内装木質化設計マニュアルの作成
公益財団法人木材・合板博物館

RC/S造建築物の内装木質化の「防耐火規制」の諸規程をわかりやすいマニュアルにした。インテリアデザイナーや建築士による、センスあるデザインの中で木という素材は主張されるべきと考え、需要増加に繋げる取組。



建築・空間分野
ららぽーと海老名キッズプレイエリア「ウッドキューブ」
大建工業株式会社、NPO法人日本グッド・トイ委員会 東京おもちゃ美術館、パワープレイス株式会社、三井不動産株式会社

親子が一緒に遊び、国産材の良さを実感できるキッズプレイエリア。ユニット化された家具型木質空間で、創造を育む木のおもちゃや造形パネルも設置。木の良さを身近に感じ、心地よく過ごせる環境を提供している。



コミュニケーション分野
住まいの耐震博覧会
ナイス株式会社

メーカー、流通、住宅施工、住宅関連の事業者、自治体が参画し、木を活用した住まいづくりの提案、耐震性や省エネ性、健康性に優れた最新の家づくりなどを一般ユーザーやプロユーザーに幅広く情報発信。



技術・研究分野
連続開口設計サポート
株式会社LIXIL

流通木材で構成した開口ユニット毎に構造解析し、開口部を耐力壁とする在来木造住宅を一般ビルダーで提供可能とするシステム。窓を通して快適で明るく、風や太陽の光に満ちた空間の在来木造住宅を実現する。

ウッドデザイン賞2016 実施概要

募集期間 2016年6月20日～7月27日

総応募数 451点

受賞数 251点

最優秀賞 1点 / 優秀賞 9点 / 奨励賞 15点

※掲載情報は開催当時のものです

審査会の様子

第二次審査では、木製品等の現物を始め、多くのプレゼンテーション資料が提出されてきます。各分野を代表する審査委員がひとつひとつに触れ、見入りながら審査が進みます。「これはどの点に新しさがあるか」「ただ木を使う、だけではない木ならではの良さを引き出しているか」など、論点に立ち返りながら、延々と議論が続きました。



発表・表彰式

昨年に続き、最終審査を経て選ばれた最優秀賞（1点）、優秀賞（9点）、奨励賞（15点）の発表及び表彰式が12月8日、日本最大級の環境展示会「エコプロ2016」のイベントステージにおいて実施されました。表彰式では、今井敏林野庁長官、吉条良明全国木材協同組合連合会会長のご臨席を賜りました。受賞者には賞状が手渡され、栄えあるウッドデザイン賞の上位賞に選出されたことの喜びの音が多数、聞かれました。



ライフスタイルデザイン部門優秀賞の皆さん 最優秀賞・トヨタ自動車様 今井敏様

吉条良明様 赤池審査委員長 ハートフルデザイン部門優秀賞の皆さん ソーシャルデザイン部門優秀賞の皆さん

シンポジウム&交流会

表彰式後、東京ビッグサイトのレセプションホールにおいて、「ウッドデザイン賞2016シンポジウム」が開催されました。今年は受賞者から最優秀賞、各部門優秀賞から1団体ずつ、計4者の開発ストーリーのプレゼンテーション、審査委員によるセッションが行なわれました。その後、受賞者、関係者、審査委員を交えた交流会が催され、お互いの取組や製品開発などについて熱く語り合っていました。



受賞作品展示

「エコプロ2016」では、「ウッドデザイン賞2016特設ブース」を設置し、受賞作品全点のパネル展示、木製品の一部の実物展示が行われました。最優秀賞の木製自動車「SETSUUNA」の実車を始め、見て、触れることができるユニークで機能的な木の作品が数多く展示され、大変多くの来場者にお越しいただきました。スマートフォンで写真を撮影し、さっそくSNSにアップしている方も多くいらっしゃいました。



ライフスタイル提案ゾーン

新たな試みとして、「木のある快適で豊かな暮らし」のワンシーンを再現しました。一般社団法人日本インテリアコーディネーター協会（ioco）東京支部・木づかいクラブ様の御協力のもと、大変素敵な空間を多くの方に楽しんでいただきました。

優秀賞（林野庁長官賞） **ハートフルデザイン部門**

	建築・空間分野 日本橋とやま館「富山らしさを表現する木づかい」(東京都) 富山県(富山)、株式会社乃村工藝社(東京) 富山県のアンテナショップであり、産地に眠っていた原木、製材品、加工品などさまざまな工程段階の木材を現地で選定、調達しデザインしている。巨大な立山連峰をイメージした木格子壁はインパクトがあり、ナラ虫食い材の利用やクリ・ナラなどの異種材の幅はぎ材をテーブル天板に使うなど素材と加工のバリエーションで木材利用の可能性を引き出している。地域の魅力発信と地域材の利活用が高次元に融合した空間として、富山の木から富山の価値を生み出すプロセスを通じて地域に貢献するという強い責任感と愛着を生みだしている。
	建築・空間分野 新柏クリニック(千葉県) 医療法人社団中郷会 新柏クリニック(千葉)、株式会社竹中工務店(東京) 透析治療を行う方々の負担感を軽減し、心身の健康につながる最良の医療施設を目指し、木の癒し効果に着目した「森林浴のできるクリニック」づくりに取り組んだ。本物の国産木材の利用にこだわり、新しい防耐火技術の導入により都市部において木造・木質化された医療施設を実現した。人間の心身に好影響を及ぼす木が本来、医療施設に使われることが理想的だが、衛生面やメンテナンス面、コスト面で敬遠されてきた。こうした分野での木造建築は大きな意義がある。屋外の眺望と一体化した、美しい木質空間は患者の心に安らぎを与えてくれる。
	技術・研究分野 産学官連携「病院木質化プロジェクト」(北海道) 株式会社ハルキ(北海道)、札幌市立大学看護学部(北海道)、北海道渡島総合振興局産業振興部林務課(北海道)、パワープレイス株式会社(東京)、株式会社セントラルユニ(東京)、株式会社アイ・ビー・エス(北海道) 産学官が連携し、通常は無機質な病室空間に地域材を活用するため、ウッドインフィル「病室ユニット」を開発・試作した。さらにウィルスや細菌、アルコール消毒等に対する木材への影響を調査し、地域材の需要消費拡大・付加価値向上・ブランド化を目指している。木の癒し効果や精神安定効果は病院施設にとって有用なものであり、高齢化を迎える社会背景からもそのニーズは高い。本作品の新規性は改築を必要とせず、ユニットで提供できる点にあり、一般の病院での普及促進の可能性を持っている。導入後のエビデンスの収集にも期待したい。

優秀賞（林野庁長官賞） **ソーシャルデザイン部門**

	建築・空間分野 堀切の家(東京都) 桜設計集団一級建築士事務所(東京)、櫻井登志子、藤原恵子、鯉組(東京) 「地産都消の実践(つくる)」「技術・性能の裏付けを持つ(つかう)」「耐久性確保とメンテナンスの容易性(つなぐ)」をコンセプトとした、木造密集市街地(準防火地域)に建つ木造2階建て住宅で、材をあらわしにしながらも地震や火事に負けない設計上の配慮を随所に施している点は社会提案性に優れる。都市部で木造建築物を計画する際のすべてのソリューションを網羅しているお手本のような物件である。材をあらわしにした建物外観や外構は、街にやすらぎを与えることにもつながっている。
	建築・空間分野 平成28年熊本地震における木造応急仮設住宅の供給(熊本県) 公益社団法人日本建築士会連合会(熊本)、一般社団法人木と住まい研究協会(東京) 被災された方々が安らぎある生活を早く送れるよう、熊本県産の木材を多用した応急仮設住宅を企画し熊本県に提案したのも。地元の実業者を斡旋し、材料調達や施工などで地元事業者が連携し、宇城市で60戸を建設した。応急仮設の木造住宅として、普段手に入るもの、地元でつくれるものというコンセプトが素晴らしい。その仕組みと活動実績が高く評価された。3週間という短工期で完成できる点も重要である。災害国・日本における被災地対応と地域材・地域資源の活用の両立という点において、社会性の高い取組である。
	コミュニケーション分野 大工と組む わが家再生(愛知県) 株式会社新和建設(愛知) つくり手技術集団が住まい手をエスコートする安心のわが家再生を実現する活動。技術を持つ大工と、地域の優れた木材、システム化された工程・品質管理により均一化した品質で、計画的に木造民家を再生できるビジネスモデルであり、地域特性と100年を超える民家再生、大工のノウハウ導入といった多様な側面を持つ。木造民家の多い地域における空き家問題を未然に防ぐ仕組みを目指している。ストック住宅は社会的課題であり、木造民家をストック化させず、暮らしの質の向上と地域材の利活用を両立させる社会提案性の高さが光る。

ウッドデザイン賞 2016 主な受賞作品

最優秀賞（農林水産大臣賞）



ソーシャルデザイン部門／技術・研究分野

コンセプトカー SETSUNA(愛知県)

トヨタ自動車株式会社(愛知)

「SETSUNA」のコンセプトである「歳月を経て変わることを愛でる」を木を用いて具現化したものである。木は手を掛けいたわることで色や風合いが変わり、愛情を注ぎ幾世代も受け継ぐことで、その家族だけのクルマへと変化する。コンセプトの表現として、外板は杉、フレームには樺といった用途に応じた木材の選定をし、一つ一つのパーツの大小や配列にもこだわった。組み付け構造には釘やネジを使用しない日本古来の伝統技法である送り蟻などを取り入れ、ボディラインは船のような美しいカーブを描く。さらに、世代を超えて時を刻む100年メーターや、機能美と木の優しい色合いが融合したシートなど、歳月を経て輝きを増す。自動車づくりの専門性と木材利用の専門性が協働した優れたプロジェクトであり、多様な業種、分野において、消費者目線で木材を積極的に活用するという明確な目的を満たしており、ウッドデザイン賞の主旨に最もふさわしい。こうした先導的な役割を担う取組が、医療・福祉機器をはじめとする他の業種・業態へ木材利用を波及させるための模範例となりうる。

優秀賞（林野庁長官賞） **ライフスタイルデザイン部門**

	建材・部材分野 Jパネル(鳥取県) 協同組合レングス(鳥取) 「よりよい環境と健全な森を取り戻したい。地震にも台風にも火災にも強い家がいい。木の良さはそのままに性能や品質も求めたい」との思いから生まれた。国産材のスギ・ヒノキを100%原料とした直交集成板で薄型のCLTでは唯一の先駆的モデルである。用途は木造軸組工法における床・天井・壁・軒裏などの仕上げ材を兼ねた構造用面材や造付け家具など幅広く、地域材の利用拡大に貢献している。
	技術・研究分野 耐震補強技術 T-FoRest(大阪府) 株式会社竹中工務店(大阪) CLT、集成材、LVL等のエンジニアウッドの高強度性や加工性、軽量可搬性を活かし、RC造等の大規模建築物の耐震補強を行う木質系耐震補強システム。CLT・LVLは接着剤、集成材プレースはバネの力を利用して固定し、振動や騒音がほとんどなく工期短縮もできる。木造を木で補強する事例は多数存在するが、RC造建築物を木で補強する例は新規性があり、機能性重視に偏りがちな技術ながらデザイン的にもよくまとまっている。国土強靱化と木材利用を両立させた良質な取組である。
	技術・研究分野 Roll Press Wood(山形県) 株式会社天童木工(山形) 軟質がゆえ、家具用材としては不向きとされてきた杉などの針葉樹を、独自開発のロールプレス工法で強度を高めた単板へと変え、その単板を重ね合わせて型で曲げて成形し自由な曲線を持つ丈夫な部材を作る、世界初の技術である。ローラーで連続的に圧密する工法のため、熱を加える時間が短く自然な色を残せるほか、連続作業によって大量圧密化が可能となった。日本各地の軟質針葉樹に優れた機能を付加する技術であり、木材の耐久性、耐候性を高める素材開発方法として新規性が高く、デザインの、機能的な用途拡大に貢献している。

()内の「都道府県」は建築物などの所在地、活動が実施された地域で、一般に流通しているもの・特に該当しないものは主な受賞団体所在地です。

9 一般社団法人 日本フローリング工業会

一般社団法人 日本フローリング工業会は単層フローリング等の製造メーカーとフローリング施工業者の正会員54社、フローリング資材メーカーの賛助会員21社で構成する団体です。当工業会は、単層フローリング等の普及と製品の品質向上を図るため業界基準となっているフローリング張り標準仕様書をJAS改正に合わせて発行しているほか、合法木材認定、国産材マーク使用許諾、フローリングニュースの発行、東京、大阪、名古屋におけるフローリングのPR活動を設計事務所、地方自治体、中央省庁等に行っています。

10 一般社団法人 全国木造住宅機械プレカット協会

機械プレカット部材に関する生産技術の開発・改良、生産の合理化、品質の向上対策を図るとともに、これらの普及定着のための支援を行い、機械プレカット加工業の健全な発展を図り、品質の確かな木造建築物の供給及び国民生活の向上に資することを目的としています。
URL:<http://www.precut-kyokai.com/info/>

11 日本木材防腐工業組合

日本木材防腐工業組合では「木を活かし、木と暮らす」をスローガンに、木材防腐・防蟻技術で住宅部材及び景観を活かした木材利用をおこなっております。加圧注入材を用いた長寿命化住宅仕様書、加圧式保存処理木材の手引き書等数々の木材の耐久性に係る文献等も発行しております。林野庁の補助事業関係では防腐・防蟻性能における調査を様々な視点より行い、木材を長期間使用することで循環型社会形成及び業界の発展に寄与しております。現在組合数は32社で、業界大手が加入しており防腐処理の約70%以上のシェアがあります。

12 公益社団法人 日本建築士会連合会

本会は、建築士法に規定する法定団体として、都道府県ごとに設立されている建築士会をもって組織し、建築士の品位の保持及びその業務の進歩改善を図り、もって国土の整備、保全、地域社会の健全な発展、児童又は青少年の健全な育成、一般消費者の利益の擁護、及び建築文化の振興に寄与することを目的として、昭和34年に設立（平成24年4月1日公益社団法人に移行）され、建築士の社会的地位の向上、業務の進歩改善に資する施策を始め、建築士法に規定する建築士に対する建築技術の研修等及び一級建築士の指定登録機関として一級建築士の登録等事務を担っている。

13 一般社団法人 日本建材・住宅設備産業協会

当協会は、建材・住宅設備産業及び建材・住宅設備機器に関する情報の収集、提供、調査・研究、良質な建材・住宅設備機器の普及・啓発等を行うことにより、建材・住宅設備産業の基盤整備及び振興を図り、もって我が国産業の発展と国民生活の向上に寄与することを目的としています。数多くの業種・業態に分散している建材・住宅設備機器業界が、一つの業界としてまとまり、その社会的プレゼンスを高めるとともに、新たな活動領域を開拓するための中核機関となることを目指しています。また、経済産業省との間で、当協会が業界全体の窓口として中心的な役割りを果たすための活動を行なっています。

14 一般社団法人 日本木造住宅産業協会

（一社）日本木造住宅産業協会は国民の住生活の向上と木造軸組工法による住宅及び建築物の普及・発展を目的とし、良質な木造住宅等や住宅資材・設備等を供給する法人、木造住宅等の設計を行う個人・法人を多岐にわたる活動でバックアップしております。○木造軸組工法による良質な住宅及び建築物の供給推進、防耐火および耐震などの技術開発や支援（省令準耐火構造の承認取得、木造1時間耐火構造・木造2時間耐火構造の認証取得済）○住環境に適した良質資材の普及と流通合理化等に関する調査研究並びに国産材や先進的技術に関する調査研究○木造住宅のリフォームの技術・信頼性向上のための、木住協リォーム支援制度の普及および木住協リフォーム診断員の育成 URL:<http://www.mokujukyo.or.jp>

15 一般社団法人 JBN

JBNは“全国工務店の組織”。一般社団法人JBN・全国工務店協会と表示し、呼称ジェイ・ビー・エヌといたしております。2008年に設立の地域工務店の全国組織（会員数3000社）で、技術、人材、品質、情報等の面から会員をサポートし地域工務店とこれからを取り巻く関連事業者と共に北米NAHB（全米住宅建設業者協会）を参考に業界を形成し持続的かつ健全な発展をはかり、地域の良好な住環境と木造建築物の整備に貢献することを目的とします。地域家づくり・家守りには、地域工務店が必要でありその中心にあり続けるには組織で対応する必要があります。その為に出来たのが「工務店による工務店の組織」JBNです。

16 一般社団法人 全国中小建築工事業団体連合会

全建連は、木造軸組工法の振興と業界の健全なる発展、公共の福祉に寄与することを目的として設立された、我が国最大の「工務店経営者による全国組織」です。住宅業界における様々な動きをリアルタイムに捉え、工務店支援に向けた様々な事業を行なっています。「ZENNプロジェクト」「ちきゅう住宅供給促進事業」「登録建築大工基幹技能者」などを推進する他、次世代経営者向けセミナーや技能者育成、技術向上及び継承、現場での安全管理や従業員の福利厚生に至る分野など、幅広く業界の健全育成を図る活動を推進しています。

17 公益社団法人 国際観光施設協会

当協会は、ホテル・旅館などの観光施設について建築・設備・インテリアなどの整備・改善、観光地の活性化・まちづくりに関する調査・研究を行なう技術者集団です。設計事務所、施工会社、建材・設備調度備品等のメーカーで構成されています。活動内容としては、土地の風習や生活文化を生かし、小さなエネルギーで動く持続可能なシステム「エコ・小」の普及運動、自然や歴史文化といった土地の特性を生かした美しく豊かな街づくりの手法の提言、見学会、セミナー、情報誌「観光施設」を通じた観光の最新動向の発信、「国際ホテル・レストラン・ショー」及び国際食品・飲料展の共同主催団体として国内外への情報提供、などの事業があります。最近は間伐材の木づかい運動として美畜木道、サイクルポート、木製フェンスについて研究をしています。

18 一般社団法人 日本オフィス家具協会

一般社団法人日本オフィス家具協会（JOIFA）は、オフィス家具関連事業者の団体として、オフィス家具、各種施設家具並びにその周辺についての調査研究、情報の収集・提供・公開等により、広く普及啓発することによって、オフィス家具産業の健全な発展を図ると共に、我が国産業経済の発展、社会、文化の向上に寄与することを目的とする事業活動を行っております。（JOIFAホームページ「安心安全な家具で快適なオフィスを」:<http://www.joifa.or.jp/>）

19 特定非営利活動法人 芸術と遊び創造協会／東京おもちゃ美術館

東京おもちゃ美術館は、新宿区四谷にある旧小学校の校舎を活用した体験型ミュージアムです。赤ちゃんからお年寄りまで、多世代の方々に楽しんでいただけます。そのおもちゃ美術館が推進しているのが「ウッドスタート」。国産材、地域材を活用した木育推進事業です。大きくは以下の3つ。ひとつは誕生祝い品事業。地元の木工職人が、地域材で製作した木製玩具を赤ちゃんに贈る取組です。二つめは子育てサロンの木育化事業。東京おもちゃ美術館監修の、木をふんだんに活用した子育て空間が日本各地に誕生しています。三つめは木育キャラバン。移動型おもちゃ美術館が、素晴らしい木のおもちゃとの出会いを全国各地に作りだしています。

ウッドデザインサポート連絡会のご紹介

ウッドデザインサポート連絡会は、ウッドデザイン賞が円滑かつ適正に実施されるよう、事業主体であるウッドデザイン賞運営事務局の取組を幅広く支援することを目的として設立されました。主な支援内容は、(1)ウッドデザイン賞の制度周知に関すること、(2)ウッドデザイン賞の応募作品の募集、推薦に関すること、(3)ウッドデザイン賞の選定結果、受賞作品のPRに関すること、(4)その他ウッドデザイン賞の実施に関すること、です。

1 全国森林組合連合会

森林組合は、森林組合法に基いて設立された森林所有者の協同組織であり、「森林所有者の経済的社会的地位の向上」、「森林の保続培養、森林生産力の増進」を目的としています。平成25年度末の森林組合数は643組合、組合員数は約155万人、組合員所有森林面積は約1,100万ha（我が国の森林面積の約4割）です。森林は、地球温暖化防止や国土保全等、多面にわたる機能を有していますが、その効果を最大限に発揮するためには森林を適切に整備・保全することが必要です。森林組合では、間伐等の森林整備、丸太生産販売、経営指導等を実施しており、全国における植林、下刈、間伐等の受託面積5割以上を占めるなど、森林整備の中心的な担い手として活動しています。

2 一般社団法人 全国木材組合連合会

当会は、低炭素社会構築に貢献する木材利用の推進や木材関連産業の健全な発展を図りもって社会経済の発展に寄与することを目的として活動しています。主な、事業内容は次のとおりです。(1)木材利用に関する調査研究、普及(2)木材利用及び木材産業に関する諸制度の調査研究、普及、関係団体との意見調整並びに提言(3)木材産業に関する技術、技能、労働安全に関する調査研究及び普及(4)木材・木製品の品質、認証の調査研究、普及

3 一般財団法人 日本木材総合情報センター

当センターは、林業及び木材関連産業の健全な発展と国民生活の安定に寄与することを目的として、木材の需要、価格、生産、流通及び消費に関する情報の収集、分析及び提供、木材の買受けに係る債務の保証等、木材の安定供給の確保を支援する活動等を総合的に推進しています。主な事業に、「木材の需要・価格動向の分析・予測」「木材の生産又は流通に関する情報の収集・分析・提供」「木材の需要拡大」「木材の流通改善」「木材産業の体質強化」「木材の安定供給確保に関する情報の提供、相談、援助」等があります。また、林野庁が推進する国産材利用推進のための国民運動「木づかい運動」のロゴマークの管理・運営も行なっています。

4 一般社団法人 全日本木材市場連盟

全日本木材市場連盟は木材利用及び木材市場に関する調査分析、木材利用に関する知識及び技術の普及等を行い、環境、健康に優しい木材利用の推進と木材市場の健全な発展を図り、わが国の経済社会の発展に寄与することを目的とし、会員数は150です。木材市場は生産者等から集荷した原木又は製品を保管し、買方を集めセリ等につけ、最高値を提示した買方に対して販売を行います。販売後は商品の保管、買方への引渡し、代金決済等の一連の業務を行い、主に出荷者からの手数料により運営しています。木材市場は出荷者の供給力や集荷力、買方のニーズなど様々な情報を有し、これらも活用しながら与信管理を行い木材需給のマッチングを行っています。

5 公益財団法人 日本住宅・木材技術センター

当センターは設立以来、実物大住宅等による耐火・耐震実験、木造住宅の構造計算の方法の確立、木質部材の開発などで成果を積み重ねてきました。木材を活用した住宅等建築物については、他の構造にはない独特の良さが再評価されてきており、公共建築物における木材の利用促進等や、木材を使用した長期優良住宅の普及がうたわれるなか、木造住宅や木材利用の促進が以前にも増して重要なテーマとなってきました。当センターはこのような課題に応え、木材の利用と木造建築に係る技術の向上・普及に資するために皆様とともに努めてまいります。

6 森を育む紙製飲料容器普及協議会

紙製飲料容器「カートカン」は間伐材を含む国産材を30%以上使用した容器です。「カートカン」を利用することで生活者の皆様は「国産材・間伐材の積極利用」に参加することが出来ます。日本の森林育成・地球温暖化防止に貢献することを目的にカートカンに関わる企業で構成された団体です。カートカンは売上の一部を「緑の募金」に寄付することで、国内の森林整備等へ協力していきます。
～カートカンに関する情報やご相談は～ ホームページ <http://www.morikami.jp>

7 日本集成材工業協同組合

日本集成材工業協同組合（略称を「日集協」という）は、集成材生産を行う企業が加入している、中小企業等協同組合法に基づき1963年設立された組合です。集成材の国内生産量は約160万m³ありますが、日集協は以下の取組を行うなど、安定した品質性能の高い集成材製品の供給に努めています。①自主的な強度調査の実施など集成材製品の品質性能の確保・向上への取組②造作用集成材デザインコンペ、集成材利用 세미나、展示会等への出展など集成材の需要拡大のための取組③「集成材だより」の発行や集成材生産量等の調査、林産物関税問題等への対応など経営・技術に関する情報活動④小中断面集成材を利用した準耐火構造部材の開発、集成材厚板パネル利用の推進等の技術開発

8 日本合板工業組合連合会

我が国の合板製造業にかかわる全国的な中央団体であり、略称として「日合連」と呼んでいます。本会の設立の目的は、我が国の合板産業の発展を図るために必要な各種事業を行い、会員およびその組合員の経営の安定と合理化を図ることにあります。管轄地域は、全国一円で、その事務所所在地は、東京都千代田区にあります。日本合板工業組合連合会の会員は全国を4地区（東北・東京・中日本・西日本）に分け、その地区を管轄する各合板工業組合です。これら4地区合板工業組合所属の組合員は平成29年7月現在で28企業、36工場（普通合板工場28・二次加工合板工場8）となっております。
TEL 03-5226-6677 URL <http://www.jpma.jp/>

ウッドデザイン・パートナー・マークについて

ウッドデザイン・パートナー・マーク（以下、パートナー・マーク）は、木材の利用促進、市場の拡大、川上・川中・川下の連携と価値創造へ向けた取組を顕彰する「ウッドデザイン賞」の認知向上、情報発信、交流促進を目的として使用されます。また、上記に関連する広報、販売促進、マッチング全般を「ウッドデザイン活動」と呼び、ウッドデザイン活動を幅広く社会一般に周知する取組もパートナー・マークを使用することができます。

主なものとしては、以下のような内容があります。

- (1) 各種メディア（ウェブサイト、紙媒体、映像、店頭サイン）を活用しウッドデザイン賞及びウッドデザイン活動の紹介・報告
- (2) ウッドデザイン賞及びウッドデザイン活動に関連するイベント・プロモーション等の実施
- (3) ウッドデザイン賞への応募促進、受賞作品の紹介・展示・販売
- (4) ウッドデザイン活動に資するマッチング、交流会、セミナー、シンポジウムの実施
- (5) その他、ウッドデザイン賞及びウッドデザイン活動の認知向上、情報発信に関連する活動

パートナー・マークを使用する団体は、事務局からパートナー・マークの使用承認を得ることで、マークを無償で 사용할 ことができます。パートナー・マークの使用にあたり、マークの使用承認と併せて送付される「ウッドデザイン・パートナー・マーク使用ガイドライン」を遵守してください。詳しくは、ウッドデザイン賞ウェブサイト「ウッドデザイン賞 広報・販促にご協力いただける方へ」をご覧ください。

【ウッドデザイン・パートナー・マーク】



20 一般社団法人 日本インテリアコーディネーター協会

当協会は、専門知識と技術を有するインテリアコーディネーターのプロフェッショナル集団として、住宅をはじめとするあらゆる空間のインテリア環境の向上に貢献するための活動をしています。地域に根差した風土や文化を理解し、心地よさ・豊かさを創出することは私達の務めのひとつと認識しております。活動の一環として、健康で豊かな暮らしを実現する方法の一つとして、国産材の活用などの視点からも木をインテリア素材として積極的に活用することを推奨しており、協会内に立ち上げた「木づかいクラブ」メンバーを中心に、外部関連団体とも協力して、木に関するセミナー、見学会、展示会等の活動を実施しています。

21 林業復活・地域創生を推進する国民会議

当国民会議は、三村明夫 日本プロジェクト産業協議会（JAPIC）前会長（日本商工会議所会頭、新日鉄住金名誉会長）を会長とし、220名の発起人と1,000人を超える賛同者により、2013年12月に発足しました。「林業復活を成長戦略の一つとして位置付け、経済界挙げて国産材需要拡大の国民運動を展開することにより、地域を活性化すること」を念頭に活動を行っています。現在、「林業復活・地域創生推進委員会」の植田松瑩委員長（三井物産顧問）の下、「林業復活・地域創生ワーキンググループ」の鍋山徹WG主査（日本経済研究所専務理事）を中心に、林業の成長産業化のための具体的な課題解決に向けた提言活動を行っています。

22 美しい森林づくり全国推進会議

「美しい森林づくり全国推進会議」では、かけがえのない森林を守り育て、地球温暖化の防止にも貢献するために、身近なところでもできる森のための4つのアクション（①森にふれよう②木をつかおう③森をささえよう④森と暮らそう）への参加を呼びかける「フォレスト・サポーターズ」などを中心とした「美しい森林づくり推進国民運動」を展開しています。このことを通じて「植える→育てる→収穫する→上手に使う」という「森の循環」を取り戻し、日本の森林を“元気な森”に生まれ変わらせることを目指しています。

23 一般社団法人 日本森林学会

日本森林学会は、1914（大正3）年に創立された、森林・林業を総合的に扱う日本で唯一の学会です。環境の維持増進と林産物の供給などの森林の価値や機能に関する研究の発展に努め、国民ひいては人類の生活・文化の向上に貢献しています。日本森林学会は現在、3,000名弱の正会員、機関会員、賛助会員、および準会員を有しています。事務局を東京に置き、北海道から九州までの関連6学会と連携し、毎年、学術大会を開催しています。学術大会では、研究発表、研究会、シンポジウム、見学会などを実施しています。

24 一般社団法人 日本木材学会

日本木材学会は、1955年に設立され、2010年の一般社団法人化を経て今日に至っています。この間、学術雑誌「木材学会誌」およびこれと共に1998年からは完全英文誌「Journal of Wood Science」の発行、年次大会の開催、会員の表彰、支部活動（北海道、中部、中国・四国、九州）、研究会活動（17の常設研究会）、学会と産業界の交流の場である研究分科会、そしてメールマガジン「ウッドエッセンス」等による広報活動等を通して、木材をはじめとする林産物に関する学術および科学技術の振興を図り、社会の持続可能な発展に寄与することを目的とする活動を続けています。

25 木材利用システム研究会

木材利用システム研究会は「木材産業のイノベーションによる木材需要拡大」を目的とし、木材関連の産官学の相互理解と協働によって、木材の加工・流通・利用分野の「マーケティング」「環境・経済評価」「政策」などに関する研究、調査、教育、啓発活動を行っています。毎月開催する月例研究会をはじめ、研究発表会、WBC（Wood Based Communication）など、当該分野で幅広く活動されている研究者、経営者、実務者、行政担当者が集えし、木材利用拡大の具体的な方策について議論しています。この他、書籍出版（木力検定など）やホームページ（<http://www.woodforum.jp/>）を通じて情報発信を行っています。

26 一般社団法人 全国LVL協会

単板積層材（LVL）は日本農林規格に基準を持つ、単板と呼ばれる素材を主に繊維方向を揃えて張り合わせて製造した木質材料です。製材として使用するのに向かないB材丸太を使用した環境に配慮した材料であり、以下の優れた性能があります。①寸法安定性の高い材料です。単板を完全に乾燥させて作成された材料であるため、寸法安定性が極めて高い製品です。②長尺通直材の作成が容易です。単板を縦つぎにして重ね合わせることで、長尺の製品が得られます。③性能のばらつきの小さい材料です。積層接合される材料であるため、節などの欠点の分散が行われる強度などの機械的性質が安定した工業製品です。詳細は（<http://www.lvl.ne.jp>）をご覧ください。

27 全国天然木化粧合板単板工業協同組合連合会

全国天然木化粧合板単板工業協同組合連合会（会長：松尾和俊。以下「全天連」という）は「天然木化粧合板又はツキ板の製造、販売を行う事業者で組織した協同組合」の連合体です。平成29年4月1日現在、8協同組合（組合員及び賛助会員は131名）となっています。全天連は、昭和47年4月創立以来40有余年経過しています。この間、それぞれの時代の変遷の中にあつて、①全国優良ツキ板展示大会・全国銘木展示大会の開催、②天然木化粧合板又はツキ板の需要拡大・普及活動、③違法伐採対策、④シックハウス対策などの活動を通じて木材産業の振興に寄与してきました。今後に向けては、従来の活動に加え、国産材特に当業界と関連の深い早生広葉樹の新規需要開発に取り組んで行くこととしています。また、国産材特に当業界と関連の深い早生広葉樹の新規需要開発にも取り組んでいます。

28 一般社団法人 木と住まい研究協会

一般社団法人 木と住まい研究協会（理事長 有馬孝禮）は、木材・住宅産業の関連諸団体や有識者が参画し、地域材の有効活用により地域経済・産業の発展に資する「地域型住宅」の普及推進を通じて木材の利用促進を図り、循環型社会の形成や住生活の向上に貢献する活動をしています。国土交通省補助事業「地域型住宅グリーン化事業」の推進に向けた地域の住宅生産者や木材・建材流通事業者のサポート等をはじめ、木造の長期優良住宅や省エネルギー住宅の普及支援、国内で生産される木材の調査・研究・実験、住宅の長期維持管理に関する調査・研究等に取り組んでいます。

29 公益財団法人 PHOENIX（木材・合板博物館）

木材・合板博物館は日本に合板が誕生して100年目に当たる2007年に開設され、2015年からは公益財団法人PHOENIXの活動の中心に位置付けられています。木材、合板を中心とする様々な木材利用や技術開発、およびその歴史、森林が果たす地球温暖化防止等の役割について常設展示を行い、さらに各種の木工教室や工場見学、企画展示やセミナー等が計画されています。木材業界の専門家に向けては「ウッドマスター講習会」を開催し、業界内のスキル向上を図る取り組みを行っています。また、広く木材への関心を抱いていただくために写真コンテストも毎年実施しています。運営母体である公益財団法人PHOENIXでは、高校生を対象にした奨学金制度や若手木材研究者への研究助成も行っています。

30 日本複合・防音床材工業会

日本複合・防音床材工業会は、複合フローリング製造メーカーの正会員19社、複合資材メーカーなどの賛助会員49社で構成する団体です。当工業会は、技術委員会、広報委員会、資材流通委員会の活動を通じて、複合フローリング及び防音フローリングの普及と製品の安定供給に努めています。また、フローリング製品の品質向上のため複合・防音床材品質試験規格を策定しているほか、HPを通じてフローリング製品の紹介と解説を行うとともに、合法木材認定、国産材マーク使用許諾を行い、さらには関係省庁との意見交換会を通じて業界の発展に努めています。

